

○大阪電気通信大学学則

第1章 総則

(名称)

第1条 本大学は、大阪電気通信大学(以下「本学」という。)と称する。

(目的)

第2条 本学は、教育基本法(昭和22年法律第25号)及び学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき専門の学術を教授研究し、知的並びに道徳的な完成を期し、更に応用能力を展開させ得る人材の育成を目的とする。

(自己点検評価等)

第2条の2 本学は、教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

(学部及び学科)

第3条 本学に次の学部及び学科をおく。

学部	学科
工学部	電気電子工学科 電子機械工学科 機械工学科 基礎理工学科
健康情報学部	健康情報学科
情報通信工学部	情報工学科 通信工学科
総合情報学部	デジタルゲーム学科 ゲーム&メディア学科 情報学科
建築・デザイン学部	建築・デザイン学科

2 前項各学部及び学科の人材の養成に関する目的は、大阪電気通信大学学部規則(以下「学部規則」という。)に定める。

(機構)

第3条の2 本学に各学部学科と連携し専門力及び社会人基礎力教育の検討及び実施のため共通教育機構をおく。

(大学院)

第3条の3 本学に大学院をおく。

2 大学院の学則は、別に定める。

(附属施設及び機関)

第3条の4 本学に図書館、国際交流センター、メディアコミュニケーションセンター、エレクトロニクス基礎研究所、メカトロニクス基礎研究所、情報学研究所、先端マルチメディア合同研究所、衛星通信研究施設、研究連携推進センター、地域連携・リカレント推進センター、ICT社会教育センター、教育開発推進センター、総合学生支援センター、実験センター、課外活動支援センター、医務室その他の附属施設及び機関を置く。

2 附属施設及び機関に関する事項は、各規則に定める。

(収容定員)

第4条 学部及び学科の収容定員は次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
工学部	電気電子工学科	80名	—	320名
	電子機械工学科	80名	—	320名
	機械工学科	90名	—	360名
	基礎理工学科	86名	—	344名
	小計	336名	—	1,344名
健康情報学部	健康情報学科	165名	2名	664名
情報通信工学部	情報工学科	160名	—	640名
	通信工学科	80名	—	320名
	小計	240名	—	960名
総合情報学部	デジタルゲーム学科	153名	1名	614名
	ゲーム&メディア学科	122名	—	488名
	情報学科	90名	—	360名
	小計	365名	1名	1,462名
建築・デザイン学部	建築・デザイン学科	150名	—	600名
合計		1,256名	3名	5,030名

(修業年限及び在学年限)

第5条 学部の修業年限は4年とする。

2 学生は8年を超えて在学することはできない。

3 前2項の規定にかかわらず、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する学生(以下「長期履修学生」という。)がその旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる。

4 長期履修学生の申し出は、入学時に行うものとする。

第2章 学年、学期及び休業日

(学年)

第6条 学年は4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年を分けて次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 学長は、前項に定める前期の終期及び後期の始期を変更することができる。

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 本学の創立記念日 10月1日

(4) 夏期休業日 8月1日から9月30日まで

(5) 冬期休業日 12月24日から翌年1月7日まで

2 前項の規定にかかわらず、特に必要な場合には休業日に授業を行うことがある。

3 学長は必要な場合、学部教授会の議を経て、休業日を臨時に変更し、又は第1項に定めるもののほか、臨時の休業日を定めることができる。

第3章 入学、退学、休学、転部及び転科

(入学の時期)

第9条 入学の時期は学年の始めとする。

(入学資格)

第10条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- (8) 本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学の出願)

第11条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類に入学検定料を添えて指定の期日までに提出しなければならない。

- 2 入学検定料については、別に定める。

(入学者の選考)

第12条 前条の入学志願者については、選考により入学を許可すべき者を決定する。

- 2 前項の選考の方法及び基準は、運営会議の議を経て学長が定める。

(入学手続及び入学許可)

第13条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、指定の期日までに、誓約書その他本学所定の書類を提出するとともに、所定の入学金及び学費を納付しなければならない。

- 2 学長は前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。
- 3 前項により入学を許可された者は、入学式に出席し、かつ入学の宣誓をしなければならない。

(編入学、再入学)

第14条 本学に編入学を志願する者があるときは、編入学定員の範囲において、又は、編入学定員のない学科においては欠員のある場合に限り、選考のうえ入学を許可する。

- 2 本学に再入学を志願する者があるときは、選考のうえ入学を許可する。

3 編入学及び再入学について必要な事項は、別に定める。

(退学)

第15条 退学しようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

(休学)

第16条 疾病その他やむを得ない事情により、3か月以上にわたって修学することのできない者は、学長が許可した場合休学することができる。

(休学の期間)

第17条 休学期間は学年末を超えることはできない。ただし、特別の理由がある場合は、学長が許可した場合、休学期間を延長することができる。

2 休学期間は通算して2年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、更に2年以内に限って延長することができる。

3 休学期間は在学年数に算入しない。

(復学)

第18条 休学の理由が消滅した場合は、学長が許可した場合、復学することができる。ただし、休学期間が3か月未満となる場合は、休学許可を取り消す。

(除籍)

第19条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者を除籍する。

- (1) 第5条第2項に定める在学年限を超えた者
- (2) 学費の納入を怠り、督促してもなお納入しない者
- (3) 死亡した者
- (4) 第13条第3項に定める入学式に正当な理由なく欠席した者又は宣誓しない者

(転部)

第20条 転部を願い出た者については、志望する学部欠員がある場合に限り、選考のうえ許可することがある。

(転科)

第20条の2 転科を願い出た者については、志望する学科に欠員がある場合に限り、選考のうえ許可することがある。

(二重学籍の禁止)

第20条の3 本学の学生は、本学が認めた場合を除いて、他の学部、研究科又は他の大学(短期大学を含む。)に在籍することはできない。

第4章 教育課程及び履修方法等

(授業科目)

第21条 教育課程は、授業科目を4年間に配当し、これを編成する。

- 2 授業科目を、共通科目及び専門教育科目に区分し、区分ごとに修得すべき単位数を定める。
- 3 専門教育科目については、学科ごとに必修科目を定める。
- 4 開設する授業科目の名称、単位数、配当年次等については、学部規則に定める。
- 5 授業科目の履修について必要な事項は、別に定める。
- 6 授業科目は、その授業の方法、内容及び年間の計画並びに成績評価の基準をあらかじめ学生に明示するものとする。

(授業の方法)

第21条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

- 2 文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 前項の授業の方法により修得する単位数は、60単位を超えないものとする。

(教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第21条の3 本学は、本学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

(教職課程)

第22条 第21条に定めるもののほか、教職に関する授業科目をおく。

- 2 前項の授業科目の名称、単位数、配当年次等は、学部規則に定める。

(単位の計算方法)

第23条 1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間の授業をもって1単位とし、詳細は学部規則に定める。

- 2 前項の規定に関わらず、卒業研究、卒業制作及び卒業設計の授業科目については、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合、これに必要な学修等を考慮して単位数を定める。

(授業期間)

第23条の2 各授業科目の授業は、13週にわたる期間を単位として行う。ただし、教育上の特別の必要があると認められる場合は、13週より短い特定の期間において授業を行うこ

とができる。

(単位の授与等)

第24条 授業科目を履修し、試験その他の本学が定める適切な方法により学修の成果を評価し、合格した者には、所定の単位を与える。

- 2 試験等の成績は、S（秀）、A（優）、B（良）、C（可）、D（不可）をもって表し、S（秀）、A（優）、B（良）、C（可）を合格とする。
- 3 前項の規定にかかわらず、特に定める授業科目の成績は、G（合格）、D（不合格）をもって表す。
- 4 授業科目の成績評価は、学部規則第23条に従って適切に行うものとする。
- 5 試験について必要な事項は、別に定める。

(他の大学等における授業科目の履修又は学修)

第24条の2 教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなす。

- 2 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与える。
- 3 学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合には、第1項の規定を準用する。
- 4 前3項により修得したものとみなし、又は与える単位数は、合わせて60単位を超えないものとする。
- 5 教育上有益と認める基準及び手続きについては、別に定める。

(入学前の既修得単位等の認定)

第24条の3 教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなす。

- 2 教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第2項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与える。
- 3 学生が外国の大学又は短期大学において修得した単位については、第1項の規定を準用する。
- 4 前3項により修得したものとみなし、又は与える単位数は、編入学及び再入学の場合を除き、前条第1項から第3項までにより本学において修得したものとみなし、又は与える

単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

- 5 教育上有益と認める基準及び手続きについては、別に定める。

(特別の課程)

第24条の4 本学は、教育研究の成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するため、文部科学大臣が別に定めるところにより、本学の学生以外の者を対象とした特別の課程を編成し、これを修了した者に対し、修了の事実を証する証明書を交付することができる。

- 2 特別の課程の編成等に関し必要な事項は、別に定める。

第5章 卒業及び学士の学位等

(卒業の要件)

第25条 本学を卒業するためには、4年(編入学又は再入学した者については、第14条第3項によって定める年数)以上在学し、学部規則に定めるところにより、124単位以上を修得しなければならない。

- 2 学長は、前項の規定にかかわらず、本学の学生として3年以上在学し、大学院への進学を希望している者で、学部の定める卒業要件を満たし、かつ、優秀な成績を修めたと認めた場合、学部長が推薦し教授会の意見を参酌し、卒業を認めることができる。

(卒業)

第26条 学長は、前条の規定による卒業の要件を備えた者には、教授会の意見を参酌し、卒業を認め、学士の学位を授与する。

- 2 学士の学位は、卒業した学部に応じて、次のとおり定める。

工学部 学士(工学)

健康情報学部 健康情報学科 医療工学専攻 学士(工学)

健康情報学科 理学療法学専攻 学士(理学療法学)

健康情報学科 スポーツ科学専攻 学士(スポーツ科学)

情報通信工学部 情報工学科 学士(情報工学)

通信工学科 学士(工学)

総合情報学部 学士(情報学)

建築・デザイン学部 学士(工学)

(資格の取得)

第27条 本学において取得することができる教育職員免許状の種類は、次のとおりとする。

学部	学科	免許状の種類
工学部	電気電子工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)(情報)
	電子機械工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)
	機械工学科	中学校教諭一種免許状(数学)(技術) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)
	基礎理工学科	中学校教諭一種免許状(数学)(理科) 高等学校教諭一種免許状(数学)(理科)
健康情報学部	健康情報学科	中学校教諭一種免許状(数学)
	医療工学専攻	高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)
	健康情報学科	中学校教諭一種免許状(保健体育)
	スポーツ科学専攻	高等学校教諭一種免許状(保健体育)
情報通信工学部	情報工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)(情報)
	通信工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)(情報)
総合情報学部	情報学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(情報)

2 前項の教育職員免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、第25条に定める卒業の要件を満たすほか、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び同法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に定める所要の単位を修得しなければならない。

3 前項に定める資格を得るための履修方法は、別に定める。

第6章 科目履修生、研究生及び外国人留学生等

(科目履修生)

第28条 本学において特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、本学の教育研究に支障のない限り、学部教授会で選考のうえ、科目履修生として入学を許可することがある。

2 科目履修生について必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第28条の2 本学において特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、本学

の教育研究に支障のない限り、学部教授会で選考のうえ、聴講生として入学を許可することがある。

2 聴講生について必要な事項は、別に定める。

(研究生)

第29条 本学において特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、本学の教育研究に支障のない限り、学部教授会で選考のうえ、研究生として入学を許可することがある。

2 研究生について必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第30条 外国人で本学に入学を志願する者があるときは、運営会議で選考のうえ、外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生について必要な事項は、別に定める。

第7章 学費及びその他の費用

(学費)

第31条 入学金及び学費の金額は別表第4のとおりとする。

(その他の費用)

第32条 学費の他学習等に必要な費用は、別にこれを徴収することがある。

(学費等の納入)

第33条 学費及びその他の費用の納入については、別に定める。

(休学の場合の学費)

第34条 休学期間中の者については学費を免除し、在籍料を徴収する。

2 在籍料については、別に定める。

(既納の学費等)

第35条 既納の学費等は原則としてこれを返付しない。

第8章 賞罰

(表彰)

第36条 次の各号のいずれかに該当する者に対し、学部長は学部教授会の議を経て、これを賞することがある。

(1) 成績特に優秀なる者

(2) 品行方正にして他学生の模範となる者

(懲戒)

第37条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、学部教授会の議を十分に考慮した上で、学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者についてこれを行う。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3) 正当の理由なくして、出席常でない者

(4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

4 懲戒の手続きについては、別に定める学生の懲戒処分に関する規則による。

第9章 教育研究実施組織等

(教育研究実施組織等)

第37条の2 本学は、教育研究上の目的を達成するため、必要な教員及び事務職員からなる教育研究実施組織を編成する。

2 本学は、教育研究実施組織を編成するに当たり、教育研究活動等の運営が組織的かつ効果的に行われるよう、教員及び事務職員等相互の適切な役割分担の下での協働や組織的な連携体制を確保しつつ、教育研究に係る責任の所在を明確にする。

3 本学は、学生に対し、課外活動、修学、進路選択及び心身の健康に関する指導及び援助等の厚生補導を組織的に行うため、専属の職員を置く組織を編成する。

4 本学は、教育研究実施組織及び前項の組織の円滑かつ効果的な業務の遂行のための支援、大学運営に係る企画立案、本学以外の者との連携、人事、総務、財務、広報、情報システム並びに施設及び設備の整備その他の大学運営に必要な業務を行うため、専属の職員を置く組織を編成する。

5 本学は、大学及び学部等の教育上の目的に応じ、学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を、教育課程の実施及び厚生補導を通じて培うことができるよう、大学内の組織の有機的な連携を図り、適切な体制を整える。

(職員)

第38条 本学の職員の種類は次のとおりとする。

学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員

2 学長は、人格が高

潔で、学識が優れ、かつ、大学運営に関し識見を有する者であつて、校務をつかさどり所属職員を統督する。

- 3 教授は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の特に優れた知識、能力及び実績を有し、かつ、大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- 4 准教授は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の優れた知識、能力及び実績を有し、かつ、大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- 5 講師は、教授又は准教授に準ずる。
- 6 助教は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の知識及び能力を有し、かつ、大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- 7 助手は、その所属する組織における教育の円滑な実施に必要な業務に従事する。
- 8 事務職員に関する事項は、学校法人大阪電気通信大学事務組織規則に規定するほか、必要に応じ別に定める。

第38条の2 本学に必要な応じて副学長を置くことができる。

- 2 副学長は、学長を補佐し、その命を受けて本学の管理運営に関する重要な事項についての企画及び各部門間の調整を行う。

第38条の3 学部には学部長をおき、教授をもって充てる。

- 2 学部長は、学長を補佐し、その命を受けて本学の教学運営業務を遂行し、各学部内の業務を処理するとともに、各学部に所属する職員を指揮監督する。

第38条の4 削除

第38条の5 本学は、各授業科目について、当該授業科目を担当する教員以外の教員、学生その他の大学が定める者(以下、「指導補助者」という。)に補助させることができ、また、十分な教育効果を上げることができると認められる場合は、当該授業科目を担当する教員の指導計画に基づき、指導補助者に授業の一部を分担させることができる。

第39条 削除本学に、以下の事務をつかさどるために事務組織を置く。

第10章 運営組織

(運営会議)

第40条 本学に、運営会議をおく。

- 2 運営会議は、大学及び大学院の運営に関する全学的事項を審議し、学長の意思決定の円滑化を図る。
- 3 運営会議に関する事項は、別に定める。

(学部教授会)

第41条 本学の各学部及び共通教育機構に、学部教授会をおく。

2 学部教授会に関する事項は、別に定める。

第42条 削除

第42条の2 削除

第43条 削除

第11章 その他

(施行細則)

第44条 本学則の施行に必要な細則は、別に定める。

(学則の改正)

第45条 本学則の改正は、学部教授会での意見を参酌し、運営会議の審議を経て学長が理事長に上程し、常任理事会での審議を経て理事会で決定する。

附 則 1

本学則は昭和36年4月1日からこれを施行する。

昭和40年3月20日改正

昭和40年4月1日施行

昭和49年3月4日改正

昭和49年4月1日施行

昭和50年4月1日改正・施行

昭和52年4月1日改正・施行

昭和53年4月1日改正・施行

昭和54年4月1日改正・施行

昭和55年4月1日改正・施行

昭和55年10月31日改正・施行

昭和56年4月1日改正・施行

昭和57年4月1日改正・施行

昭和58年4月1日改正・施行

昭和59年4月1日改正・施行

昭和60年4月1日改正・施行

昭和60年6月13日改正・施行

昭和61年4月1日改正・施行

昭和62年4月1日改正・施行

昭和63年4月1日改正・施行

平成元年4月1日改正・施行

平成2年4月1日改正・施行

平成3年4月1日改正・施行

平成4年4月1日改正・施行

平成5年4月1日改正・施行

平成6年4月1日改正・施行

平成7年4月1日改正・施行

平成8年4月1日改正・施行

平成9年4月1日改正・施行

平成10年4月1日改正・施行

平成10年11月1日改正・施行

平成11年4月1日改正・施行

平成12年4月1日改正・施行

平成13年4月1日改正・施行

平成14年4月1日改正・施行

附 則 2

- 1 第21条、第25条および第26条については、昭和54年度以前に入学した者、昭和55年度2年次以上に編入学または再入学した者、昭和56年度3年次以上に編入学または再入学した者ならびに昭和57年度4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。
- 2 第21条、第25条および第26条については、昭和59年度以前に入学した者、昭和60年度2年次以上に編入学または再入学した者、昭和61年度3年次以上に編入学または再入学した者ならびに昭和62年度4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。
- 3 第31条については、昭和60年度以前に入学、編入学または再入学した者は従前の当該規定を適用する。
- 4 第19条第2号については、昭和59年度以前に入学した者、昭和60年度以前に2年次以上に編入学または再入学した者、昭和61年度以前に3年次以上に編入学または再入学した者ならびに昭和62年度以前に4年次に再入学した者には適用しない。
- 5 第4条に規定する収容定員は、昭和62年度から平成元年度までの間は、次のとおりとする。

学部学科		昭和62年度		昭和63年度		平成元年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部	電子工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名
	通信工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名
	電子物性工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名
	電子機械工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名
	経営工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名
	精密工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名
	応用電子工学科	120名	360名	120名	400名	120名	440名

6 第21条、第25条および第26条については、昭和61年度以前に入学した者、昭和62年度2年次以上に編入学または再入学した者、昭和63年度3年次以上に編入学または再入学した者ならびに平成元年度4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。

7 昭和63年度以前の入学者については、学費のうち維持・拡充費を次のとおりとする。

- (1) 昭和61～63年度入学者 288,400円
- (2) 昭和59、60年度入学者 257,500円
- (3) 昭和57、58年度入学者 216,300円

8 第21条、第22条、第25条、第26条および第27条については、平成元年度以前に入学した者、平成2年度2年次以上に編入学または再入学した者、平成3年度3年次以上に編入学または再入学した者ならびに平成4年度4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。

9 第4条に規定する収容定員は、平成2年度から平成13年度までの間は、次のとおりとする。

学部学科		平成2年度		平成3年度		平成4年度		平成5年度 ～平成10 年度		平成11年 度		平成12年 度		平成13年 度	
		入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員
工学部	電子工学科	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490
	通信工学科	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490

部	電子物性工	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490
学科															
	電子機械工	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490
学科															
	経営工学科	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490
	精密工学科	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490
	応用電子工	130	490	130	500	130	510	130	520	120	510	120	500	120	490
学科															

10 第21条、第25条、第26条については、平成2年度以前に入学した者、平成3年度2年次以上に編入学または再入学した者、平成4年度3年次以上に編入学または再入学した者ならびに平成5年度4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。

11 第21条、第25条、第26条については、平成3年度以前に入学した者、平成4年度2年次以上に編入学または再入学した者、平成5年度3年次以上に編入学または再入学した者ならびに平成6年度4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。

12 第21条、第23条、第25条、第26条については、平成6年度2年次以上に在学する者、平成7年度3年次以上に在学する者ならびに平成8年度4年次に在学する者は従前の当該規定を適用する。

13 第4条に規定する収容定員は、平成7年度から平成13年度までの間は、次のとおりとする。

年度 学部・学科		平成7年度		平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
学部	学科	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員
工学部	電子工学科	120	510	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	通信工学科	120	510	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	電子物性工学科	120	510	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	電子機	120	510	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450

	械工学科														
	精密工学科	120	510	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	応用電子工学科	120	510	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	小計	720	3450	720	3260	720	3070	720	2880	660	2820	660	2760	660	2700
情報工学部	情報工学科	190	190	190	380	190	570	190	760	180	750	180	740	180	730
合計		910	3640	910	3640	910	3640	910	3640	840	3570	840	3500	840	3430

14 経営工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成7年3月31日に当該学科に在学する者が、在学なくなるまでの間、従前の学則を存続する。

15 第4条に規定する収容定員は、平成8年度から平成13年度までの間は、次のとおりとする。

学部・学科		年度平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部	電子工学科	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	通信工学科	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	電子物性工学科	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	電子機械工学科	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450
	知能機械工学科	120	120	120	240	120	360	110	470	110	460	110	450
	応用電子工学科	120	500	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450

	小計	720	3260	720	3070	720	2880	660	2820	660	2760	660	2700
情報工学部	情報工学科	190	380	190	570	190	760	180	750	180	740	180	730
合計		910	3640	910	3640	910	3640	840	3570	840	3500	840	3430

16 精密工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成8年3月31日に当該学科に在学する者が、在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

17 第4条に規定する収容定員は、平成9年度から平成14年度までの間は、次のとおりとする。

学部・学科		年度平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部	電子工学科	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450	110	440
	通信工学科	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450	110	440
	電子材料工学科	120	120	120	240	110	350	110	460	110	450	110	440
	電子機械工学科	120	490	120	480	110	470	110	460	110	450	110	440
	知能機械工学科	120	240	120	360	110	470	110	460	110	450	110	440
	光システム工学科	120	120	120	240	110	350	110	460	110	450	110	440
	小計	720	3070	720	2880	660	2820	660	2760	660	2700	660	2640
情報工学部	情報工学科	190	570	190	760	180	750	180	740	180	730	180	720
合計		910	3640	910	3640	840	3570	840	3500	840	3430	840	3360

18 電子物性工学科および応用電子工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成9年3月31日に当該学科に在学する者が、在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

19 工学部については、改正後の第3条にかかわらず、平成10年3月31日に当該学部 に在学する者が在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

20 第4条に規定する収容定員は、平成11年度は次のとおりとする。

年度	平成11年度
----	--------

学部・学科			
学部	学科	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	120	480
	通信工学科	120	480
	電子材料工学科	120	480
	電子機械工学科	120	480
	知能機械工学科	120	480
	光システム工学科	120	480
	小計	720	2880
情報工学部	情報工学科	190	760
合計		910	3640

21 第4条に規定する収容定員は、平成12年度から平成18年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
学部	学科	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	118	478	116	474	114	468	112	460	110	452	110	446	110	442
	通信工学科	110	470	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440
	電子材料工学科	110	470	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440
	電子機械工学科	110	470	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440
	知能機械工学科	110	470	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440
	光システム工学科	110	470	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440
	小計	668	2828	666	2774	664	2718	662	266	660	265	660	264	660	264

								0	2	6	2				
工学部第2部	電子工学科	60	180	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	知能機械工学科	60	180	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	360	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480
総合情報学部	情報工学科	188	758	186	754	184	748	182	740	180	732	180	726	180	722
	メディア情報文化学科	130	130	130	260	130	420	130	580	130	580	130	580	130	580
	小計	318	888	316	1014	314	1168	312	1320	310	1312	310	1306	310	1302
合計		1106	4076	1102	4268	1098	4366	1094	4460	1094	4440	1090	4432	1090	4424

22 情報工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成12年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

23 第4条に規定する収容定員は、平成13年度から平成19年度までの間は、次のとおりとする。

学部・学科		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	116	474	114	468	112	460	110	452	110	446	110	442	110	440
	通信工学科	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440	110	440
	電子材料工学科	80	430	80	390	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	110	460	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440	110	440
	知能機械工学科	90	440	90	410	90	380	90	360	90	360	90	360	90	360

工学部第1部	電子工学科	114	468	112	460	110	452	110	446	110	442	110	440	110	440
	通信工学科	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440	110	440	110	440
	電子材料工学科	80	390	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	110	450	110	440	110	440	110	440	110	440	110	440	110	440
	機械工学科	90	410	90	380	90	360	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	80	390	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320	80	320
	医療福祉工学科	80	160	80	250	80	340	80	340	80	340	80	340	80	340
	小計	664	2718	662	2670	660	2672	660	2666	660	2662	660	2660	660	2660
工学部第2部	電子工学科	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	機械工学科	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480
総合情報学部	情報工学科	184	748	182	740	180	732	180	726	180	722	180	720	180	720
	メディア情報	130	420	130	580	130	580	130	580	130	580	130	580	130	580
	文化学科														
	小計	314	1168	312	1320	310	1312	310	1306	310	1302	310	1300	310	1300
合計		1098	4366	1094	4470	1090	4464	1090	4452	1090	4444	1090	4440	1090	4440

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定員は期間付定員を含む。

26 工学部第1部および工学部第2部の知能機械工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成14年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

附 則

1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。

2 第4条に規定する収容定員は、平成15年度から平成19年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科		年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
学部	学科	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員
工学部第1部	電子工学科	102	450	100	432	100	416	100	402	100	400	100	400
	通信工学科	100	430	100	420	100	410	100	400	100	400	100	400
	電子材料工学科	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	430	100	420	100	410	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	380	90	360	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320	80	320
	医療福祉工学科	80	250	80	340	80	340	80	340	80	340	80	340
	小計	632	2640	630	2612	630	2576	630	2542	630	2540	630	2540
工学部第2部	電子工学科	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	機械工学科	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480
総合情報学部	情報工学科	182	740	180	732	180	726	180	722	180	720	180	720
	メディア情報文化学科	130	580	130	580	130	580	130	580	130	580	130	580
	小計	312	1320	310	1312	310	1306	310	1302	310	1300	310	1300
合計		1064	4440	1060	4404	1060	4362	1060	4324	1060	4320	1060	4320

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定員は期間付定員を含む。

附 則

- この学則は、平成15年4月1日から施行する。
- 第4条に規定する収容定員は、平成15年度から平成19年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科		年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
		入学定員		収容定員		入学定員		収容定員		入学定員		収容定員	

学部	学科	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員	入学 定員	収容 定員
工学部第 1部	電子工学科	102	450	100	432	100	416	100	402	100	400
	通信工学科	100	430	100	420	100	410	100	400	100	400
	電子材料工学科	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	430	100	420	100	410	100	400	100	400
	機械工学科	90	380	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	80	350	80	320	80	320	80	320	80	320
	医療福祉工学科	80	250	80	340	80	340	80	340	80	340
	小計	632	2640	630	2612	630	2576	630	2542	630	2540
工学部第 2部	電子工学科	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	機械工学科	60	240	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	480	120	480	120	480	120	480	120	480
総合情報 学部	情報工学科	182	740	180	732	180	726	180	722	180	720
	メディア情報文化学 科	130	580	130	580	130	580	130	580	130	580
	デジタルゲーム学科	110	110	110	220	110	360	110	500	110	500
	小計	422	1430	420	1532	420	1666	420	1802	420	1800
合計		1174	4550	1170	4624	1170	4722	1170	4824	1170	4820

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定員は期間付定員を含む。

附 則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成15年9月16日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 平成15年度末に工学部第1部医療福祉工学科に在籍中の学生すべてを平成16年度から医療福祉工学部医療福祉工学科学生とする。
- 3 第4条に規定する収容定員は、平成16年度から平成19年度までの間、次のとおりとする。

る。

年度 学部・学科		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
学部	学科	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	432	100	416	100	402	100	400
	通信工学科	100	420	100	410	100	400	100	400
	電子材料工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	420	100	410	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	小計	550	2272	550	2236	550	2202	550	2200
工学部第2部	電子工学科	60	240	60	240	60	240	60	240
	機械工学科	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	480	120	480	120	480	120	480
医療福祉学部	医療福祉工学科	80	340	80	340	80	340	80	340
工学部	小計	80	340	80	340	80	340	80	340
総合情報学部	情報工学科	180	732	180	726	180	722	180	720
	メディア情報文化学科	130	580	130	580	130	580	130	580
	デジタルゲーム学科	110	220	110	360	110	500	110	500
	小計	420	1532	420	1666	420	1802	420	1800
合計		1170	4624	1170	4722	1170	4824	1170	4820

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定員は、期間付定員を含む。

附 則

- 1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1―5については、平成15年度以前に入学した者、平成16年度に2年次以上に編入学または再入学した者、平成17年度に3年次以上に編入学または再入学した者および平成18年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成17年度から平成20年度までの間、次のとおりとする。

年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
学部・学科									
学部	学科	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	416	100	402	100	400	100	400
	通信工学科	100	410	100	400	100	400	100	400
	電子材料工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	410	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	小計	550	2236	550	2202	550	2200	550	2200
工学部第2部	電子工学科	60	240	60	240	60	240	60	240
	機械工学科	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	480	120	480	120	480	120	480
医療福祉工学部	医療福祉工学科	120	380	120	420	120	460	120	500
	小計	120	380	120	420	120	460	120	500
総合情報学部	情報工学科	180	726	180	722	180	720	180	720
	メディア情報文化学科	130	580	130	580	130	580	130	580
	デジタルゲーム学科	110	360	110	500	110	500	110	500
	小計	420	1666	420	1802	420	1800	420	1800
合計		1210	4762	1210	4904	1210	4940	1210	4980

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定員は、期間付定員を含む。

附 則

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。

2 第4条に規定する収容定員は、平成17年度から平成20年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
学部	学科	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	416	100	402	100	400	100	400
	通信工学科	—	310	—	200	—	100	—	—
	電子材料工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	410	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	240	—	160	—	80	—	—
	小計	370	2,056	370	1,842	370	1,660	370	1,480
工学部第2部	電子工学科	60	240	60	240	60	240	60	240
	機械工学科	60	240	60	240	60	240	60	240
	小計	120	480	120	480	120	480	120	480
医療福祉工学部	医療福祉工学科	80	340	80	340	80	340	80	340
	小計	80	340	80	340	80	340	80	340
情報通信工学部	情報工学科	180	180	180	360	180	540	180	720
	通信工学科	100	100	100	200	100	300	100	400
	光システム工学科	80	80	80	160	80	240	80	320
	小計	360	360	360	720	360	1,080	360	1,440
総合情報学部	情報工学科	—	546	—	362	—	180	—	—
	メディア情報文化学科	130	580	130	580	130	580	130	580
	デジタルゲーム学科	110	360	110	500	110	500	110	500
	小計	240	1,486	240	1,442	240	1,260	240	1,080
合計		1,170	4,722	1,170	4,824	1,170	4,820	1,170	4,820

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定

員は、期間付定員を含む。

- 3 工学部第1部通信工学科および光システム工学科ならびに総合情報学部情報工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成17年3月31日に当該学科に在学する者が、在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

附 則

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成17年度から平成20年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科		年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	416	100	402	100	400	100	400	100	400
	通信工学科	—	310	—	200	—	100	—	—	—	—
	電子材料工学科	80	320	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	410	100	400	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	240	—	160	—	80	—	—	—	—
	小計	370	2,056	370	1,842	370	1,660	370	1,480	370	1,480
工学部第2部	電子工学科	40	220	40	200	40	180	40	160	40	160
	機械工学科	40	220	40	200	40	180	40	160	40	160
	小計	80	440	80	400	80	360	80	320	80	320
医療福祉工学部	医療福祉工学科	120	380	120	420	120	460	120	500	120	500
情報通信工学部	情報工学科	180	180	180	360	180	540	180	720	180	720
	通信工学科	100	100	100	200	100	300	100	400	100	400
	光システム工学科	80	80	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	360	360	360	720	360	1,080	360	1,440	360	1,440
総合情報学部	情報工学科	—	546	—	362	—	180	—	—	—	—
	メディア情報文化	100	550	100	520	100	490	100	460	100	460

	学科								
	デジタルゲーム学	110	360	110	500	110	500	110	500
	科								
	メディアコンピュ	70	70	70	140	70	210	70	280
	ータシステム学科								
	小計	280	1,526	280	1,522	280	1,380	280	1,240
合計		1,210	4,762	1,210	4,904	1,210	4,940	1,210	4,980

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度までの収容定員は、期間付定員を含む。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成17年5月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。

2 第4条に規定する収容定員は、平成18年度から平成21年度までの間、次のとおりとする。

年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
学部・学科		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	402	100	400	100	400	100	400
	通信工学科	—	200	—	100	—	—	—	—
	電子材料工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	400	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	160	—	80	—	—	—	—
	小計	370	1,842	370	1,660	370	1,480	370	1,480
工学部第2部	電子工学科	40	200	40	180	40	160	40	160
	機械工学科	40	200	40	180	40	160	40	160

	小計	80	400	80	360	80	320	80	320
医療福祉	医療福祉工学科	120	420	120	460	120	500	120	500
工学部	小計	120	420	120	460	120	500	120	500
情報通信	情報工学科	180	360	180	540	180	720	180	720
工学部	通信工学科	100	200	100	300	100	400	100	400
	光システム工学科	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	360	720	360	1,080	360	1,440	360	1,440
総合情報	情報工学科	—	362	—	180	—	—	—	—
学部	メディア情報文化	—	420	—	290	—	130	—	—
	学科								
	デジタルアート・	100	100	100	200	100	330	100	460
	アニメーション学								
	科								
	デジタルゲーム学	110	500	110	500	110	500	110	500
	科								
	メディアコンピュ	70	140	70	210	70	280	70	280
	ータシステム学科								
	小計	280	1,522	280	1,380	280	1,240	280	1,240
合計		1,210	4,904	1,210	4,940	1,210	4,980	1,210	4,980

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度の収容定員は、期間付定員を含む。

- 3 総合情報学部メディア情報文化学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成18年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成18年度から平成21年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		入学定	収容定	入学定	収容定	入学定	収容定	入学定	収容定
学部	学科								

		員	員	員	員	員	員	員	員
工学部第 1部	電子工学科	100	402	100	400	100	400	100	400
	通信工学科	—	200	—	100	—	—	—	—
	電子材料工学科	—	240	—	160	—	80	—	—
	応用化学科	80	80	80	160	80	240	80	320
	電子機械工学科	100	400	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	160	—	80	—	—	—	—
	小計	370	1,842	370	1,660	370	1,480	370	1,480
工学部第 2部	電子工学科	40	200	40	180	40	160	40	160
	機械工学科	40	200	40	180	40	160	40	160
	小計	80	400	80	360	80	320	80	320
医療福祉 工学部	医療福祉工学科	120	420	120	460	120	500	120	500
	小計	120	420	120	460	120	500	120	500
情報通信 工学部	情報工学科	180	360	180	540	180	720	180	720
	通信工学科	100	200	100	300	100	400	100	400
	光システム工学科	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	360	720	360	1,080	360	1,440	360	1,440
総合情報 学部	情報工学科	—	362	—	180	—	—	—	—
	メディア情報文化 学科	100	520	100	490	100	460	100	460
	デジタルゲーム学 科	110	500	110	500	110	500	110	500
	メディアコンピュ ータシステム学科	70	140	70	210	70	280	70	280
	小計	280	1,522	280	1,380	280	1,240	280	1,240
	合計	1,210	4,904	1,210	4,940	1,210	4,980	1,210	4,980

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度の収容定員は、期間付定員を含む。

3 工学部第1部電子材料工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成18年3月31

日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成18年度から平成21年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
学部	学科	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	402	100	400	100	400	100	400
	通信工学科	—	200	—	100	—	—	—	—
	電子材料工学科	80	320	80	320	80	320	80	320
	電子機械工学科	100	400	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	160	—	80	—	—	—	—
	小計	370	1,842	370	1,660	370	1,480	370	1,480
工学部第2部	電子工学科	20	180	20	140	20	100	20	80
	機械工学科	40	200	40	180	40	160	40	160
	小計	60	380	60	320	60	260	60	240
医療福祉工学部	医療福祉工学科	120	420	120	460	120	500	120	500
	理学療法学科	40	40	40	80	40	120	40	160
	小計	160	460	160	540	160	620	160	660
情報通信工学部	情報工学科	180	360	180	540	180	720	180	720
	通信工学科	80	180	80	260	80	340	80	320
	光システム工学科	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	340	700	340	1,040	340	1,380	340	1,360
総合情報学部	情報工学科	—	362	—	180	—	—	—	—
	メディア情報文化学科	100	520	100	490	100	460	100	460
	デジタルゲーム学	110	500	110	500	110	500	110	500

科									
メディアコンピュータシステム学科	70	140	70	210	70	280	70	280	
小計	280	1,522	280	1,380	280	1,240	280	1,240	
合計	1,210	4,904	1,210	4,940	1,210	4,980	1,210	4,980	

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度の収容定員は、期間付定員を含む。

附 則

- この学則は、平成18年4月1日から施行する。
- 第4条に規定する収容定員は、平成18年度から平成21年度までの間、次のとおりとする。

年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
学部・学科									
学部	学科	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	100	402	100	400	100	400	100	400
	通信工学科	—	200	—	100	—	—	—	—
	電子材料工学科	—	240	—	160	—	80	—	—
	応用化学科	80	80	80	160	80	240	80	320
	電子機械工学科	100	400	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	160	—	80	—	—	—	—
	小計	370	1,842	370	1,660	370	1,480	370	1,480
工学部第2部	電子工学科	20	180	20	140	20	100	20	80
	機械工学科	40	200	40	180	40	160	40	160
	小計	60	380	60	320	60	260	60	240
医療福祉工学部	医療福祉工学科	120	420	120	460	120	500	120	500
	理学療法学科	40	40	40	80	40	120	40	160
	小計	160	460	160	540	160	620	160	660
情報通信	情報工学科	180	360	180	540	180	720	180	720

工学部	通信工学科	80	180	80	260	80	340	80	320
	光システム工学科	—	80	—	80	—	80	—	—
	光・エレクトロニクス学科	80	80	80	160	80	240	80	320
	小計	340	700	340	1,040	340	1,380	340	1,360
総合情報学部	情報工学科	—	362	—	180	—	—	—	—
	メディア情報文化学科	—	420	—	290	—	130	—	—
	デジタルアート・アニメーション学科	100	100	100	200	100	330	100	460
	デジタルゲーム学科	110	500	110	500	110	500	110	500
	メディアコンピュータシステム学科	70	140	70	210	70	280	70	280
	小計	280	1,522	280	1,380	280	1,240	280	1,240
	合計	1,210	4,904	1,210	4,940	1,210	4,980	1,210	4,980

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度の収容定員は、期間付定員を含む。

- 3 情報通信工学部光システム工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成18年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成18年度から平成21年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科		年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第	電子工学科	100	402	100	400	100	400	100	400	100	400

1部	通信工学科	—	200	—	100	—	—	—	—
	電子材料工学科	—	240	—	160	—	80	—	—
	応用化学科	80	80	80	160	80	240	80	320
	電子機械工学科	100	400	100	400	100	400	100	400
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360
	光システム工学科	—	160	—	80	—	—	—	—
	環境技術学科	60	60	60	120	60	180	60	240
	小計	430	1,902	430	1,780	430	1,660	430	1,720
工学部第 2部	電子工学科	—	160	—	100	—	40	—	—
	機械工学科	—	160	—	100	—	40	—	—
	小計	—	320	—	200	—	80	—	—
医療福祉 工学部	医療福祉工学科	120	420	120	460	120	500	120	500
	理学療法学科	40	40	40	80	40	120	40	160
	小計	160	460	160	540	160	620	160	660
情報通信 工学部	情報工学科	180	360	180	540	180	720	180	720
	通信工学科	80	180	80	260	80	340	80	320
	光システム工学科	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	340	700	340	1,040	340	1,380	340	1,360
総合情報 学部	情報工学科	—	362	—	180	—	—	—	—
	メディア情報文化 学科	—	420	—	290	—	130	—	—
	デジタルアート・ アニメーション学 科	100	100	100	200	100	330	100	460
	デジタルゲーム学 科	110	500	110	500	110	500	110	500
	メディアコンピュ ータシステム学科	70	140	70	210	70	280	70	280
	小計	280	1,522	280	1,380	280	1,240	280	1,240
	合計	1,210	4,904	1,210	4,940	1,210	4,980	1,210	4,980

(注) 工学部第1部電子工学科および総合情報学部情報工学科の平成18年度の収容定員は、期間付定員を含む。

- 3 工学部第2部電子工学科および機械工学科については、改正後の第3条にかかわらず、平成18年3月31日に当該学科に在学する者が、存在しなくなるまでの間、従前の学則を存続する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 改正後の規定にかかわらず、平成17年度以前に入学した者、平成18年度に2年次以上に編入学、再入学、転部または転科した者、平成19年度に3年次以上に編入学、再入学、転部または転科した者および平成20年度に4年次に編入学または再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成19年度から平成22年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科		年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
工学部第1部	電子工学科	90	390	90	380	90	370	90	360		
	通信工学科	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—
	電子材料工学科	—	160	—	80	—	—	—	—	—	—
	応用化学科	80	160	80	240	80	320	80	320		
	電子機械工学科	90	390	90	380	90	370	90	360		
	機械工学科	90	360	90	360	90	360	90	360		
	光システム工学科	—	80	—	—	—	—	—	—	—	—
	環境技術学科	60	120	60	180	60	240	60	240		
	基礎理工学科	40	40	40	80	40	120	40	160		
	小計	450	1,800	450	1,700	450	1,780	450	1,800		
工学部第2部	電子工学科	—	100	—	40	—	—	—	—	—	—

部	機械工学科	—	100	—	40	—	—	—	—
	小計	—	200	—	80	—	—	—	—
医療福祉 工学部	医療福祉工学科	120	460	120	500	120	500	120	500
	理学療法学科	40	80	40	120	40	160	40	160
	小計	160	540	160	620	160	660	160	660
情報通信 工学部	情報工学科	160	520	160	680	160	660	160	640
	通信工学科	80	260	80	340	80	320	80	320
	光システム工学科	—	80	—	80	—	—	—	—
	光・エレクトロニクス学科	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	320	1,020	320	1,340	320	1,300	320	1,280
総合情報 学部	情報工学科	—	180	—	—	—	—	—	—
	メディア情報文化学科	—	290	—	130	—	—	—	—
	デジタルアート・アニメーション学科	100	200	100	330	100	460	100	460
	デジタルゲーム学科	110	500	110	500	110	500	110	500
	メディアコンピュータシステム学科	70	210	70	280	70	280	70	280
	小計	280	1,380	280	1,240	280	1,240	280	1,240
合計		1,210	4,940	1,210	4,980	1,210	4,980	1,210	4,980

附 則

- この学則は、平成19年4月1日から施行する。
- 第4条に規定する収容定員は、平成19年度から平成22年度までの間、次のとおりとする。

年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
学部・学科									
		入学定	収容定	入学定	収容定	入学定	収容定	入学定	収容定

		員	員	員	員	員	員	員	員
工学部	電子工学科	90	90	90	180	90	270	90	360
	応用化学科	80	80	80	160	80	240	80	320
	電子機械工学科	90	90	90	180	90	270	90	360
	機械工学科	90	90	90	180	90	270	90	360
	環境技術学科	60	60	60	120	60	180	60	240
	基礎理工学科	40	40	40	80	40	120	40	160
	小計	450	450	450	900	450	1350	450	1800
工学部第1部	電子工学科	—	300	—	200	—	100	—	—
	通信工学科	—	100	—	—	—	—	—	—
	電子材料工学科	—	160	—	80	—	—	—	—
	応用化学科	—	80	—	80	—	80	—	—
	電子機械工学科	—	300	—	200	—	100	—	—
	機械工学科	—	270	—	180	—	90	—	—
	光システム工学科	—	80	—	—	—	—	—	—
	環境技術学科	—	60	—	60	—	60	—	—
	小計	—	1350	—	800	—	430	—	—
工学部第2部	電子工学科	—	100	—	40	—	—	—	—
	機械工学科	—	100	—	40	—	—	—	—
	小計	—	200	—	80	—	—	—	—
医療福祉工 学部	医療福祉工学科	120	460	120	500	120	500	120	500
	理学療法学科	40	80	40	120	40	160	40	160
	小計	160	540	160	620	160	660	160	660
情報通信工 学部	情報工学科	160	520	160	680	160	660	160	640
	通信工学科	80	260	80	340	80	320	80	320
	光システム工学科	—	80	—	80	—	—	—	—
	光・エレクトロニ クス学科	80	160	80	240	80	320	80	320
	小計	320	1020	320	1340	320	1300	320	1280
	小計	320	1020	320	1340	320	1300	320	1280
総合情報学	情報工学科	—	180	—	—	—	—	—	—

部	メディア情報文化	—	290	—	130	—	—	—	—
	学科								
	デジタルアート・	100	200	100	330	100	460	100	460
	アニメーション学								
	科								
	デジタルゲーム学	110	500	110	500	110	500	110	500
	科								
	メディアコンピュ	70	210	70	280	70	280	70	280
	ータシステム学科								
	小計	280	1380	280	1240	280	1240	280	1240
合計		1210	4940	1210	4980	1210	4980	1210	4980

- 3 工学部第1部については、改正後の規定にかかわらず、平成19年3月31日に当該学部在学する者が、在学しなくなるまでの間、従前の学則を適用する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成20年度から平成22年度までの間、次のとおりとする。

年度		平成20年度			平成21年度			平成22年度		
学部・学科		入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員	編入学定員	収容定員
工学部	電子工学科	90	—	180	90	—	270	90	—	360
	応用化学科	80	—	160	80	—	240	80	—	320
	電子機械工学科	90	—	180	90	—	270	90	—	360
	機械工学科	90	—	180	90	—	270	90	—	360
	環境技術学科	60	—	120	60	—	180	60	—	240

	基礎理工学科	40	—	80	40	—	120	40	—	160
	小計	450	—	900	450	—	1,350	450	—	1,800
工学部第1部	電子工学科	—	—	200	—	—	100	—	—	—
	電子材料工学科	—	—	80	—	—	—	—	—	—
	応用化学科	—	—	80	—	—	80	—	—	—
	電子機械工学科	—	—	200	—	—	100	—	—	—
	機械工学科	—	—	180	—	—	90	—	—	—
	環境技術学科	—	—	60	—	—	60	—	—	—
	小計	—	—	800	—	—	430	—	—	—
工学部第2部	電子工学科	—	—	40	—	—	—	—	—	—
	機械工学科	—	—	40	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	80	—	—	—	—	—	—
医療福祉工学部	医療福祉工学科	80	10	460	80	10	420	80	5	375
	理学療法学科	40	—	120	40	—	160	40	—	160
	健康スポーツ科学科	70	—	70	70	—	140	70	5	215
	小計	190	10	650	190	10	720	190	10	750
情報通信工学部	情報工学科	160	—	680	160	—	660	160	—	640
	通信工学科	80	—	340	80	—	320	80	—	320
	光システム工学科	—	—	80	—	—	—	—	—	—
	光・エレクトロニクス学科	—	—	160	—	—	160	—	—	80
	小計	240	—	1,260	240	—	1,140	240	—	1,040
総合情報学部	メディア情報文化学科	—	—	130	—	—	—	—	—	—
	デジタルアート・アニメーション学科	100	30	330	100	30	460	100	30	460
	デジタルゲーム	130	30	520	130	30	540	130	30	560

									員	
工学部	電気電子工学科	90	—	90	90	—	180	90	—	270
	電子工学科	—	—	180	—	—	180	—	—	90
	応用化学科	80	—	240	80	—	320	80	—	320
	電子機械工学科	90	—	270	90	—	360	90	—	360
	機械工学科	90	—	270	90	—	360	90	—	360
	環境技術学科	60	—	180	60	—	240	60	—	240
	基礎理工学科	40	—	120	40	—	160	40	—	160
	小計	450	—	1,350	450	—	1,800	450	—	1,800
工学部第 1部	電子工学科	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	応用化学科	—	—	80	—	—	—	—	—	—
	電子機械工学科	—	—	100	—	—	—	—	—	—
	機械工学科	—	—	90	—	—	—	—	—	—
	環境技術学科	—	—	60	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	430	—	—	—	—	—	—
医療福祉 工学部	医療福祉工学科	80	10	420	80	5	375	80	5	330
	理学療法学科	40	—	160	40	—	160	40	—	160
	健康スポーツ科学 科	70	—	140	70	5	215	70	5	290
	小計	190	10	720	190	10	750	190	10	780
情報通信 工学部	情報工学科	160	—	660	160	—	640	160	—	640
	通信工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	光・エレクトロニ クス学科	—	—	160	—	—	80	—	—	—
	小計	240	—	1,140	240	—	1,040	240	—	960
総合情報 学部	デジタルアート・ アニメーション学 科	100	30	460	100	30	460	100	30	460
	デジタルゲーム学 科	130	30	540	130	30	560	130	30	580

	メディアコンピューターシステム学科	100	—	340	100	—	370	100	—	400
	小計	330	60	1,340	330	60	1,390	330	60	1,440
合計		1,210	70	4,980	1,210	70	4,980	1,210	70	4,980

附 則

- この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 第4条に規定する収容定員は、平成21年度から平成23年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		平成21年度				平成22年度				平成23年度			
学部	学科	入学 定員	2年 次編 入学 定員	3年 次編 入学 定員	収容 定員	入学 定員	2年 次編 入学 定員	3年 次編 入学 定員	収容 定員	入学 定員	2年 次編 入学 定員	3年 次編 入学 定員	収容 定員
工学部	電子工学科	80	—	—	260	80	—	—	340	80	—	—	330
	応用化学科	60	—	—	220	60	—	—	280	60	—	—	260
	電子機械工学科	80	—	—	260	80	—	—	340	80	—	—	330
	機械工学科	80	—	—	260	80	—	—	340	80	—	—	330
	環境技術学科	60	—	—	180	60	—	—	240	60	—	—	240
	基礎理工学科	40	—	—	120	40	—	—	160	40	—	—	160
	小計	400	—	—	1,300	400	—	—	1,700	400	—	—	1,650
工学部第1部	電子工学科	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—
	応用化学科	—	—	—	80	—	—	—	—	—	—	—	—
	電子機械工学科	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—
	機械工学科	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	—	—
	環境技術学科	—	—	—	60	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	430	—	—	—	—	—	—	—	—

医療福祉 工学部	医療福祉工学科	80	—	10	420	80	—	5	375	80	—	5	330
	理学療法学科	40	—	—	160	40	—	—	160	40	—	—	160
	健康スポーツ 科学科	70	—	—	140	70	—	5	215	70	—	5	290
	小計	190	—	10	720	190	—	10	750	190	—	10	780
情報通信 工学部	情報工学科	160	—	—	660	160	—	—	640	160	—	—	640
	通信工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320
	光・エレクト ロニクス学科	—	—	—	160	—	—	—	80	—	—	—	—
	小計	240	—	—	1,140	240	—	—	1,040	240	—	—	960
総合情報 学部	デジタルア ート・アニメ ーション学科	100	15	5	450	100	15	5	440	100	15	5	455
	デジタルゲー ム学科	110	15	5	510	110	15	5	500	110	15	5	515
	メディアコン ピュータシス テム学科	90	—	—	330	90	—	—	350	90	—	—	370
	小計	300	30	10	1,290	300	30	10	1,290	300	30	10	1,340
金融経済 学部	アセット・マ ネジメント学 科	80	—	—	80	80	—	—	160	80	—	30	270
合計		1,210	30	20	4,960	1,210	30	20	4,940	1,210	30	50	5,000

附 則

この学則は、平成20年10月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 医療福祉工学部医療福祉工学科については、改正後の別表第4の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科に在学する者には従前の規定を適用する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1―1第3号及び別表第1―8については、平成21年3月31日に当該学科に在学する者、平成21年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成22年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成23年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1―3については、平成22年3月31日に当該学科に在学する者、平成22年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成23年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成24年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第27条及び別表第2(2)については、平成22年3月31日に当該学科に在学する者、平成22年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成23年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成24年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。
- 3 改正後の別表第1―1(2)については、当該学科に平成20年度に1年次に入学、再入学、転部又は転科した者、平成21年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成22年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成23年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

2 第4条に規定する収容定員は、平成23年度から平成25年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		平成23年度				平成24年度				平成25年度			
学部	学科	入学 定員	2年次 編入 学定 員	3年次 編入 学定 員	収容 定員	入学 定員	2年次 編入 学定 員	3年次 編入 学定 員	収容 定員	入学 定員	2年 次編 入学 定員	3年 次編 入学 定員	収容 定員
工学部	電気電子工 学科	80	—	—	330	80	—	—	320	80	—	—	320
	応用化学科	—	—	—	200	—	—	—	120	—	—	—	60
	電子機械工 学科	80	—	—	330	80	—	—	320	80	—	—	320
	機械工学科	80	—	—	330	80	—	—	320	80	—	—	320
	環境技術学 科	—	—	—	180	—	—	—	120	—	—	—	60
	基礎理工学 科	60	—	—	180	60	—	—	200	60	—	—	220
	環境科学科	100	—	—	100	100	—	—	200	100	—	—	300
	小計	400	—	—	1,650	400	—	—	1,600	400	—	—	1,600
医療福 祉工学 部	医療福祉工 学科	80	—	5	330	80	—	5	330	80	—	5	330
	理学療法学 科	40	—	—	160	40	—	—	160	40	—	—	160
	健康スポー ツ科学科	70	—	5	290	70	—	5	290	70	—	5	290
	小計	190	—	10	780	190	—	10	780	190	—	10	780
情報通 信工学	情報工学科	160	—	—	640	160	—	—	640	160	—	—	640
	通信工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320

部	小計	240	—	—	960	240	—	—	960	240	—	—	960
総合情報学部	デジタルアート・アニメーション学科	100	15	5	455	100	15	5	455	100	15	5	455
	デジタルゲーム学科	110	15	5	515	110	15	5	495	110	15	5	495
	メディアコンピュータシステム学科	90	—	—	370	90	—	—	360	90	—	—	360
	小計	300	30	10	1,340	300	30	10	1,310	300	30	10	1,310
金融経済学部	アセット・マネジメント学科	80	—	30	270	80	—	30	380	80	—	30	380
合計		1,210	30	50	5,000	1,210	30	50	5,030	1,210	30	50	5,030

3 大阪電気通信大学工学部応用化学科及び工学部環境技術学科は、改正後の規定にかかわらず、平成23年3月31日に当該学科に在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

この学則は、平成22年10月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成23年2月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

2 改正後の別表第1—1、別表第1—6、別表第1—7、別表第1—9及び別表第2にかかわらず、各学科に平成22年度以前に入学した者、平成23年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成24年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成25年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この学則は、平成23年7月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1—3及び別表第1—5にかかわらず、各学科に平成23年度以前に入学した者、平成24年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成25年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成26年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1—4については、当該学科に平成23年度以前に入学した者、平成24年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成25年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成26年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1—7、別表第1—8及び別表第2については、各学科に平成23年度以前に入学した者、平成24年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成25年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成26年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この学則は、平成24年6月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 第4条に規定する収容定員は、平成25年度から平成27年度までの間、次のとおりとする。

年度		平成25年度				平成26年度				平成27年度			
学部・学科		入	2年	3年	収	入	2年	3年	収	入	2年	3年	収
学部	学科	学	次	次	容	学	次	次	容	学	次	次	容
		定	編	編	定	定	編	編	定	定	編	編	定

	電子機械工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320
	機械工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320
	環境技術学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	基礎理工学科	60	—	—	240	60	—	—	240	60	—	—	240
	環境科学科	100	—	—	400	100	—	—	400	100	—	—	400
	小計	400	—	—	1,600	400	—	—	1,600	400	—	—	1,600
医療福祉工 学部	医療福祉工学科	80	—	5	330	80	—	5	330	80	—	5	330
	理学療法学科	40	—	—	160	40	—	—	160	40	—	—	160
	健康スポーツ科学科	70	—	5	290	70	—	5	290	70	—	5	290
	小計	190	—	10	780	190	—	10	780	190	—	10	780
情報通信工 学部	情報工学科	160	—	—	640	160	—	—	640	160	—	—	640
	通信工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320
	小計	240	—	—	960	240	—	—	960	240	—	—	960
総合情報学 部	デジタルアート・アニメーション学科	100	15	5	455	100	15	5	455	100	15	5	455
	デジタルゲーム学科	110	15	5	495	110	15	5	495	110	15	5	495
	デジタルゲーム学科	—	—	—	180	—	—	—	90	—	—	—	—
	メディアコンピュータシステム学科	90	—	—	180	90	—	—	270	90	—	—	360
	情報学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	300	30	10	1,310	300	30	10	1,310	300	30	10	1,310
金融経済学 部	アセット・マネジメント学科	—	—	30	300	—	—	30	220	—	—	—	110
	資産運用学科	80	—	—	80	80	—	—	160	80	—	30	270
	資産運用学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	80	—	30	380	80	—	30	380	80	—	30	380
合計		1,210	30	50	5,030	1,210	30	50	5,030	1,230	30	50	5,030

3 大阪電気通信大学金融経済学部アセット・マネジメント学科は、改正後の規定にかかわらず、平成26年3月31日に当該学科に在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

- この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 第4条に規定する収容定員は、平成27年度から平成29年度までの間、次のとおりとする。
- 大阪電気通信大学総合情報学部デジタルアート・アニメーション学科は、改正後の規定にかかわらず、平成27年3月31日に当該学科に在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

学部・学科		年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度			
		入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員	入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員	入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員	
工学部	電気電子工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320	
	電子機械工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320	
	機械工学科	90	—	—	330	90	—	—	340	90	—	—	350	
	基礎理工学科	60	—	—	240	60	—	—	240	60	—	—	240	
	環境科学科	90	—	—	390	90	—	—	380	90	—	—	370	
	小計	400	—	—	1,600	400	—	—	1,600	400	—	—	1,600	
医療福祉工学部	医療福祉工学科	80	—	5	330	80	—	5	330	80	—	5	330	
工学部	理学療法学科	40	—	—	160	40	—	—	160	40	—	—	160	
	健康スポーツ科学科	70	—	5	290	70	—	5	290	70	—	5	290	
	小計	190	—	10	780	190	—	10	780	190	—	10	780	
情報通信	情報工学科	160	—	—	640	160	—	—	640	160	—	—	640	

工学部	通信工学科	80	—	—	320	80	—	—	320	80	—	—	320
	小計	240	—	—	960	240	—	—	960	240	—	—	960
総合情報学部	デジタルアート・アニメーション学科	—	15	5	355	—	—	5	240	—	—	—	120
	デジタルゲーム学科	210	15	5	595	210	30	5	710	210	30	10	830
	メディアコンピュータシステム学科	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	—	—
	情報学科	90	—	—	270	90	—	—	360	90	—	—	360
	小計	300	30	10	1,330	300	30	10	1,330	300	30	10	1,330
金融経済学部	アセット・マネジメント学科	—	—	30	220	—	—	—	110	—	—	—	—
	資産運用学科	80	—	—	160	80	—	30	270	80	—	30	380
	小計	80	—	30	380	80	—	30	380	80	—	30	380
合計		1,230	50	5,010	1,230	50	5,010	1,230	50	5,010	50	5,010	
		10			30	10			30	10			30

附 則

- この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 改正後の別表第1—1、1—2及び1—6については、平成26年度以前に入学した者、平成27年度に2年次以上に編入学、再入学又は転部した者、平成28年度に3年次以上に編入学、再入学又は転部した者及び平成29年度に4年次に編入学、再入学又は転部した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この規則は、平成27年2月1日から施行する。

附 則

- この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 改正後の別表第2については、各学科に平成26年度以前に入学した者、平成27年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成28年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成29年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1―4については、当該学科に平成27年度以前に入学した者、平成28年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成29年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成30年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1―3及び別表第1―5については、当該学科に平成27年度以前に入学した者、平成28年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成29年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成30年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この学則は、平成29年1月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 金融経済学部アセット・マネジメント学科については、改正後の規定にかかわらず、平成29年3月31日に当該学科に在学する者が、在学しなくなるまでの間、従前の学則を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1-8については、当該学科に平成28年度以前に入学した者、平成29年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成30年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成31年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第26条及び第27条については、平成29年度以前に入学した者、平成30年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成31年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成32年度に4年次に再入学した者は従前の当該規定を適用する。
- 3 第4条に規定する収容定員は、平成30年度から平成32年度までの間、次のとおりとす

る。

年度 学部・学科		平成30年度			平成31年度			平成32年度		
学部	学科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員	入学定員	3年次編入学定員	収容定員	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
工学部	電気電子工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	電子機械工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	機械工学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	基礎理工学科	60	—	240	60	—	240	60	—	240
	環境科学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	建築学科	80	—	80	80	—	160	80	—	240
	小計	480	—	1,680	480	—	1,760	480	—	1,840
医療福祉工学部	医療福祉工学科	80	5	330	80	5	330	80	5	330
	理学療法学科	40	—	160	40	—	160	40	—	160
	健康スポーツ科学科	70	5	290	70	5	290	70	5	290
	小計	190	10	780	190	10	780	190	10	780
情報通信工学部	情報工学科	160	—	640	160	—	640	160	—	640
	通信工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	小計	240	—	960	240	—	960	240	—	960
総合情報学部	デジタルゲーム学科(注1)	—	—	700	—	—	450	—	—	210
	デジタルゲーム学科(注2)	140	—	140	140	—	280	140	5	425
	ゲーム&メディア学科	110	—	110	110	—	220	110	—	330

	情報学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	小計	340	—	1,310	340	—	1,310	340	5	1,325
金融経済学部	資産運用学科	—	—	270	—	—	160	—	—	80
合計		1,250	10	5,000	1,250	10	4,970	1,250	15	4,985

(注1) 平成29年度廃止分

(注2) 平成30年度開設分

- 4 大阪電気通信大学総合情報学部デジタルゲーム学科及び金融経済学部資産運用学科は、改正後の規定にかかわらず、平成30年3月31日に当該学科に在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 別表第4に規定する入学金及び学費について、平成31年3月31日に在学する者は、次の表のとおりとする。

学部	項目	金額(円)
工学部	入学金	200,000
情報通信工学部 総合情報学部	学費 (内訳 単位：円) 授業料 985,000 維持拡充費 340,000 学生生活活動支援費 7,000	1,332,000
医療福祉工学部	入学金	200,000
医療福祉工学科	学費 (内訳 単位：円) 授業料 985,000 維持拡充費 340,000 実験実習料 50,000	1,382,000

	学生活動支援費 7,000	
医療福祉工学部	入学金	200,000
理学療法学科	学費 (内訳 単位：円) 授業料 985,000 維持拡充費 340,000 実験実習料 300,000 学生活動支援費 7,000	1,632,000
医療福祉工学部	入学金	200,000
健康スポーツ科学科	学費 (内訳 単位：円) 授業料 985,000 維持拡充費 240,000 実習料 100,000 学生活動支援費 7,000	1,332,000
金融経済学部	入学金	200,000
資産運用学科	学費 (内訳 単位：円) 授業料 800,000 維持拡充費 200,000 学生活動支援費 7,000	1,007,000

附 則

この学則は、平成30年10月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成30年11月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第2の規定にかかわらず、2019年3月31日に在学する者は、在籍の間、従前の規定を適用する。

- 3 改正後の別表第2の規定にかかわらず、2019年3月31日に他大学及び本学において教職課程を有する学部・学科に在学し、教職課程を有する学部・学科に編入学及び転部・転科する者は、在籍の間、従前の規定を適用する。ただし、本学、他大学及び短期大学を卒業した者は除く。

附 則

この学則は、2019年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第26条、第27条、別表第1—4、別表第1—5、別表第1—6、別表第2及び別表第4にかかわらず、各学科に2019年度以前に入学した者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2022年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。
- 3 第4条に規定する収容定員は、2020年度から2022年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		2020年度			2021年度			2022年度		
学部	学科	入学 定員	3年次 編入 学定 員	収容 定員	入学 定員	3年次 編入 学定 員	収容 定員	入学 定員	3年次 編入 学定 員	収容 定員
工学部	電気電子工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	電子機械工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	機械工学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	基礎理工学科	60	—	240	60	—	240	60	—	240
	環境科学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	建築学科	80	—	240	80	—	320	80	—	320
	小計	480	—	1,840	480	—	1,920	480	—	1,920
医療福祉工 学部	医療福祉工学科	—	5	250	—	5	170	—	—	85
	理学療法学科	—	—	120	—	—	80	—	—	40
	健康スポーツ科学科	—	5	220	—	5	150	—	—	75
	小計	—	10	590	—	10	400	—	—	200

医療健康科学部	医療科学学科	80	—	80	80	—	160	80	5	245
	理学療法学科	40	—	40	40	—	80	40	—	120
	健康スポーツ科学学科	70	—	70	70	—	140	70	5	215
	小計	190	—	190	190	—	380	190	10	580
情報通信工学部	情報工学科	160	—	640	160	—	640	160	—	640
	通信工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	小計	240	—	960	240	—	960	240	—	960
総合情報学部	デジタルゲーム学科 (注1)	—	—	210	—	—	—	—	—	—
	デジタルゲーム学科 (注2)	140	5	425	140	5	570	140	5	570
	ゲーム&メディア学科	110	—	330	110	—	440	110	—	440
	情報学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	小計	340	5	1,325	340	5	1,370	340	5	1,370
金融経済学部	資産運用学科	—	—	80	—	—	—	—	—	—
合計		1,250	15	4,985	1,250	15	5,030	1,250	15	5,030

(注1) 2017年度廃止分

(注2) 2018年度開設分

- 4 大阪電気通信大学医療福祉工学部医療福祉工学科、理学療法学科及び健康スポーツ科学科は、改正後の規定にかかわらず、2020年3月31日に当該学科に在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

- この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 改正後の別表第1—1から別表第1—5、別表第1—10、別表第1—11及び別表第1—13にかかわらず、各学科に2019年度以前に入学した者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2022年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この学則は、2020年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第2にかかわらず、各学科に2019年度以前に入学した者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2022年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この学則は、2020年9月1日から施行する。

附 則

この学則は、2021年9月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第21条、第25条及び第27条の規定にかかわらず、2023年度以前に入学した者は、従前の当該規定を適用する。
- 3 第4条に規定する収容定員は、2024年度から2026年度までの間、次のとおりとする。

年度 学部・学科		2024年度			2025年度			2026年度		
学部	学科	入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員	入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員	入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員
工学部	電気電子工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	電子機械工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	機械工学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	基礎理工学科	86	—	266	86	—	292	86	—	318
	環境科学科	—	—	270	—	—	180	—	—	90
	建築学科	—	—	240	—	—	160	—	—	80
	小計	336	—	1,776	336	—	1,632	336	—	1,488
医療健康科学部	医療科学科	80	1	326	80	1	322	80	1	322
	理学療法学科	40	—	160	40	—	160	40	—	160
	健康スポーツ科学科	70	1	286	70	1	282	70	1	282
	小計	190	2	772	190	2	764	190	2	764
情報通信工学部	情報工学科	160	—	640	160	—	640	160	—	640

部	通信工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	小計	240	—	960	240	—	960	240	—	960
総合情報学部	デジタルゲーム学科	140	1	566	140	1	562	140	1	562
	ゲーム&メディア学科	110	—	440	110	—	440	110	—	440
	情報学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	小計	340	1	1,366	340	1	1,362	340	1	1,362
建築・デザイン学部	建築・デザイン学科	150	—	150	150	—	300	150	—	450
合計		1,256	3	5,024	1,256	3	5,018	1,256	3	5,024

附 則

この学則は、2024年4月1日から施行する。

附 則

- この学則は、2025年4月1日から施行する。
- 第4条に規定する収容定員は、2025年度から2027年度までの間、次のとおりとする。

年度		2025年度			2026年度			2027年度		
学部・学科										
学部	学科	入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員	入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員	入学 定員	3年次 編入学 定員	収容 定員
工学部	電気電子工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	電子機械工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	機械工学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	基礎理工学科	86	—	292	86	—	318	86	—	344
	環境科学科	—	—	180	—	—	90	—	—	—
	建築学科	—	—	160	—	—	80	—	—	—
	小計	336	—	1,632	336	—	1,488	336	—	1,344
医療健康科学部	医療科学科	—	1	242	—	1	162	—	—	81
	理学療法学科	—	—	120	—	—	80	—	—	40
	健康スポーツ科学科	—	1	212	—	1	142	—	—	71
	小計	—	2	574	—	—	384	—	—	192
健康情報学部	健康情報学科	165	—	165	165	—	330	165	2	497
情報通信工学部	情報工学科	160	—	640	160	—	640	160	—	640
	通信工学科	80	—	320	80	—	320	80	—	320
	小計	240	—	960	240	—	960	240	—	960

総合情報学部	デジタルゲーム学科	153	1	575	153	1	588	153	1	601
	ゲーム&メディア学科	122	—	452	122	—	464	122	—	476
	情報学科	90	—	360	90	—	360	90	—	360
	小計	365	1	1,387	365	1	1,412	365	1	1,437
建築・デザイン学部	建築・デザイン学科	150	—	300	150	—	450	150	—	600
合計		1,256	3	5,018	1,256	3	5,024	1,256	3	5,030

3 改正後の第26条及び第27条の規定にかかわらず、2024年度以前に入学した者、2025年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2026年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した学生及び2027年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

4 改正後の別表第4の規定にかかわらず、2024年度以前に入学した者は、従前の当該規定を適用する。

5 改正後の別表第4の規定にかかわらず、2025年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2026年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した学生及び2027年度に4年次に編入学又は再入学した者の入学金及び学費は次の通りとする。

学部	入学金	学費		
		項目	1年次	2年次以降
医療健康科学部	250,000	授業料	1,332,000	1,532,000
医療科学科		実験実習料	70,000	70,000
医療健康科学部	250,000	授業料	1,232,000	1,432,000
理学療法学科		実験実習料	300,000	300,000
医療健康科学部	250,000	授業料	1,082,000	1,282,000
健康スポーツ科学科		実習料	100,000	100,000

附 則

この学則は、2025年4月1日から施行する。

別表第1 削除

別表第2 削除

別表第3 削除

別表第4 入学金及び学費

単位：円

学部	入学金	学費		
		項目	1年次	2年次以降

工学部				
情報通信工学部	250,000	授業料	1,282,000	1,482,000
総合情報学部				
健康情報学部健康情報学科	250,000	授業料	1,332,000	1,532,000
医療工学専攻		実験実習料	70,000	70,000
健康情報学部健康情報学科	250,000	授業料	1,232,000	1,432,000
理学療法学専攻		実験実習料	300,000	300,000
医療健康科学部	250,000	授業料	1,082,000	1,282,000
健康スポーツ科学科		実習料	100,000	100,000
建築・デザイン学部	200,000	授業料	1,382,000	1,482,000

別表第5 削除

○大阪電気通信大学学部規則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、大阪電気通信大学学則(以下「学則」という。)に基づき、修学に関して必要な事項を定める。

(学部及び学科の人材の養成に関する目的)

第2条 学則第3条の規定に基づき、各学部の人材の養成に関する目的は、次のとおりとする。

- (1) 工学部は、産業社会の基盤である総合的な工学技術を支え発展させるために、工学技術の基礎知識及び応用に関する実学教育を通じて、学生の学修成果の向上及び学修目標の達成を支援し、広く社会及び産業界で活躍できる専門的人材を育成することを目的とする。
- (2) 健康情報学部は、人々の健康維持増進を目指し、情報技術を基にした、医療科学・工学・スポーツ科学の知識と技術の実学教育を通じて、学生の学習成果の向上及び学習目標の達成並びに技能の向上を支援し、広く社会及び産業界で活躍できる専門的人材を育成することを目的とする。
- (3) 情報通信工学部は、社会の基盤技術である情報通信工学にかかわる基礎知識及び応用に関する実学教育を通じて、学生の学修成果の向上及び学修目標の達成を支援し、情報通信技術をベースとして広く社会及び産業界で活躍できる専門的人材を育成することを目的とする。
- (4) 総合情報学部は、多様な生活文化の創造を支えるために、情報技術の基礎知識及び応用に関する実学教育並びにコンテンツ制作活動を通じて、学生の学修成果の向上及び学修目標の達成並びに技能の向上を支援し、広く社会及び産業界で活躍できる専門的人材を育成することを目的とする。
- (5) 建築・デザイン学部は、人間を取り巻くあらゆる空間の設計・造形と構築に関する知識と技術の実学教育を通じて、学生の学修成果の向上及び学修目標の達成並びに技能の向上を支援し、広く社会及び産業界で活躍できる専門的人材を育成することを目的とする。

2 学則第3条の規定に基づき、各学科の人材の養成に関する目的は、次のとおりとする。

- (1) 電気電子工学科は、電気電子情報社会を支える5分野(半導体デバイス、電気電子回

路、計測制御、情報技術、電力)について基礎から学び、高度情報化社会を支える基盤技術である電気電子工学に含まれる多くの技術分野のうち、学生自身が適性ある分野を講義・実習を通して見極め、自らの目標を設定したうえで、多彩に配置された実験・演習を通して社会で活躍できる技術力を修得した人材を育成することを目的とする。

- (2) 電子機械工学科は、ロボットやIoT、自動運転に代表される「メカトロニクス」の基礎である機械、電気電子、計測制御、情報の4分野の知識を教授すると共に、学生の適性に即した専門性の高い実験・実習による実践的な深化教育を通して、将来の超スマート社会の実現を担うメカトロニクスエンジニアを育成することを目的とする。
- (3) 機械工学科は、社会活動の基盤を支えるモノづくりに必要不可欠な機械工学の専門知識とそれを活かすための技術を総合的に教授することによって、国内外の産業界で広く活躍できる機械技術者を育成することを目的とする。
- (4) 基礎理工学科は、広範な科学知識、理数系的な思考力、高いコミュニケーション能力を兼ね備えた理数系ジェネラリストとして現代の社会に広く貢献する技術の獲得、また、人の健康維持に関与する食品に関する技術の基礎及び応用力の包括的な教授による「食環境」を守る技術の獲得により、未来に貢献しうる専門的な技術者・研究者や教育者(数学・理科教員等)を育成することを目的とする。
- (5) 健康情報学科は、情報技術を基に医療科学、工学、スポーツ科学の知識と技術を融合させた総合力で、疾病や障害を有する低体力者からアスリートまで、あらゆる人々の健康を支援し、健全な社会の形成と存続に貢献できる専門的人材を育成することを目的とする。
- (6) 情報工学科は、人間の活動に不可欠な「情報」を扱うシステムを作り出すための基盤となるコンピュータハードウェア・ソフトウェア・ネットワークに関わる知識と技術を、数理的な知識体系に基づいて、基礎から応用に至るまで実学教育を通して教授することにより、広く社会及び産業界で活躍できる専門的人材の育成を目的とする。
- (7) 通信工学科は、情報通信社会を支える3要素(ブロードバンド・マルチメディア・インターネット)の技術について基礎から教授することにより、情報化社会の発展に貢献する通信のスペシャリストの育成を目的とする。
- (8) デジタルゲーム学科は、デジタルゲームを軸とする主に対話的なエンタテインメントコンテンツ分野の学際的研究や制作を通して、幅広い意味でのエンタテインメントに関する高度な知識と技術の修得を支援し、協調性とコミュニケーション能力を持つ

て、広く社会及び産業界で継続的に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(9) ゲーム&メディア学科は、エンタテインメントコンテンツの企画・制作・教育を軸とするデジタル分野の学際的研究や制作を行い、関連するメディアの幅広い知識と高度な制作技術を修得し、それらのコンテンツの意義や魅力を広く社会に発信することでビジネスにつなげ、社会で継続的に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(10) 情報学科は、進化し続けるICTやIoT技術の基盤となる知識の修得、即戦力となり得る実践力の獲得、コミュニケーション能力等を中心とした社会性の向上の3項目を教育目標とし、情報のスペシャリストとして社会で活躍できる人材の育成を目的とする。

(11) 建築・デザイン学科は、すべての人々が安全で快適に生活できる社会を支える都市と建築、インテリアにいたる幅広いスケールの実空間や、デジタル技術により構築された情報空間など、現実と仮想を問わない、人間を取り巻くありとあらゆる空間の設計・造形と構築に関する知識と技術を講義する実学教育を通じて、学生の人間的成長を支援し、広く社会及び産業界で活躍でき、持続可能な社会の発展に貢献することができる専門的人材の育成を目的とする。

(教育課程の編成方法)

第3条 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択必修科目及び選択科目に分け、これを4年間に配当し、編成する。

2 前項に規定する必修科目、選択必修科目及び選択科目の区分は次のとおりとする。

- (1) 必修科目とは、卒業までに必ず単位を修得しなければならない授業科目をいう。
- (2) 選択必修科目とは、指定された授業科目の中から一定の単位を修得しなければならない授業科目をいう。
- (3) 選択科目とは、科目の区分ごとに所定の単位数を修得しなければならない授業科目をいう。

(授業科目)

第4条 学則第21条に基づく授業科目の名称、単位数、必修科目・選択必修科目・選択科目の別及び配当年次(以下「教育課程」という。)は別表第1のとおりとする。

2 入学時に適用された教育課程は、原則として卒業時まで適用する。ただし、転部・転科及び再入学にあたっては、転部・転科及び再入学先の教育課程を適用する。

(教職課程)

第5条 学則第22条に基づく教職に関する授業科目の名称、単位数、必修科目・選択必修

科目・選択科目の別及び配当年次は別表第2のとおりとする。

(単位の計算方法)

第5条の2 学則第23条の規定に基づき、1単位に必要な授業時間数は、次の各号の基準による。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合の1単位の授業時間については、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準に基づき計算する。

(授業科目の開講期間)

第6条 第4条第1項に定める授業科目は、学則第7条に定める前期若しくは後期又はその双方の学期に亘って配置し開講する。

- 2 前項の授業科目の中には、特定期間に集中して授業を行うことがある。
- 3 一部の授業科目については、年度によってその開講する期間を変更することがある。
- 4 一部の授業科目については、年度によって開講しないことがある。

(授業時間)

第7条 授業時間は、次のとおりとする。

時限	寝屋川キャンパス	四條畷キャンパス
1時限	9：00～10：45	9：30～11：15
2時限	10：55～12：40	11：25～13：10
3時限	13：25～15：10	13：55～15：40
4時限	15：20～17：05	15：50～17：35
5時限	17：15～19：00	17：45～19：30

- 2 原則として、授業時間は、1時限から4時限までとする。

(クラス編成)

第8条 授業科目によっては、クラスに分けて授業を行うことがある。

第2章 授業科目の履修

(履修登録)

第9条 履修する授業科目は、登録しなければならない。

- 2 登録の時期は、前期及び後期の初めとする。
- 3 不合格等により、同じ授業科目を再度履修するときは、改めて登録しなければならない。

い。

- 4 登録をしない授業科目は、単位を与えない。
- 5 一つの授業時間に2科目以上の授業科目を重複して登録することはできない。
- 6 上位年次配当の授業科目は登録することができない。
- 7 単位を取得した授業科目は、再度登録することができない。

(授業出席の義務)

第10条 学生は、授業に出席し、遅刻、欠席等のないように努めなければならない。

- 2 正当な理由がなく出席が常でない者は、科目担当者の判断によりその科目の受験資格を失うことがある。
- 3 欠席証明書は、次の各号のいずれかに該当する事由で授業を欠席した場合に、その理由を証する書類を提出した者に対して学務課又は四條畷学務課で発行する。
 - (1) 病気又は負傷等、医師が就学に耐えられないと判断したもの(医師の診断書が必要)
 - (2) 3親等以内の親族の死亡又は葬儀による忌引(公的証明書の写し又は葬儀日程がわかるものが必要。原則3日間以内)
 - (3) 交通機関による1時間以上の遅延(交通機関の遅延証明書が必要)
 - (4) 学会発表及び本学の教育目的と密接な関係があると認められる重要な資格試験のため(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
 - (5) 就職試験(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
 - (6) 教育実習及び教員免許状取得に関わる介護等の体験(事前の申し出が必要)
 - (7) 課外活動の公式試合(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
 - (8) 裁判員制度等による裁判員又は裁判員候補者等に選任された場合(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
 - (9) 大阪府以外の地域の特別警報又は警報等による登学不能
 - (10) その他やむを得ないと認めた場合

第3章 進級・卒業要件

(進級・卒業要件)

第11条 各年次への進級及び卒業の要件は、別表第3のとおりとする。

(進級・卒業判定)

第12条 進級の判定は、各年度の3月に行う。

- 2 卒業の判定は、4年次生及び卒業の見込がある3年次生について行い、当該判定の時期は、第24条第2項及び第3項に定める単位授与の時期とする。

- 3 前項により卒業判定した結果、卒業要件を満たす場合、当該時期をもって卒業とする。ただし、年度途中の場合は、当該学生の願い出により、当該年度の9月又は3月に変更を認めることがある。

(卒業延期)

第13条 4年次生で第11条の要件を満たさず卒業できなかった場合は、卒業延期とする。

- 2 卒業延期となった者は、卒業延期生という。

第4章 成績評価の方法

(成績評価の方法)

第14条 成績評価は、試験、小テスト、課題レポート、その他本学が定める適切な手法により行う。

- 2 前項の成績評価終了後において、学科が認める授業科目については、一定の補習等を実施することにより成績の再評価を行うことができる。

ただし、再評価の実施は授業科目開講の期中に限る。

- 3 第16条の各号のいずれかに該当する場合、成績評価を受けることはできない。

(試験の区分)

第14条の2 試験は、定期試験、追試験及び卒業再試験とする。

- 2 定期試験は、学修到達度を確認する試験であり、原則として学期末に行う。ただし、授業の都合により学期末以外に行うことがある。
- 3 追試験は、病気その他やむを得ない理由により定期試験を受験できなかった者に対して行う試験をいう。
- 4 卒業再試験は、成績評価の結果、不合格となった授業科目について4年次生に限り再度成績評価を行うことをいう。
- 5 試験は、面接方式又はオンライン方式によって行う。ただし、卒業再試験については、科目の担当教員が適当と判断した場合、試験以外の方法によって替えることができる。

(試験の時間)

第15条 定期試験の時間は、第7条に定める時間を準用する。

- 2 試験は定刻までに入室すること。試験時間は60分とする。

(受験の制限)

第16条 次の各号のいずれかに該当する場合は、試験を受験することはできない。

- (1) 休学又は停学期間中の場合

- (2) 授業科目担当者より出席が常でない等の理由により、受験資格なし(成績評価の対象としない)と認められた場合

(学生証等の提示)

第17条 試験の受験者は、定刻までに指定された試験室に入り、常に学生証を机上に置かなければならない。

- 2 卒業再試験の受験者は、学生証及び受験票(以下「学生証等」という。)を机上に置かなければならない。
- 3 オンライン試験により実施する場合、第1項の試験室とは周囲に他者の存在が無くオンラインに接続できる環境を指す。
- 4 受験者は学生証等を、試験監督者の指示がある場合、速やかにカメラで撮影できる状態にしておかなければならない。

(遅刻及び退室)

第18条 試験開始後30分以内の遅刻は、受験を認める。ただし、試験時間は延長しない。

- 2 受験者の退室は、試験開始後40分を経過してから認める。

(参照・持込許可条件)

第19条 試験時における参照・持込許可物については、次のとおりとする。

記号	参照・持込許可物
A	一切不可
B	すべて可
C	教科書
D	自筆ノート(コピーは一切不可)
E	電卓(機能性能上の限定はしない)
F	<C、D、E以外の指定物>

- 2 受験中、机におくことのできる物品は、学生証等及び前項に規定する物品のほかは次のとおりとする。

- (1) 筆記用具(ボールペン、万年筆、鉛筆、消しゴム、小刀等)
- (2) 時計(ただし、電子計算機、辞書機能つきは除く。)
- (3) 定規、物差し、コンパス(ただし、科目担当者が使用を認めない場合がある。)

(不正行為)

第20条 試験中に不正行為をした者に対する取り扱いは、別に定める。

(追試験)

第21条 追試験を受験できる者は、次の各号のいずれかに該当する事由により定期試験を受験できなかった者とする。

- (1) 病気又は負傷等、医師が就学に耐えられないと判断したもの(医師の診断書が必要)
- (2) 3親等以内の親族の死亡又は葬儀による忌引(公的証明書の写し又は葬儀日程がわかるものが必要。原則3日間以内)
- (3) 交通機関による1時間以上の遅延(交通機関の遅延証明書が必要)
- (4) 学会発表及び本学の教育目的と密接な関係があると認められる重要な資格試験のため(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
- (5) 就職試験(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
- (6) 裁判員制度等による裁判員又は裁判員候補者等に選任された場合(事前に証明できる書類を添付し、申し出が必要)
- (7) その他学部長がやむを得ないと認めた場合(原則として学務課又は四條畷学務課が指定する証明書が必要)

2 追試験の受験を希望する場合は、当該科目の試験実施日から数えて3日以内(窓口休止日を除く)に、「追試験受験願」と受験できなかった理由を証する書類を添えて提出しなければならない。

3 追試験を欠席した者については、再度の追試験を行わない。

(卒業再試験)

第22条 再試験を受験できる者は、4年次生で、かつ次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 卒業要件に対する単位不足者
- (2) 教育職員免許状取得又は無線従事者免許取得のための必要単位不足者

2 再試験を受験できる科目は、4年次に履修した科目で、試験の結果、次条に規定するD評価を得た科目に限る。

3 第1項第1号の不足単位数のうち、選択必修科目及び選択科目の受験できる単位数は、それぞれの不足単位数の3倍までとする。

4 再試験を実施しない授業科目は、次のとおりとする。

- (1) 定期試験を実施しない実験、実習、実技、演習又は製図の授業科目
- (2) その他学科が指定する授業科目

5 卒業再試験は、年度末に実施する。ただし、卒業延期生については、6月及び9月に実施することがある。

- 6 卒業再試験の受験手続きは、指定の期日に卒業再試験受験願を提出し、別に定める卒業再試験料を納入しなければならない。

(成績の再評価)

第22条の2 成績の再評価は、次の各号のいずれも満たす者を対象とする。

- (1) 本学に在籍する1年次～3年次生の全員、及び4年次生にあつては前期開講科目を履修する者
 - (2) 次条に規定する評価がDであつた授業科目のうち、学科が定める基準を満たす者
- 2 成績の再評価を実施する科目は、学期毎に学科が定める。
- 3 成績の再評価は、一定の補習等を行ったうえで実施することとする。
- 4 成績の再評価は、原則として正規の授業時と同じ形式で行う。ただし、科目担当者により同等の評価ができると判断した場合は、この限りではない。
- 5 成績の再評価により合格となった際の成績は、60点の評価又はGの評語とする。

第5章 成績及び単位

(成績の評価)

第23条 成績の評価は、次の基準のとおりとし、S、A、B、Cを合格、Dを不合格とする。

- 2 成績は、最高を100点とし、60点以上を合格とする。

評語	点数
S	100点～90点
A	89点～80点
B	79点～70点
C	69点～60点
D	59点～0点

- 3 未受験等により評価不可能の場合は、Eの評語をもって表す。
- 4 休学又は懲戒による停学が含まれる場合は、登録した授業科目の成績を評価しないことがある。
- 5 学則第24条第3項に規定するG(合格)、D(不合格)の評語をもって表す授業科目は、次のとおりとする。
- (1) 卒業研究、卒業制作又は卒業設計
 - (2) その他学科で定める授業科目
- 6 学則第24条の2、第24条の3及び編入学に関する規則第6条の規定により単位を認定した

授業科目については、Nの評語をもって表す。

(単位の授与)

第24条 前条の規定により、合格と判定した授業科目については、所定の単位を与える。

- 2 単位を授与する月は、9月又は3月とする。
- 3 卒業延期生に対しては、卒業再試験等で合格した授業科目について、前項に規定するほか、6月に単位を与える場合がある。

(総合成績評価)

第25条 第23条の成績の評価に対して次の各号に掲げるグレード・ポイントを設定し、不合格の授業科目を含めて、履修科目のグレード・ポイントの平均(グレード・ポイント・アベレージ(以下「GPA」という。))を算出し、総合成績評価を行う。

成績評価(100点満点)	科目グレード・ポイント
(1) 90点以上	4
(2) 80点以上89点以下	3
(3) 70点以上79点以下	2
(4) 60点以上69点以下	1
(5) 59点以下	0
(6) 未受験	0

2 前項のGPAは、科目グレード・ポイントに各科目単位数を乗じ、その総和を履修登録単位数の総和で除して算出する。

3 GPAは、修学指導、学業優秀賞、各種奨学金及び大学院内部進学の対象者選抜等に用いる。

4 GPAの数値により、次の各号の修学指導を行う。

- (1) 年間GPAが0.600未満の者には、学科主任又はグループ担任が修学状況に関する面談を行い、改善を促す。
- (2) 連続する2学期において、各学期のGPAが共に0.600未満の者には、学科主任又はグループ担任が保護者同席の上で、修学に関する指導を行う。
- (3) 1年次後期以降で、連続する3学期において当該期間のGPAが0.600未満の者には、学部長が退学を勧告することができる。

第6章 その他

(編入学等の教育課程適用)

第26条 編入学、再入学、転部及び転科の者の教育課程は、それぞれ在籍する年次の教育

課程を適用する。

(交通機関の運行停止又は台風等による授業及び定期試験の取り扱い)

第27条 交通機関の運行停止又は台風等によって次の各号に定めるいずれかの事態が生じたときの授業及び定期試験の取り扱いは、次項及び第3項の定めるところによる。

- (1) 特別警報又は暴風警報が大阪府下のいずれかの地域に発令されたとき
- (2) 次のいずれかの交通機関が、自然災害又は計画運休等により運行を停止しているとき
 - ア 京阪電鉄本線の全面運行停止
 - イ 大阪メトロとJR大阪環状線の同時運行停止
 - ウ JR学研都市線の全面運行停止(四條畷キャンパスのみ)
 - エ 四條畷キャンパスに入構する路線バス(京阪バス及び近鉄バス)の同時運行停止(四條畷キャンパスのみ)

2 授業の取り扱いは、次のとおりとする。

- (1) 午前7時以降で前項各号の事態となっている場合は、1時限及び2時限の授業を休講とする。
- (2) 午前11時の時点で前項各号の事態が解消しているときは、3時限からの授業を行う。
- (3) 午前11時以降で前項各号の事態となっている場合は、3時限から5時限までの授業を休講とする。
- (4) 学外での実習等の場合は、各実習先又は実習担当教員の指示に従うものとする。

3 定期試験期間中の取り扱いは、次のとおりとする。ただし、第1項第2号ウ又はエに該当する場合、寝屋川キャンパスについても適用することがある。

- (1) 午前7時以降で第1項各号の事態となっている場合は、1時限及び2時限の定期試験は行わない。
- (2) 午前11時の時点で第1項各号の事態が解消しているときは、3時限からの定期試験を行う。
- (3) 午前11時以降で第1項各号の事態となっている場合は、3時限から5時限までの定期試験を行わない。

4 自然災害又は計画運休以外の事由に伴う運行の停止が発生したとき、授業又は定期試験時間中に、特別警報若しくは暴風警報が発令されたとき、又はその他自然災害等が発生したときの授業及び定期試験の取り扱いについては、前2項の規定にかかわらず、学

長の指示による。

(改廃)

第28条 この規則の改廃は、教務委員会からの発議に基づき、運営会議での審議を経て学長が決定し、教授会に報告するとともに理事長に報告する。

附 則

- 1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 履修要綱(昭和36年4月1日制定)は廃止する。

附 則

この規則は、平成10年6月11日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 第21条にかかわらず、工学部第1部電子工学科および情報工学部情報工学科に在籍する者のうち平成10年度以前に入学した者、平成11年度2年次以上に編入学または再入学した者には従前の教育課程を適用する。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 第8条の適用については、工学部第1部および第2部に、この要綱の施行の日(以下「施行日」という。)の前日に在籍する者で、施行日以後も引き続き在籍するものには、従前の規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年10月22日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第5号については、平成15年度以前に入学した者、平成16年度に2年次以上に編入学または再入学した者、平成17年度に3年次以上に編入学または再入学した者および平成18年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第1号および第3号から第6号までについては平成17年度以前に入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この要綱は、平成18年9月1日から施行する。
- 2 工学部第2部については、施行日以後も引き続き当該学部 に在籍する者には、従前の規定を適用する。
- 3 改正後の第18条第3項第2号の適用については、平成17年までの教育課程適用者には、従前の規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第2号および第7号から第8号までについては平成20年度以前に入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成21年2月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

- 2 改正後の別表第1第3号については、平成21年度以前に入学した者、平成22年度に2年次以上に再入学した者、平成23年度に3年次以上に再入学した者及び平成24年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第11号については、平成24年度以前に入学した者、平成25年度に2年次以上に編入学、再入学又は転部した者、平成26年度に3年次以上に編入学、再入学又は転部した者及び平成27年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第4号及び第6号については、当該学科に平成27年度以前に入学した者、平成28年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成29年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成30年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。
- 3 改正後の別表第1第11号については、金融経済学部アセット・マネジメント学科に平成25年度に入学した者、平成26年度に2年次に転部した者及び平成27年度に3年次に編入学した者に準用する。

附 則

- 1 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

- 2 改正後の別表第1第10号については、当該学科に平成28年度以前に入学した者、平成29年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成30年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成31年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この要綱は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第10号については、デジタルゲーム学科に平成29年度以前に入学した者、平成30年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成31年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び平成32年度に4年次に再入学した者は、従前のデジタルゲーム学科の当該規定を適用する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日より施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第21条については、平成29年度以前に入学した者、平成30年度に2年次以上に編入学又は再入学した者、平成31年度に3年次以上に編入学又は再入学した者、平成32年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。
- 3 別表第1の各年次進級要件における単位及び科目の指定に関する変更については、従前の教育課程適用者についても適用する。また、当該変更に伴う表外注記の改正についても同様に適用する。

附 則

この要綱は、平成30年10月1日より施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1第1号から第11号までについては、平成30年度以前に入学した者、平成31年度に2年次以上に編入学又は再入学した者、平成32年度に3年次以上に編入学又は再入学した者、平成33年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この要綱は、2020年4月1日より施行する。
- 2 改正後の別表第1第5号から第7号までについては、当該学科に2019年度以前に入学した

者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2022年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この要綱は、2020年4月1日より施行する。
- 2 改正後の別表第1第1号、第6号から第7号及び第9号については、当該学科に2019年度以前に入学した者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2022年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この要綱は、2020年10月1日より施行する。

附 則

この規則は、2021年9月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第3第8号については、2021年度以前に入学した者、2022年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2023年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2024年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第3第2号については、2021年度以前に入学した者、2022年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2023年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2024年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第2にかかわらず、各学科に2021年度以前に入学、編入学又は再入学した者、2022年度に2年次以上に転部又は転科した者及び2023年度に3年次以上に転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この規則は、2022年9月6日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1―7については、2022年度以前に入学、編入学、再入学、転部又は転科した者、2023年度に2年次以上に再入学、転部又は転科した者、2024年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2025年度に4年次に編入学又は再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第3第3号、第4号、第5号及び第9号にかかわらず、2019年度以前に入学、編入学、再入学、転部又は転科した者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2022年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。
- 3 改正後の別表第3第8号にかかわらず、2021年度以前に入学、編入学、再入学、転部又は転科した者、2022年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2023年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2024年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第3にかかわらず、2018年度以前に入学、編入学、再入学、転部又は転科した者、2019年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2020年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2021年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第2条、別表第1―4、別表第1―5及び別表第1―6の規定にかかわらず、工学部環境科学科及び建築学科に2023年度以前に入学した学生、2024年度に2年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生、2025年度に3年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生及び2026年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2024年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第23条及び別表第2にかかわらず、2023年度以前に入学、編入学、再入学、転部又は転科した者、2024年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2025年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者及び2026年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1—10の規定にかかわらず、情報通信工学部情報工学科に2023年度以前に入学した学生、2024年度に2年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生、2025年度に3年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生及び2026年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第22条、別表第1-11、別表第3(7)の規定にかかわらず、工学部電気電子工学科、電子機械工学科、機械工学科、基礎理工学科、環境科学科及び建築学科、情報通信工学部情報工学科及び通信工学科に2023年度以前に入学した学生、2024年度に2年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生、2025年度に3年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生及び2026年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、2025年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第2条、別表第1—7、別表第1—8及び別表第1—9の規定にかかわらず、医療健康科学部医療科学科及び健康スポーツ科学科に2024年度以前に入学した学生、2025年度に2年次に再入学、転部又は転科した学生、2026年度に3年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生及び2027年度に4年次に編入学、再入学、転部又は転科した学生は、従前の当該規定を適用する。

別表第1—1 工学部 電気電子工学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分			授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件 単位数	
						1年次	2年次	3年次	4年次		
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期		
共通科目	人 文・ 社 会・ 自然 群	大学の学 びリテラ シー	総合教養	2	△	2・0				8単 位以 上	人 文・ 社 会・ 自然 群、 外国 語 群、 健 康・ スポ ーツ 群、 プロ ジェ クト スキ ル形 成 群、 情報 基礎 群を あわ せて
			総合ゼミナール	2	△	2・0					
			社会生活と法	2	△	2・0					
			現代社会と青年の 心理	2	△	2・0					
			OECU概論1	1	△	1・0					
		視野を広 げる	異文化の理解	2	△	0・2					
			政治学	2	△	0・2					
			発達心理学	2	△	0・2					
			アジアの言語と文 化	2	△	0・2					
			ヨーロッパの言語 と文化	2	△	0・2					
		社会とつ ながる	現代社会を考える1	2	△	2・0					
			現代社会を考える2	2	△	0・2					
			歴史学の世界	2	△	2・0					
			経済学の世界	2	△	2・0					
			哲学の世界	2	△	2・0					
			教育制度論	2	△	2・0					
			文学の世界	2	△	0・2					
			日本国憲法	2	△	0・2					
			ジェンダー論	2	△	0・2					
			国際コミュニケー ション	2	△	2・0					
		世界を知 る	平和学	2	△	2・0					
			企業社会と労働	2	△	2・0					
		日本を知 る	日本の近代史	2	△	0・2					
			技術と倫理	2	△	0・2					

	科学と技術	学術横断講座	2	△	2・0				22単位から42単位まで
		研究交流講座	2	△	0・2				
		科学のための教養1	2	△	2・0				
		科学のための教養2	2	△	0・2				
	外国語群	英語	Core English 1	1	□	2・0			選択必修科目4単位以上を含み4単位以上
		英語	Core English 2	1	□	0・2			
		英語	Core English 3	1	□	2・0			
		英語	Core English 4	1	□	0・2			
		英語	Intermediate Discourse 1	1	□		2・0		
		英語	Intermediate Discourse 2	1	□		0・2		
		英語	Intermediate Communication 1	1	□		2・0		
		英語	Intermediate Communication 2	1	□		0・2		
		英語	資格対策英語1	1	□		2・0		
		英語	資格対策英語2	1	□		0・2		
		英語	Advanced Discourse 1	1	□			2・0	
		英語	Advanced Discourse 2	1	□			0・2	
		英語	Advanced Communication 1	1	□			2・0	
		英語	Advanced Communication 2	1	□			0・2	
		中国語	中国語1	1	△	2・0			
			中国語2	1	△	0・2			
			中国語3	1	△		2・0		
			中国語4	1	△		0・2		
	健康・スポーツ群	健康とスポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0			1単位以上
			スポーツ実習2	1	△	0・2			
			スポーツ実習3	1	△			(2・0)(0・2)	
			健康・スポーツ科学論	2	△		2・0		

		スポーツ文化論	2	△		0・2			
プロジェクトスキル形成群	プロジェクト活動	プロジェクト活動スキル入門	2	○	2・0				必修科目
		プロジェクト活動演習1	1	△		2・0			2単位を含む、
		プロジェクト活動演習2	1	△		0・2			4単位以上
		キャリア設計プロジェクト実践	2	△			2・0		
	日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0				
		日本語上達法2	2	△	0・2				
		日本語活用法	2	△		(2・0)			
						(0・2)			
	地域プロジェクト活動	地域プロジェクト活動1	2	△	1・1				
		地域プロジェクト活動2	2	△		1・1			
	スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0		
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0		
	社会を知る	就業体験実習	2	△		2・2			
		インターンシップ	2	△			2・2		
情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0				必修科目
		コンピュータリテラシー1	2	○	2・0				4単位、
		コンピュータリテラシー2	2	△	0・2				選択科目をあわせて8単位まで
		プログラミング基礎演習	2	○	0・2				

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件単 位数
				1年次	2年次	3年次	4年次	
				前期・	前期・	前期・	前期・	

				後期	後期	後期	後期	
基礎専門科目	数学	基礎解析学1・演習	3	△	4・0			必修科目8単位、選択科目をあわせて14単位から30単位まで
		基礎解析学2・演習	3	△	0・4			
		基礎解析学3・演習	3	△		4・0		
		線形代数	2	△	0・2			
		微分方程式	2	△		0・2		
		確率・統計	2	△		2・0		
		解析学	2	△			2・0	
	物理	物理学1・演習	3	○	4・0			
		物理学・実験	3	○	0・4			
		物理学2	2	△	0・2			
		現代物理学入門	2	△		2・0		
	工学入門	電気電子工学入門	2	○	2・0			
		OECU概論2	1	△	1・0			
専門科目	実験	工学基礎実験	2	○	4・0			必修科目40単位、選択必修科目4単位、選択科目をあわせて68単位から88単位まで
		電気電子工学実験1	2	○		4・0		
		電気電子工学実験2	2	○		0・4		
		電気電子工学実験3	2	○			4・0	
	電気電子工学基礎	電気数学・演習	2	○	〈4・0〉・〈0・0〉			
		基礎電磁気学・演習	2	○	〈0・4〉・〈0・0〉			
		電磁気学1	2	△		〈0・4〉・〈0・0〉		
		電磁気学2	2	△		〈0・0〉・〈4・0〉		
		電気電子設計製図	2	△			2・0	
	電気・電子回路	電気回路1	2	○	〈0・0〉・〈0・4〉			
		電気回路2	2	△		〈0・0〉・〈0・4〉		
		基礎電気回路	2	○	〈4・0〉・〈0・0〉			
		基礎電子回路	2	○		〈4・0〉・〈0・0〉		
		電気回路演習	2	○		〈4・0〉・		

					<0・0>		
	電子回路演習	2	□		<0・0>・ <4・0>		
	デジタル電子回路	2	△			<4・0>・ <0・0>	
	アナログ電子回路	2	△			2・0	
エネルギー・電気 応用	画像・映像工学	2	△			<0・0>・ <4・0>	
	電気機器	2	○		<0・4>・ <0・0>		
	パワーエレクトロ ニクス応用	2	△			0・2	
	パワーエレクトロ ニクス・演習	2	△			<0・0>・ <4・0>	
	音響工学	2	△			2・0	
	電気法規と施設管 理	2	△				2・0
	送配電工学	2	△			0・2	
	発電工学	2	□			2・0	
	高電圧変電工学	2	△			2・0	
情報	プログラム演習1	2	○		2・0		
	プログラム演習2	2	□		0・2		
	コンピュータ・ハ ードウェア	2	△		0・2		
	ハードウェア設計 演習	2	△			0・2	
	情報工学1	2	○	<0・0>・ <0・4>			
	情報工学2	2	△		<0・4>・ <0・0>		
	情報工学3	2	△			<0・4>・ <0・0>	
	コンピュータ・ソ フトウェア・演習	2	△			0・2	
	データサイエンス 基礎	2	△		2・0		
計測制御	人工知能	2	△			0・2	
	制御工学・演習	2	○		<0・4>・ <0・0>		
	ロボット制御	2	△			2・0	
	デジタル信号処理	2	△			<0・0>・ <0・4>	

	計測・センサ工学	2	□		0・2		
	信号システム理論 特論	2	△				0・2
電子・光 デバイス	固体物理学・演習	2	□			〈0・0〉・ 〈4・0〉	
	半導体工学・演習	2	○		〈4・0〉・ 〈0・0〉		
	電気電子材料	2	△			0・2	
	半導体デバイス	2	△			〈4・0〉・ 〈0・0〉	
	光エレクトロニク ス	2	△			〈0・4〉・ 〈0・0〉	
	量子物理学	2	△			2・0	
専門総合	特別ゼミナール1	2	△	2・0			
	特別ゼミナール2	2	△		0・2		
	特別ゼミナール3	2	△			2・0	
	プレゼミナール	2	○			0・2	
	電気電子工学創成 演習	2	△			0・2	
	異分野協働エンジ ニアリング・デザ イン演習	2	△			1・1	
	卒業研究	8	○				◎・◎

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

別表第1—2 工学部 電子機械工学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分			授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件 単位数	
						1年次	2年次	3年次	4年次		
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期		
共 通 科 目	人 文 ・ 社 会	大学の学 びリテラ シー	総合教養	2	△	2・0				6単 位 以 上	人 文・ 社 会・
			総合ゼミナール	2	△	2・0					
			社会生活と法	2	△	2・0					
			現代社会と青年の心	2	△	2・0					

		Discourse 1							
		Intermediate Discourse 2	1	△		0・2			
		Intermediate Communication 1	1	△		2・0			
		Intermediate Communication 2	1	△		0・2			
		資格対策英語1	1	△		2・0			
		資格対策英語2	1	△		0・2			
		Advanced Discourse 1	1	△			2・0		
		Advanced Discourse 2	1	△			0・2		
		Advanced Communication 1	1	△			2・0		
		Advanced Communication 2	1	△			0・2		
	中国語	中国語1	1	△	2・0				
		中国語2	1	△	0・2				
		中国語3	1	△		2・0			
		中国語4	1	△		0・2			
健康・スポーツ群	健康とスポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0				2単位以上
		スポーツ実習2	1	△	0・2				
		スポーツ実習3	1	△			(2・0) (0・2)		
		健康・スポーツ科学論	2	△		2・0			
		スポーツ文化論	2	△		0・2			
プロジェクトスキル	プロジェクト活動	プロジェクト活動スキル入門	2	○	2・0				必修科目2単位を含み
		プロジェクト活動演習1	1	△		2・0			
		プロジェクト活動演習2	1	△		0・2			
		キャリア設計プロジェクト実践	2	△			2・0		
	日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0				
		日本語上達法2	2	△	0・2				
		日本語活用法	2	△		(2・0) (0・2)			
	地域プロジェクト	地域プロジェクト活動1	2	△	1・1				

形成群	活動	地域プロジェクト活動2	2	△		1・1			、4単位以上
	スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0		
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0		
	社会を知る	就業体験実習	2	△		2・2			
		インターンシップ	2	△			2・2		
情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0				必修科目4単位を含み、4単位以上
		コンピュータリテラシー1	2	○	2・0				
		コンピュータリテラシー2	2	△	0・2				
		プログラミング基礎演習	2	○	0・2				

(注) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件 単位数
				1年次	2年次	3年次	4年次	
				前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期	
基礎専門科目	基礎解析学1・演習	3	△	4・0				必修科目3単位、選択科目をあわせて、14単位から30単位まで
	基礎解析学2・演習	3	△	0・4				
	基礎解析学3・演習	3	△		4・0			
	線形代数	2	△	2・0				
	微分方程式	2	△		0・2			
	確率・統計	2	△		2・0			
	解析学	2	△			2・0		
物理学	力学1・演習	3	△	0・4				
	力学2	2	△		2・0			

専門科目	工学入門	基礎物理学	2	△	2・0				必修科目 24単位、 選択科目 をあわせ て64単位 から88単 位まで
		物理学・実験	3	○	4・0				
		基礎化学	2	△		2・0			
		基礎電気回路	2	△	2・0				
		OECU概論2	1	△	1・0				
	数理基礎	電磁気学1	2	△		2・0			
		電磁気学2	2	△		0・2			
		力学3	2	△		0・2			
		メカトロニクス応用 数学	2	△			〈0・4〉・ 〈0・0〉		
	機械基礎 力学	材料力学1	2	△		2・0			
		材料力学2	2	△		0・2			
		機械要素設計	2	△			2・0		
		機械運動学	2	△			〈4・0〉・ 〈0・0〉		
		熱工学	2	△				2・0	
		流体力学	2	△				2・0	
		機械モデル論	2	△			2・0		
	生産・加 工	基礎製図1	1	△	0・2				
		基礎製図2	2	△		2・0			
		CAD基礎	1	△		0・2			
		CAD応用	2	△			2・0		
		工作法1	2	△			2・0		
		工作法2	2	△			0・2		
		材料工学	2	△			0・2		
	電気・電 子	電気回路1	2	△	0・2				
		電気回路2	2	△		2・0			
		基礎電子回路	2	△	0・2				
		高電圧変電工学	2	△			2・0		
		電子回路	2	△			0・2		
		デジタル回路	2	△				2・0	
	情報・制	コンピュータ演習1	2	△		〈4・0〉・			

御					<0・0>		
	コンピュータ演習2	2	△		<0・4>・ <0・0>		
	コンピュータ工学1	2	△		0・2		
	コンピュータ工学2	2	△			2・0	
	センシング論	2	△		0・2		
	制御基礎論	2	△		0・2		
	システム制御工学	2	△			2・0	
	データサイエンス基礎	2	△		2・0		
	人工知能	2	△			0・2	
メカトロ ニクス総 合	メカトロニクス基礎 演習	2	○	0・2			
	メカトロニクス実践 演習1	2	△		2・0		
	メカトロニクス実践 演習2	2	△		0・2		
	メカトロニクス創成 演習	2	△			<4・0>・ <0・0>	
	メカトロニクス1	2	△		<0・0>・ <4・0>		
	メカトロニクス2	2	△			2・0	
	ロボット工学	2	△			0・2	
	電子機械演習1	3	○			4・0	
	電子機械演習2	3	○			0・4	
	電子機械実験1	3	○			4・0	
	電子機械実験2	3	○			0・4	
その他	異分野協働エンジニア リング・デザイン 演習	2	△			1・1	
	特別ゼミナール1	2	△	2・0			
	特別ゼミナール2	2	△		0・2		
	特別ゼミナール3	2	△			2・0	
	プレゼミナール	2	○			0・2	
	卒業研究	8	○				◎・◎

(注) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

別表第1—3 工学部 機械工学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分			授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件 単位数	
						1年次 前期・ 後期	2年次 前期・ 後期	3年次 前期・ 後期	4年次 前期・ 後期		
共通科目	人 文・ 社 会・ 自然 群	大学の学 びリテラ シー	総合教養	2	△	2・0				6単 位 以 上	人 文・ 社 会・ 自然 群、 外国 語 群、 健 康・ スポ ーツ 群、 プロ ジェ クト スキ ル形 成 群、 情報 基礎 群を あわ せて
			総合ゼミナール	2	△	2・0					
			社会生活と法	2	△	2・0					
			現代社会と青年の心理	2	△	2・0					
			OECU概論1	1	△	1・0					
		視野を広 げる	異文化の理解	2	△	0・2					
			政治学	2	△	0・2					
			発達心理学	2	△	0・2					
			アジアの言語と文化	2	△	0・2					
			ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2					
		社会とつ ながる	現代社会を考える1	2	△	2・0					
			現代社会を考える2	2	△	0・2					
			歴史学の世界	2	△	2・0					
			経済学の世界	2	△	2・0					
			哲学の世界	2	△	2・0					
			教育制度論	2	△	2・0					
			文学の世界	2	△	0・2					
			日本国憲法	2	△	0・2					
			ジェンダー論	2	△	0・2					
		世界を知 る	国際コミュニケーション	2	△	2・0					
			平和学	2	△	2・0					
		日本を知 る	企業社会と労働	2	△	2・0					
			日本の近代史	2	△	0・2					
			技術と倫理	2	△	0・2					
		科学と技	学術横断講座	2	△	2・0					

	術	研究交流講座	2	△	0・2				22単位から34単位まで
		科学のための教養1	2	△	2・0				
		科学のための教養2	2	△	0・2				
	外国語群	英語	Core English 1	1	△	2・0			4単位以上
			Core English 2	1	△	0・2			
			Core English 3	1	△	2・0			
			Core English 4	1	△	0・2			
			Intermediate Discourse 1	1	△		2・0		
			Intermediate Discourse 2	1	△		0・2		
			Intermediate Communication 1	1	△		2・0		
			Intermediate Communication 2	1	△		0・2		
			資格対策英語1	1	△		2・0		
			資格対策英語2	1	△		0・2		
			Advanced Discourse 1	1	△			2・0	
			Advanced Discourse 2	1	△			0・2	
			Advanced Communication 1	1	△			2・0	
			Advanced Communication 2	1	△			0・2	
		中国語	中国語1	1	△	2・0			
			中国語2	1	△	0・2			
			中国語3	1	△		2・0		
			中国語4	1	△		0・2		
	健康・スポーツ群	健康とスポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0			2単位以上
			スポーツ実習2	1	△	0・2			
			スポーツ実習3	1	△		(2・0) (0・2)		
			健康・スポーツ科学論	2	△		2・0		
			スポーツ文化論	2	△		0・2		
	プロジェクト活動	プロジェクト活動	プロジェクト活動スキル入門	2	△	2・0			2単位
			プロジェクト活動演	1	△		2・0		

クト スキ ル形 成群	習1 プロジェクト活動演 習2 キャリア設計プロジ ェクト実践								以 上
		1	△		0・2				
		2	△			2・0			
		2	△	2・0					
		2	△	0・2					
		2	△		(2・0) (0・2)				
		2	△	1・1					
		2	△		1・1				
		2	△			2・0			
		2	△			2・0			
		2	△		2・2				
		2	△			2・2			
		2	△	2・0					
		2	○	2・0					
		2	△	0・2					
情報 基礎 群	情報	2	○	0・2					必修 科目4 単位 、選 択科 目を あわ せて 12 単位 まで
		2	○	0・2					
		2	△		2・0				
		2	△		0・2				
		2	△						
		2	△						

(注) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件 単位数
				1年次 前期・ 後期	2年次 前期・ 後期	3年次 前期・ 後期	4年次 前期・ 後期	
基礎 専門 科目	基礎数学	基礎解析学1演習	2	△	4・0			必修科目6 単位、選 択科目を あわせて 14単位か ら23単位 まで
		基礎解析学2演習	2	△	0・4			
		基礎解析学3演習	2	△		4・0		
		微分方程式	2	△		0・2		
		線形代数	2	△	2・0			
		確率・統計	2	△		[2・0] [0・2]		
		解析学	2	△			2・0	
	物理／化 学	基礎力学演習	2	○	4・0			
		基礎物理学	2	△	0・2			
		物理学実験	2	○	4・0			
	工学入門	機械工学入門	2	○	2・0			
		OECU概論2	1	△	1・0			
専門 基礎 科目	機械 ・ 運 動 学 材 料 力 学 熱 ・ 流 体 力 学	工業力学及び演習1	3	○	0・4			必修科目 33単位、 選択必修 科目30単 位以上(□ Aから4単 位以上、 □Bから4 単位以 上、□Cか ら14単位 以上、□D から8単位 以上)、選 択科目を
		工業力学及び演習2	2	□C		2・0		
		機械運動学	2	□C		2・0		
		機械力学1	2	○		0・2		
		機械力学演習	1	□A		0・2		
		機械力学2	2	□C			2・0	
		材料力学1	2	○		2・0		
		材料力学演習	1	□A		2・0		
		材料力学2	2	□C		0・2		
		材料力学3	2	□D			2・0	
		流体力学1	2	○		0・2		
		流体力学演習	1	□A		0・2		
		流体力学2	2	□C			2・0	
		熱力学1	2	○		2・0		
		熱力学演習	1	□A		2・0		

	学	熱力学2	2	□C		0・2			あわせて 68単位か ら82単位 まで
		伝熱工学	2	□C			2・0		
	計測・制御工学	計測工学	2	□D			2・0		
		制御工学1	2	○		0・2			
		制御工学演習	1	□A		0・2			
		制御工学2	2	□D			2・0		
	機械材料・設計	機械材料学	2	□C			0・2		
		機械工作法1	2	○			2・0		
		機械工作法演習	1	□A			2・0		
		機械工作法2	2	□D			0・2		
		機械要素設計1	2	○			2・0		
		機械要素設計演習	1	□A			2・0		
		機械要素設計2	2	□D			0・2		
		機械創成工学実習	2	□C			0・4		
		発展創成実習	2	□B				4・0	
	設計・製図	図学基礎	2	□D	2・0				
		機械製図基礎	2	○	0・2				
		CAD実習	1	□D		2・0			
		3次元CAD実習	1	□D		0・2			
		機械設計製図1	2	○			4・0		
		機械設計製図2	2	□B			0・4		
	機械工学実験	機械工学実験1	2	○			4・0		
		機械工学実験2	2	○			0・4		
	電気・電子	電気電子工学	2	□C		0・2			
		電気機器学	2	□D			2・0		
	機械応用	ロボット工学	2	□B				2・0	
		(前川製作所講座)機械設備装置工学	2	□B			2・0		
		異分野協働エンジニアリング・デザイン演習	2	□B			1・1		

情報	データサイエンス基礎	2	△		2・0		
	人工知能	2	△			0・2	
その他	特別ゼミナール1	2	□B	2・0			
	特別ゼミナール2	2	□B		0・2		
	特別ゼミナール3	2	□B			2・0	
	プレゼミナール	2	□D			0・2	
	卒業研究	8	○				◎・◎

(注) 必選欄 ○：必修科目 □A、□B、□C、□D：選択必修科目 △：選択科目

別表第1ー4 工学部 基礎理工学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分			授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件単位数	
						1年次 前期・ 後期	2年次 前期・ 後期	3年次 前期・ 後期	4年次 前期・ 後期		
共通科目	人文・社会・自然群	大学の学び	総合教養	2	△	2・0				6単位から26単位まで	人文・社会・自然群、外国語群、健康・スポーツ群、プロジェクトスキル形成群、情報基礎群をあわせて24単位から36単位まで
			総合ゼミナール	2	△	2・0					
			社会生活と法	2	△	2・0					
			現代社会と青年の心理	2	△	2・0					
			OECU概論1	1	△	1・0					
		視野を広げる	異文化の理解	2	△	0・2					
			政治学	2	△	0・2					
			発達心理学	2	△	0・2					
			アジアの言語と文化	2	△	0・2					
			ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2					
		社会とつながる	現代社会を考える1	2	△	2・0					
			現代社会を考える2	2	△	0・2					
			歴史学の世界	2	△	2・0					
			経済学の世界	2	△	2・0					
			哲学の世界	2	△	2・0					

外国語群	世界を知る	教育制度論	2	△	2・0				
		文学の世界	2	△	0・2				
		日本国憲法	2	△	0・2				
		ジェンダー論	2	△	0・2				
		国際コミュニケーション	2	△	2・0				
		平和学	2	△	2・0				
	日本を知る	企業社会と労働	2	△	2・0				
		日本の近代史	2	△	0・2				
		技術と倫理	2	△	0・2				
	科学と技術	学術横断講座	2	△	2・0				
		研究交流講座	2	△	0・2				
		科学のための教養1	2	△	2・0				
		科学のための教養2	2	△	0・2				
	英語	Core English 1	1	□	2・0				選択
		Core English 2	1	□	0・2				必修
		Core English 3	1	□	2・0				科目
		Core English 4	1	□	0・2				2単
		Intermediate Discourse 1	1	□		2・0			位を
		Intermediate Discourse 2	1	□		0・2			含
		Intermediate Communication 1	1	□		2・0			み、
		Intermediate Communication 2	1	□		0・2			3単
		資格対策英語1	1	□		2・0			位か
		資格対策英語2	1	□		0・2			ら16
		Advanced Discourse 1	1	□			2・0		単位
		Advanced Discourse 2	1	□			0・2		まで
		Advanced Communication 1	1	□			2・0		

		Advanced Communication 2	1	□			0・2	
	中国語	中国語1	1	△	2・0			
		中国語2	1	△	0・2			
		中国語3	1	△		2・0		
		中国語4	1	△		0・2		
健康・スポーツ群	健康とスポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0			2単位から6単位まで
		スポーツ実習2	1	△	0・2			
		スポーツ実習3	1	△			(2・0) (0・2)	
		健康・スポーツ科学論	2	△		2・0		
		スポーツ文化論	2	△		0・2		
プロジェクトスキル形成群	プロジェクト活動	プロジェクト活動スキル入門	1	△	2・0			2単位から10単位まで
		プロジェクト活動演習1	1	△		2・0		
		プロジェクト活動演習2	1	△		0・2		
		キャリア設計プロジェクト実践	1	△			2・0	
	日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0			
		日本語上達法2	2	△	0・2			
		日本語活用法	2	△		(2・0) (0・2)		
	地域プロジェクト活動	地域プロジェクト活動1	2	△	1・1			
		地域プロジェクト活動2	2	△		1・1		
	スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0	
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0	
	社会を知る	インターンシップ	2	△			2・2	
情報		AI・データサイ	2	△	2・0			必修

報 基 礎 群	エンス入門							科目 2単 位を 含み、 2単 位か ら8 単位 まで
	コンピュータリ テラシー1	2	○	2・0				
	コンピュータリ テラシー2	2	△	0・2				
	プログラミング 基礎演習	2	△		2・0			

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単 位 数	必選		週時間数				卒業要件単位 数
			数 理 科 学 専 攻	環 境 化 学 専 攻	1年次	2年次	3年次	4年次	
					前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	
基 礎 専 門 科 目	数学	基礎解析学1・演習	2	△	△	4・0			必修科目2単 位、選択科目 をあわせて 12単位から 22単位まで
		基礎解析学2・演習	2	△	△	0・4			
		基礎解析学3・演習	2	△	△		4・0		
		線形代数	2	△	△	2・0			
	理科	物理学1・演習	2	△	△	4・0			
	基礎	物理学実験	2	○	○	0・4			
		物理学2	2	△	△	0・2			
		物理学3	2	△	△		2・0		
		化学1	2	△	△	2・0			
		化学2	2	△	△	0・2			
		生物化学	2	△	△	2・0			
専 門 科	数学	幾何学1	2	□a	△		2・0		数理科学専 攻：必修科目 14単位、選
		幾何学2	2	□a	△			0・2	
		代数学1	2	□a	△		0・2		

目		代数学2	2	☐ a	△			2・0	択必修科目 14単位以上 (□aから4単位以上、□bから4単位以上、□cから4単位以上、□dから2単位以上)、選択科目あわせて、66単位から88単位まで 環境化学専攻：必修科目12単位、選択必修科目4単位以上(□eから4単位以上)、選択科目あわせて、66単位から88単位まで
		常微分方程式	2	☐ a	△		0・2		
		解析学	2	☐ a	△			2・0	
		応用解析	2	☐ a	△			0・2	
		確率・統計	2	☐ a	△		0・2		
		コンピュータと確率・統計	2	☐ a	△			2・0	
	物理系	地球科学	2	☐ b	△		2・0		
		一般力学	2	☐ b	△		0・2		
		熱力学	2	☐ b	△		0・2		
		電磁気学	2	☐ b	△		0・2		
		量子力学	2	☐ b	△			2・0	
		電気回路・演習	2	☐ b	△			2・0	
		物性科学	2	☐ b	△			0・2	
		宇宙科学	2	☐ b	△			0・2	
	化学系	物理化学1	2	☐ c	△		2・0		
		物理化学2	2	☐ c	△		0・2		
		有機化学1	2	☐ c	△		2・0		
		有機化学2	2	☐ c	△		0・2		
		無機化学	2	☐ c	△		0・2		
		高分子化学	2	☐ c	△			2・0	
		放射線化学	2	☐ c	△			2・0	
		電気化学	2	☐ c	△			2・0	
		ナノ科学	2	☐ c	△			0・2	
		有機機器分析	2	☐ c	△			0・2	
	生物系	生化学	2	△	△	0・2			
		微生物学	2	△	△		2・0		
		食品微生物学実験	2	△	☐ e		0・8		
		生物学実験	2	△	△		2・0		
	食品衛生	分析化学	2	△	△	0・2			
		食品化学	2	△	△		2・0		

系	食品工学	2	△	△		0・2		
	空気調和・冷凍工学	2	△	△			2・0	
	食品衛生学	2	△	△			2・0	
	食品製造学	2	△	△			0・2	
	公衆衛生学	2	△	△			0・2	
	食品化学実験	2	△	□e			4・0	
実験・演習	工学基礎実験	2	○	○	4・0			
	サイエンス実験	2	○	□e		4・0		
	化学実験	2	□d	□e		0・8		
	応用数理演習	2	□d	△		0・4		
	工学基礎製図	1	△	△		0・2		
	CAD基礎	2	△	△			2・0	
情報・計測・シミュレーション	コンピュータ・シミュレーション	2	△	△		0・2		
	機械学習入門	2	△	△			0・2	
	データサイエンス基礎	2	△	△		2・0		
	人工知能	2	△	△			0・2	
融合・その他	OECU概論2	1	△	△	1・0			
	基礎理工学入門	2	△	△	2・0			
	アクティブサイエンスゼミナール	2	△	△			0・2	
	基礎理工学特別ゼミナール	2	△	△				0・2
	特別ゼミナール1	2	△	△	2・0			
	特別ゼミナール2	2	△	△		0・2		
	特別ゼミナール3	2	△	△			2・0	
	自然科学特別講義	2	△	△			2・0	
	数理科学特別講義	2	△	△				2・0
	異分野協働エンジニアリング・デザイン演習	2	△	△			1・1	
	プレゼミナール	2	○	○			0・2	

		卒業研究	8	○	○				◎・◎	
--	--	------	---	---	---	--	--	--	-----	--

(注) 必選欄 ○：必修科目 □a、□b、□c、□d、□e：選択必修科目 △：選択科目

別表第1—5 削除

別表第1—6 削除

別表第1—7 健康情報学部 健康情報学科 医療工学専攻

(1) 共通科目

(2025年度からの教育課程)

区分	授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件 単位数
				1年次 前期・ 後期	2年次 前期・ 後期	3年次 前期・ 後期	4年次 前期・ 後期	
人文・社会・自然群	大学の学び びリテラシー	総合教養	2	△	2・0			必修科目2単 位、選択必修 科目1単位以 上(□aから1 単位以上)、 選択科目をあ わせて20単 位から34単 位まで
		総合ゼミナール	2	△	2・0			
		社会生活と法	2	△	2・0			
		OECU概論1	1	△	1・0			
		エレクトロニクス入門	2	△	2・0			
	視野を広 げる	異文化の理解	2	△	0・2			
		政治学	2	△	0・2			
		発達心理学	2	△	0・2			
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0			
		アジアの言語と文化	2	△	0・2			
		ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2			
		大阪の文化と歴史	2	△	0・2			
		高齢者社会と医療福祉	2	△	0・2			
		からだの科学	2	△	2・0			
	社会とつ ながる	現代社会を考える	2	△	2・0			
		歴史学の世界	2	△	2・0			
		経済学の世界	2	△	2・0			
		哲学の世界	2	△	2・0			
		文学の世界	2	△	0・2			
		日本国憲法	2	△	0・2			
		教育制度論	2	△	2・0			

	世界を知る	ジェンダー論	2	△	0・2			
		国際コミュニケーション	2	△	2・0			
		平和学	2	△	2・0			
	日本を知る	日本の近代史	2	△	0・2			
		企業社会と労働	2	△	0・2			
		文字の文化と歴史	2	△		0・2		
外国語群	英語	Core English 1	1	□a	2・0			
		Core English 2	1	□a	0・2			
		Core English 3	1	□a	2・0			
		Core English 4	1	□a	0・2			
		Practical English 1	1	□a		2・0		
		Practical English 2	1	□a		0・2		
	日本語	日本語1	1	△		2・0		
		日本語2	1	△		0・2		
		日本語3	1	△			2・0	
		日本語4	1	△			0・2	
	中国語	中国語1	1	△		2・0		
		中国語2	1	△		0・2		
		中国語3	1	△			2・0	
		中国語4	1	△			0・2	
プロジェクトスキル形成群	日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0			
		日本語上達法2	2	△		2・0		
		アカデミック・ライティング	2	△	0・2			
	地域プロジェクト活動	地域プロジェクト活動	2	△		0・2		
	スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0	
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0	
	社会を知る	キャリアデザイン	2	△			0・2	
		キャリア形成論	2	△			1・1	
		インターンシップ	2	△			2・2	
情報	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0			

	コンピュータリテラシー1	2	○	2・0			
	コンピュータリテラシー2	2	△	0・2			
	プログラミング基礎演習	2	△	0・2			

(注) 必選欄 ○：必修科目 □a：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2025年度からの教育課程)

区分			授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件 単位数
						1年次	2年次	3年次	4年次	
						前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期	
学科共通科目	健康分野	基礎科学	健康科学基礎1	2	△	2・0				必修科目 14単位、選択必修科目12単位 以上(□bから6単位以上、□cから6単位以上)、選択科目あわせて、90単位から104単位まで
			健康科学基礎2	2	△	2・0				
			健康情報学概論	2	□c	2・0				
			OECU 概論2	1	△	1・0				
		医学	医学概論	2	△	2・0				
			医療関係法規	1	△	0・1				
			公衆衛生学	1	△	0・1				
			スポーツコンディショニング	2	△		2・0			
			スポーツリハビリテーション	2	△			2・0		
		身体機能	解剖生理学1	2	○	2・0				
			解剖生理学2	2	○	0・2				
			基礎運動学	2	△	2・0				
		心身の健康	コミュニケーション論	2	△	2・0				
			心理学	2	△	0・2				
			ヘルスプロモーション論	1	△	0・1				
			栄養学	2	△		0・2			
			発育発達学	2	△		0・2			
			社会福祉概論	2	△			0・2		
		生涯スポーツ	生涯スポーツ実習 A	1	△	2・0				
			身体・スポーツ文化論	2	△	0・2				
			生涯スポーツ実習 B	1	△	0・2				

		生涯スポーツ論	1	△	0・1			
情報分野	データサイエンス(または情報処理)	データサイエンス基礎	2	△		2・0		
		人工知能	2	△			0・2	
		プログラミング応用実習	2	□b		2・0		
		データ処理プログラミング	2	□b		0・2		
		医療健康統計入門	2	△		0・2		
		医療健康統計演習	2	△			2・0	
		医療データサイエンス演習	2	△			0・2	
	情報工学・(情報)システム※2	情報工学基礎演習	2	△		0・2		
		情報システム工学	2	△			2・0	
		医療情報システム	2	△			2・0	
	スポーツと情報	スポーツ情報学	2	△	0・2			
		スポーツ情報学演習	2	△		2・0		
		ゲーム分析実習	1	△		0・2		
		スポーツ計測システム実習	1	△			0・2	
		スポーツ工学	2	△			0・2	
		スポーツ計測システム開発実習	1	△				2・0
		スポーツシミュレーション	2	△				2・0
	アカデミックスキル	プレゼミ	2	□c			2・0	
		ゼミナール	2	□c			0・2	
		卒業研究	8	○				◎・◎
医療工学関連科目	数学	基礎解析学1演習	2	△	4・0			
		基礎解析学2演習	2	△	0・4			
		線形代数	2	△	0・2			
		微分方程式	2	△		0・2		
		解析学	2	△			2・0	
		確率・統計	2	△		0・2		
		医用数学	2	△		2・0		
		応用数学と臨床医工学	2	△			0・2	
	物理	基礎力学演習	2	△	4・0			

		基礎物理学	2	△	0・2			
		物理学入門	2	△	0・2			
	医学	免疫学	1	△		0・1		
		生化学	2	△		2・0		
		臨床生化学	1	△		0・1		
		病理学	1	△		0・1		
		薬理学	1	△			1・0	
		基礎医学特別演習	1	△				1・0
		臨床内科学総論	2	△			2・0	
		臨床外科学総論	2	△			0・2	
		チーム医療概論	1	△			1・0	
		応用医学総論	2	△				2・0
		臨床医学特別演習	1	△				1・0
	電気・電子工 学	基礎電気工学	2	△	0・2			
		応用電気工学	2	△		2・0		
		電気電子工学実験	2	○		4・0		
		基礎電子工学	2	△		2・0		
		応用電子工学	2	△		0・2		
		医用電気電子工学演習	1	△		0・1		
		医用情報工学演習	1	△			0・1	
		医用工学特別演習	2	△				0・2
	機械工学	医用機械工学演習	1	△		0・1		
		医用材料工学	2	△	0・2			
		生体物性工学	2	△		0・2		
		医用機械工学	2	△		0・2		
		メカトロニクス	2	△			2・0	
		基礎製図演習	2	△			2・0	
		製図・CAD 実習	1	△			2・0	
	医用機器学	計測工学	2	△		2・0		
		医用機器学概論	2	△	0・2			

理学療法学科 関連科目		医用計測学	2	△			2・0	
		生体計測装置学	2	△		0・2		
		医用生体計測学演習	1	△			0・1	
		生体計測装置学実習	2	□b		0・4		
		医用治療機器学	2	△		2・0		
		医療安全管理学	2	△			2・0	
		医用機器安全管理学実習	2	□b			4・0	
		医用機器学・安全管理学特別演習	2	△				2・0
		臨床支援技術学	2	△			0・2	
	生体機能代行 技術学	呼吸療法装置学	2	△		2・0		
		血液浄化療法装置学	2	△		0・2		
		体外循環装置学	2	△			2・0	
		生体機能代行装置学実習	2	△			0・4	
		臨床工学技士総合演習	2	△				0・2
	健康福祉工学	認知科学とデザイン	2	△			2・0	
		ヒト型ロボット製作実習	2	□b			4・0	
		ヒト型ロボット制御実習	2	□b			0・4	
		創造製作実習	2	□b			0・4	
	臨床実習	臨床実習(臨床工学)	7	△			0・14	
		医療工学特別講義	2	△				0・2
	医療工学キャリア 形成	健康情報学演習	2	□c	2・0			
		生体医工学実習	2	□b		4・0		
		医療工学基礎実習	2	□c	0・4			
		医療工学実習	2	□c			4・0	
	基礎医学	機能解剖学	2	△	2・0			
		機能解剖学演習	2	△	0・2			
		運動学	2	△	0・2			
		運動学実習	2	△		4・0		
		生理学演習	2	△		2・0		

		解剖学演習	2	△		2・0		
		基礎医学実習	2	△		0・4		
	臨床医学	一般臨床内科学	2	△		2・0		
		神経内科学	2	△		2・0		
		リハビリテーション医学	2	△	0・2			
		整形外科学	2	△		2・0		
		障害学演習	2	△		0・2		
		臨床精神医学	2	△			2・0	
		臨床医学探究	2	△				2・0
	基礎理学療法学	接遇マナーとコミュニケーション	1	△	0・1			
		日常生活活動学実習	2	△		0・4		
		物理療法学実習	2	△		4・0		
		運動療法学実習	2	△		4・0		
		理学療法管理学	2	△			0・2	
		理学療法関係法規	2	△		2・0		
		理学療法評価学	2	△		2・0		
		理学療法評価学実習1	2	△		4・0		
		理学療法評価学実習2	2	△		0・4		
		生体動作探究	2	△	0・2			
		姿勢・動作解析学演習	2	△		0・2		
		義肢装具学実習	2	△			4・0	
		チームマネジメント	2	△		0・2		
	理学療法治療学	神経系理学療法学演習A	2	△		0・2		
		内部障害系理学療法学演習A	2	△		0・2		
		小児系理学療法学演習	2	△			2・0	
		運動系理学療法学演習A	2	△		0・2		
		神経系理学療法学演習B	2	△		0・2		
		内部障害系理学療法学演習B	2	△			2・0	
		老年系理学療法学演習	2	△			0・2	
		運動系理学療法学演習B	2	△			2・0	

		神経系理学療法学演習C	2	△			2・0	
		予防理学療法学演習	2	△			0・2	
		地域理学療法学演習	2	△			0・2	
		運動系理学療法学基礎演習	2	△			0・2	
		運動系理学療法学発展演習	2	△			0・2	
		神経系理学療法学基礎演習	2	△			0・2	
		神経系理学療法学発展演習	2	△			0・2	
		スポーツ理学療法特修A	1	△			1・0	
		スポーツ理学療法特修B	1	△			0・1	
	応用理学療法学	実践理学療法学演習A	2	△			2・0	
		実践理学療法学演習B	2	△			2・0	
		臨床理学療法学演習A	2	△			0・2	
		地域健康支援実習	2	△		2・2		
		チームリハビリテーション	2	△			0・2	
		総合理学療法学演習A	2	△				0・2
		総合理学療法学演習B	2	△				0・2
		総合理学療法学演習C	2	△				0・2
		臨床理学療法学演習B	2	△				2・0
		臨床理学療法学探究	2	△				2・0
	学外実習	臨床実習(理学療法)1	1	△		0・2		
		臨床実習(理学療法)2	3	△			6・0	
		臨床実習(理学療法)3	6	△			0・12	
		臨床実習(理学療法)4	1	△				0・2
		臨床実習(理学療法)5	10	△				0・20
スポーツ科学関連科目	ひと・社会とスポーツ	体育・スポーツ原理	2	△		2・0		
		体育・スポーツ社会学	2	△		0・2		
		スポーツマネジメント論	2	△			2・0	
		スポーツビジネス論	2	△				2・0
	スポーツとからだ	スポーツバイオメカニクス	2	△		2・0		
		運動生理学	2	△		2・0		

		体力測定評価演習	2	△		2・0		
		健康スポーツ科学実習	1	△		0・2		
		スポーツ栄養学演習	2	△			2・0	
		運動生理学実習	1	△			0・2	
	こころと スポーツ	体育・スポーツ心理学	2	△		2・0		
		健康心理学	2	△			2・0	
	スポーツ医学	スポーツ医学と救急救命演習	2	△		0・2		
		精神医学	2	△			0・2	
	スポーツ教育	スポーツ教育学	1	△	0・1			
		スポーツ教育学基礎演習 1	1	△		0・1		
		スポーツ教育学基礎演習 2	1	△			1・0	
		スポーツ教育学応用演習	2	△			1・1	
		学校保健	2	△			0・2	
	スポーツ コーチング	トレーニング論	2	△	2・0			
		スポーツコーチング論	1	△	0・1			
		スポーツトレーニング実習	1	△		2・0		
		スポーツコーチング実習	1	△			2・0	
		スポーツ指導実習	1	△			0・2	
	ヘルス プロモーション	生活習慣病と介護予防	2	△		0・2		
		健康運動指導基礎演習	2	△		0・2		
		健康トレーニング実習	1	△			2・0	
		健康運動指導応用演習	2	△			0・2	
	生涯スポーツ	スポーツ・レクリエーション論	2	△		2・0		
		スポーツ・レクリエーション実習	1	△		0・2		
		アダプテッドスポーツ	2	△				2・0
	e スポーツ	e スポーツ科学概論	1	△			1・0	
		e スポーツ科学演習	1	△			1・0	
	スポーツ方法	スポーツ方法実習(器械運動)	1	△	2・0			
		スポーツ方法実習(ベースボール型球技)	1	△	2・0			

	スポーツ方法実習(ネット型球技1)	1	△	0・2			
	スポーツ方法実習(陸上競技)	1	△	0・2			
	野外活動	2	△		2・0		
	スポーツ方法実習(ネット型球技2)	1	△		2・0		
	スポーツ方法実習(武道)	1	△		2・0		
	スポーツ方法実習(e スポーツ)	1	△		2・0		
	スポーツ方法実習(水泳・水中運動)	1	△		0・2		
	体づくり運動と運動遊び	1	△		0・2		
	スポーツ方法実習(ダンス)	1	△		0・2		
	スポーツ方法実習(海洋スポーツ)	1	△			2・0	
	スポーツ方法実習(バスケットボール)	1	△			2・0	
	スポーツ方法実習(ニュースポーツ)	1	△			2・0	
	スポーツ方法実習(冬季スポーツ)	1	△			0・2	
	スポーツ方法実習(ゴール型球技)	1	△			0・2	

(注) 必選欄 ○: 必修科目 □b・□c: 選択必修科目 △: 選択科目

別表第1—8 健康情報学部 健康情報学科 理学療法学専攻

(1) 共通科目

(2025年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位数	必選	週時間数				
				1年次	2年次	3年次	4年次	
				前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期	
人文・社	総合教養	2	△	2・0				必修科目 2 単位、選択必修
	総合ゼミナール	2	△	2・0				

	大学の学 びリテラ シー	社会生活と法	2	△	2・0				科目 1 単位以 上(□a から 1 単位以上)、選 択科目をあわ せて 20 単位 から 24 単位ま で
		OECU概論1	1	△	1・0				
		エレクトロニクス入門	2	△	2・0				
	視野を広 げる	異文化の理解	2	△	0・2				
		政治学	2	△	0・2				
		発達心理学	2	△	0・2				
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0				
		アジアの言語と文化	2	△	0・2				
		ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2				
		大阪の文化と歴史	2	△	0・2				
		高齢者社会と医療福祉	2	△	0・2				
		からだの科学	2	△	2・0				
	社会とつ ながる	現代社会を考える	2	△	2・0				
		歴史学の世界	2	△	2・0				
		経済学の世界	2	△	2・0				
		哲学の世界	2	△	2・0				
		文学の世界	2	△	0・2				
		日本国憲法	2	△	0・2				
		教育制度論	2	△	2・0				
		ジェンダー論	2	△	0・2				
	世界を知 る	国際コミュニケーション	2	△	2・0				
		平和学	2	△	2・0				
	日本を知 る	日本の近代史	2	△	0・2				
		企業社会と労働	2	△	0・2				
		文字の文化と歴史	2	△		0・2			
外国語群	英語	Core English 1	1	□a	2・0				
		Core English 2	1	□a	0・2				
		Core English 3	1	□a	2・0				
		Core English 4	1	□a	0・2				
		Practical English 1	1	□a		2・0			

	日本語	Practical English 2	1	□a		0・2		
		日本語1	1	△		2・0		
		日本語2	1	△		0・2		
		日本語3	1	△			2・0	
	中国語	日本語4	1	△			0・2	
		中国語1	1	△		2・0		
		中国語2	1	△		0・2		
		中国語3	1	△			2・0	
	プロジェクトスキル形成群	中国語4	1	△			0・2	
		日本語上達法1	2	△	2・0			
		日本語上達法2	2	△		2・0		
		アカデミック・ライティング	2	△	0・2			
情報基礎群	社会を知る	地域プロジェクト活動	2	△		0・2		
		グローバル研修	2	△			2・0	
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0	
		キャリアデザイン	2	△			0・2	
	情報	キャリア形成論	2	△			1・1	
		インターンシップ	2	△			2・2	
		AI・データサイエンス入門	2	△	2・0			
		コンピュータリテラシー1	2	○	2・0			
		コンピュータリテラシー2	2	△	0・2			
		プログラミング基礎演習	2	△	0・2			

(注) 必選欄 ○：必修科目 □a：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2025年度からの教育課程)

区分			授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件 単位数
						1年次	2年次	3年次	4年次	
						前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期	
学科共通科目	健康分野	基礎科学	健康科学基礎1	2	△	2・0				必修科目 80単位、選択必修科目
			健康科学基礎2	2	△	2・0				
			健康情報学概論	2	○	2・0				

			OECU 概論2	1	△	1・0				目 20 単位 以上(□bか ら20単位以 上)、選 択 科目あわせ て、100 単 位 から 104 単位まで
		医学	医学概論	2	△	2・0				
			医療関係法規	1	△	0・1				
			公衆衛生学	1	△	0・1				
			スポーツコンディショニング	2	△		2・0			
			スポーツリハビリテーション	2	△			2・0		
		身体機能	解剖生理学1	2	○	2・0				
			解剖生理学 2	2	○	0・2				
			基礎運動学	2	△	2・0				
		心身の健康	コミュニケーション論	2	△	2・0				
			心理学	2	△	0・2				
			ヘルスプロモーション論	1	△	0・1				
			栄養学	2	△		0・2			
			発育発達学	2	△		0・2			
			社会福祉概論	2	△			0・2		
		生涯スポーツ	生涯スポーツ実習 A	1	△	2・0				
			身体・スポーツ文化論	2	△	0・2				
			生涯スポーツ実習 B	1	△	0・2				
			生涯スポーツ論	1	△	0・1				
	情報分野	データサイエンス	データサイエンス基礎	2	△		2・0			
			人工知能	2	△			0・2		
			プログラミング応用実習	2	△		2・0			
			データ処理プログラミング	2	△		0・2			
			医療健康統計入門	2	△		0・2			
			医療健康統計演習	2	△			2・0		
			医療データサイエンス演習	2	△			0・2		
		情報工学・システム	情報工学基礎演習	2	△		0・2			
			情報システム工学	2	△			2・0		
			医療情報システム	2	△			2・0		
		スポーツと情報	スポーツ情報学	2	△	0・2				

医療工学関連科目		スポーツ情報学演習	2	△		2・0		
		ゲーム分析実習	1	△		0・2		
		スポーツ計測システム実習	1	△			0・2	
		スポーツ工学	2	△			0・2	
		スポーツ計測システム開発実習	1	△				2・0
		スポーツシミュレーション	2	△				2・0
	アカデミック スキル	プレゼミ	2	△			2・0	
		ゼミナール	2	△			0・2	
		卒業研究	8	○				◎・◎
	数学	基礎解析学1演習	2	△	4・0			
		基礎解析学2演習	2	△	0・4			
		線形代数	2	△	0・2			
		微分方程式	2	△		0・2		
		解析学	2	△			2・0	
		確率・統計	2	△		0・2		
		医用数学	2	△		2・0		
		応用数学と臨床医工学	2	△			0・2	
	物理	基礎力学演習	2	△	4・0			
		基礎物理学	2	△	0・2			
		物理学入門	2	△	0・2			
	医学	免疫学	1	△		0・1		
		生化学	2	△		2・0		
		臨床生化学	1	△		0・1		
		病理学	1	△		0・1		
		薬理学	1	△			1・0	
		基礎医学特別演習	1	△				1・0
		臨床内科学総論	2	△			2・0	
		臨床外科学総論	2	△			0・2	
		チーム医療概論	1	△			1・0	
		応用医学総論	2	△				2・0

	臨床医学特別演習	1	△				1・0
電気・電子工 学	基礎電気工学	2	△	0・2			
	応用電気工学	2	△		2・0		
	電気電子工学実験	2	△		4・0		
	基礎電子工学	2	△		2・0		
	応用電子工学	2	△		0・2		
	医用電気電子工学演習	1	△		0・1		
	医用情報工学演習	1	△			0・1	
	医用工学特別演習	2	△				0・2
機械工学	医用機械工学演習	1	△		0・1		
	医用材料工学	2	△	0・2			
	生体物性工学	2	△		0・2		
	医用機械工学	2	△		0・2		
	メカトロニクス	2	△			2・0	
	基礎製図演習	2	△			2・0	
	製図・CAD 実習	1	△			2・0	
医用機器学	計測工学	2	△		2・0		
	医用機器学概論	2	△	0・2			
	医用計測学	2	△			2・0	
	生体計測装置学	2	△		0・2		
	医用生体計測学演習	1	△			0・1	
	生体計測装置学実習	2	△		0・4		
	医用治療機器学	2	△		2・0		
	医療安全管理学	2	△			2・0	
	医用機器安全管理学実習	2	△			4・0	
	医用機器学・安全管理学特別演習	2	△				2・0
	臨床支援技術学	2	△			0・2	
生体機能代行 技術学	呼吸療法装置学	2	△		2・0		
	血液浄化療法装置学	2	△		0・2		

理学療法学科 関連科目		体外循環装置学	2	△			2・0	
		生体機能代行装置学実習	2	△			0・4	
		臨床工学技士総合演習	2	△				0・2
	健康福祉工学	認知科学とデザイン	2	△			2・0	
		ヒト型ロボット製作実習	2	△			4・0	
		ヒト型ロボット制御実習	2	△			0・4	
		創造製作実習	2	△			0・4	
	臨床実習	臨床実習(臨床工学)	7	△			0・14	
		医療工学特別講義	2	△				0・2
	医療工学キャリア形成	健康情報学演習	2	△	2・0			
		生体医工学実習	2	△		4・0		
		医療工学基礎実習	2	△	0・4			
		医療工学実習	2	△			4・0	
	基礎医学	機能解剖学	2	○	2・0			
		機能解剖学演習	2	△	0・2			
		運動学	2	○	0・2			
		運動学実習	2	△		4・0		
		生理学演習	2	○		2・0		
		解剖学演習	2	○		2・0		
		基礎医学実習	2	△		0・4		
	臨床医学	一般臨床内科学	2	○		2・0		
		神経内科学	2	○		2・0		
		リハビリテーション医学	2	○	0・2			
		整形外科学	2	○		2・0		
		障害学演習	2	△		0・2		
		臨床精神医学	2	○			2・0	
		臨床医学探究	2	○				2・0
	基礎理学療法 学	接遇マナーとコミュニケーション	1	○	0・1			
		日常生活活動学実習	2	○		0・4		
		物理療法学実習	2	○		4・0		

		運動療法学実習	2	○		4・0		
		理学療法管理学	2	○			0・2	
		理学療法関係法規	2	△		2・0		
		理学療法評価学	2	○		2・0		
		理学療法評価学実習1	2	○		4・0		
		理学療法評価学実習2	2	○		0・4		
		生体動作探究	2	△	0・2			
		姿勢・動作解析学演習	2	△		0・2		
		義肢装具学実習	2	○			4・0	
		チームマネジメント	2	△		0・2		
	理学療法治療学	神経系理学療法学演習A	2	□b		0・2		
		内部障害系理学療法学演習A	2	□b		0・2		
		小児系理学療法学演習	2	□b			2・0	
		運動系理学療法学演習A	2	□b		0・2		
		神経系理学療法学演習B	2	□b		0・2		
		内部障害系理学療法学演習B	2	□b			2・0	
		老年系理学療法学演習	2	□b			0・2	
		運動系理学療法学演習B	2	□b			2・0	
		神経系理学療法学演習C	2	□b			2・0	
		予防理学療法学演習	2	□b			0・2	
		地域理学療法学演習	2	○			0・2	
		運動系理学療法学基礎演習	2	□b			0・2	
		運動系理学療法学発展演習	2	□b			0・2	
		神経系理学療法学基礎演習	2	□b			0・2	
		神経系理学療法学発展演習	2	□b			0・2	
		スポーツ理学療法特修A	1	□b			1・0	
		スポーツ理学療法特修 B	1	□b			0・1	
	応用理学療法学	実践理学療法学演習A	2	△			2・0	
		実践理学療法学演習B	2	△			2・0	
		臨床理学療法学演習A	2	△			0・2	

		地域健康支援実習	2	△		2・2		
		チームリハビリテーション	2	○			0・2	
		総合理学療法学演習A	2	○				0・2
		総合理学療法学演習B	2	○				0・2
		総合理学療法学演習C	2	△				0・2
		臨床理学療法学演習B	2	△				2・0
		臨床理学療法学探究	2	□b				2・0
	学外実習	臨床実習(理学療法)1	1	○		0・2		
		臨床実習(理学療法)2	3	○			6・0	
		臨床実習(理学療法)3	6	○			0・12	
		臨床実習(理学療法)4	1	○				0・2
		臨床実習(理学療法)5	10	○				0・20
スポーツ科学関連科目	ひと・社会とスポーツ	体育・スポーツ原理	2	△		2・0		
		体育・スポーツ社会学	2	△		0・2		
		スポーツマネジメント論	2	△			2・0	
		スポーツビジネス論	2	△				2・0
	スポーツとからだ	スポーツバイオメカニクス	2	△		2・0		
		運動生理学	2	△		2・0		
		体力測定評価演習	2	△		2・0		
		健康スポーツ科学実習	1	△		0・2		
		スポーツ栄養学演習	2	△			2・0	
		運動生理学実習	1	△			0・2	
	こころとスポーツ	体育・スポーツ心理学	2	△		2・0		
		健康心理学	2	△			2・0	
	スポーツ医学	スポーツ医学と救急救命演習	2	△		0・2		
		精神医学	2	△			0・2	
	スポーツ教育	スポーツ教育学	1	△	0・1			
		スポーツ教育学基礎演習1	1	△		0・1		
		スポーツ教育学基礎演習2	1	△			1・0	
		スポーツ教育学応用演習	2	△			1・1	

		学校保健	2	△			0・2	
	スポーツ コーチング	トレーニング論	2	△	2・0			
		スポーツコーチング論	1	△	0・1			
		スポーツトレーニング実習	1	△		2・0		
		スポーツコーチング実習	1	△			2・0	
		スポーツ指導実習	1	△			0・2	
	ヘルス プロモーション	生活習慣病と介護予防	2	△		0・2		
		健康運動指導基礎演習	2	△		0・2		
		健康トレーニング実習	1	△			2・0	
		健康運動指導応用演習	2	△			0・2	
	生涯スポーツ	スポーツ・レクリエーション論	2	△		2・0		
		スポーツ・レクリエーション実習	1	△		0・2		
		アダプテッドスポーツ	2	△				2・0
	e スポーツ	e スポーツ科学概論	1	△			1・0	
		e スポーツ科学演習	1	△			1・0	
	スポーツ方法	スポーツ方法実習(器械運動)	1	△	2・0			
		スポーツ方法実習(ベースボール型球技)	1	△	2・0			
		スポーツ方法実習(ネット型球技1)	1	△	0・2			
		スポーツ方法実習(陸上競技)	1	△	0・2			
		野外活動	2	△		2・0		
		スポーツ方法実習(ネット型球技2)	1	△		2・0		
		スポーツ方法実習(武道)	1	△		2・0		
		スポーツ方法実習(e スポーツ)	1	△		2・0		
		スポーツ方法実習(水泳・水中運動)	1	△		0・2		
		体づくり運動と運動遊び	1	△		0・2		
		スポーツ方法実習(ダンス)	1	△		0・2		

	スポーツ方法実習(海洋スポーツ)	1	△			2・0	
	スポーツ方法実習(バスケットボール)	1	△			2・0	
	スポーツ方法実習(ニュースポーツ)	1	△			2・0	
	スポーツ方法実習(冬季スポーツ)	1	△			0・2	
	スポーツ方法実習(ゴール型球技)	1	△			0・2	

(注) 必選欄 ○：必修科目 □b：選択必修科目 △：選択科目

別表第1—9 健康情報学部 健康情報学科 スポーツ科学専攻

(1) 共通科目

(2025年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件単位
				1年次 前期・後期	2年次 前期・後期	3年次 前期・後期	4年次 前期・後期	
人文・社会・自然群	大学の学び びリテラシー	総合教養	2	△	2・0			必修科目 8 単位、選択必修科目 1 単位以上(□a から 1 単位以上)、選択科目をあわせて 20 単位から 34 単位まで
		総合ゼミナール	2	△	2・0			
		社会生活と法	2	△	2・0			
		OECU概論1	1	△	1・0			
		エレクトロニクス入門	2	△	2・0			
	視野を広げる	異文化の理解	2	△	0・2			
		政治学	2	△	0・2			
		発達心理学	2	△	0・2			
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0			
		アジアの言語と文化	2	△	0・2			
		ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2			
		大阪の文化と歴史	2	△	0・2			
		高齢者社会と医療福祉	2	△	0・2			
		からだの科学	2	△	2・0			

	社会とつながる	現代社会を考える	2	△	2・0			
		歴史学の世界	2	△	2・0			
		経済学の世界	2	△	2・0			
		哲学の世界	2	△	2・0			
		文学の世界	2	△	0・2			
		日本国憲法	2	△	0・2			
		教育制度論	2	△	2・0			
		ジェンダー論	2	△	0・2			
	世界を知る	国際コミュニケーション	2	△	2・0			
		平和学	2	△	2・0			
	日本を知る	日本の近代史	2	△	0・2			
		企業社会と労働	2	△	0・2			
		文字の文化と歴史	2	△		0・2		
外国語群	英語	Core English 1	1	□a	2・0			
		Core English 2	1	□a	0・2			
		Core English 3	1	□a	2・0			
		Core English 4	1	□a	0・2			
		Practical English 1	1	□a		2・0		
		Practical English 2	1	□a		0・2		
	日本語	日本語1	1	△		2・0		
		日本語2	1	△		0・2		
		日本語3	1	△			2・0	
		日本語4	1	△			0・2	
	中国語	中国語1	1	△		2・0		
		中国語2	1	△		0・2		
		中国語3	1	△			2・0	
		中国語4	1	△			0・2	
プロジェクトスキ	日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0			
		日本語上達法2	2	△		2・0		
		アカデミック・ライティング	2	○	0・2			

	地域プロジェクト活動	地域プロジェクト活動	2	△		0・2		
	スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0	
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0	
	社会を知る	キャリアデザイン	2	○			0・2	
		キャリア形成論	2	△			1・1	
		インターンシップ	2	△			2・2	
	情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0		
			コンピュータリテラシー1	2	○	2・0		
			コンピュータリテラシー2	2	○	0・2		
			プログラミング基礎演習	2	△	0・2		

(注) 必選欄 ○：必修科目 □a：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2025年度からの教育課程)

区分			授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件 単位数
						1年次	2年次	3年次	4年次	
						前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期	
学科共通科目	健康分野	基礎科学	健康科学基礎1	2	△	2・0				必修科目 13単位、選択必修科目2単位以上(□bから2単位以上)、選択科目あわせて、90単位から104単位まで
			健康科学基礎2	2	△	2・0				
			健康情報学概論	2	△	2・0				
			OECU 概論2	1	△	1・0				
		医学	医学概論	2	△	2・0				
			医療関係法規	1	△	0・1				
			公衆衛生学	1	△	0・1				
			スポーツコンディショニング	2	△		2・0			
			スポーツリハビリテーション	2	△			2・0		
		身体機能	解剖生理学1	2	△	2・0				
			解剖生理学2	2	△	0・2				
			基礎運動学	2	△	2・0				
		心身の健康	コミュニケーション論	2	△	2・0				
			心理学	2	△	0・2				
			ヘルスプロモーション論	1	□b	0・1				

目	医療工学関連科	数学		栄養学	2	△		0・2		
				発達発達学	2	△		0・2		
				社会福祉概論	2	△			0・2	
				生涯スポーツ	生涯スポーツ実習 A	1	△	2・0		
					身体・スポーツ文化論	2	△	0・2		
					生涯スポーツ実習 B	1	△	0・2		
					生涯スポーツ論	1	□b	0・1		
				データサイエンス	データサイエンス基礎	2	△		2・0	
					人工知能	2	△			0・2
					プログラミング応用実習	2	△		2・0	
					データ処理プログラミング	2	△		0・2	
					医療健康統計入門	2	△		0・2	
					医療健康統計演習	2	△			2・0
					医療データサイエンス演習	2	△			0・2
				情報工学・システム	情報工学基礎演習	2	△		0・2	
					情報システム工学	2	△			2・0
					医療情報システム	2	△			2・0
				スポーツと情報	スポーツ情報学	2	△	0・2		
					スポーツ情報学演習	2	△		2・0	
					ゲーム分析実習	1	△		0・2	
					スポーツ計測システム実習	1	△			0・2
					スポーツ工学	2	△			0・2
					スポーツ計測システム開発実習	1	△			2・0
					スポーツシミュレーション	2	△			2・0
				アカデミックスキル	プレゼミ	2	○			2・0
					ゼミナール	2	○			0・2
					卒業研究	8	○			◎・◎
					基礎解析学1演習	2	△	4・0		
					基礎解析学2演習	2	△	0・4		
					線形代数	2	△	0・2		

		微分方程式	2	△		0・2		
		解析学	2	△			2・0	
		確率・統計	2	△		0・2		
		医用数学	2	△		2・0		
		応用数学と臨床医工学	2	△			0・2	
	物理	基礎力学演習	2	△	4・0			
		基礎物理学	2	△	0・2			
		物理学入門	2	△	0・2			
	医学	免疫学	1	△		0・1		
		生化学	2	△		2・0		
		臨床生化学	1	△		0・1		
		病理学	1	△		0・1		
		薬理学	1	△			1・0	
		基礎医学特別演習	1	△				1・0
		臨床内科学総論	2	△			2・0	
		臨床外科学総論	2	△			0・2	
		チーム医療概論	1	△			1・0	
		応用医学総論	2	△				2・0
		臨床医学特別演習	1	△				1・0
	電気・電子工 学	基礎電気工学	2	△	0・2			
		応用電気工学	2	△		2・0		
		電気電子工学実験	2	△		4・0		
		基礎電子工学	2	△		2・0		
		応用電子工学	2	△		0・2		
		医用電気電子工学演習	1	△		0・1		
		医用情報工学演習	1	△			0・1	
		医用工学特別演習	2	△				0・2
	機械工学	医用機械工学演習	1	△		0・1		
		医用材料工学	2	△	0・2			
		生体物性工学	2	△		0・2		

		医用機械工学	2	△		0・2		
		メカトロニクス	2	△			2・0	
		基礎製図演習	2	△			2・0	
		製図・CAD 実習	1	△			2・0	
	医用機器学	計測工学	2	△		2・0		
		医用機器学概論	2	△	0・2			
		医用計測学	2	△			2・0	
		生体計測装置学	2	△		0・2		
		医用生体計測学演習	1	△			0・1	
		生体計測装置学実習	2	△		0・4		
		医用治療機器学	2	△		2・0		
		医療安全管理学	2	△			2・0	
		医用機器安全管理学実習	2	△			4・0	
		医用機器学・安全管理学特別演習	2	△				2・0
		臨床支援技術学	2	△			0・2	
	生体機能代行技術学	呼吸療法装置学	2	△		2・0		
		血液浄化療法装置学	2	△		0・2		
		体外循環装置学	2	△			2・0	
		生体機能代行装置学実習	2	△			0・4	
		臨床工学技士総合演習	2	△				0・2
	健康福祉工学	認知科学とデザイン	2	△			2・0	
		ヒト型ロボット製作実習	2	△			4・0	
		ヒト型ロボット制御実習	2	△			0・4	
		創造製作実習	2	△			0・4	
	臨床実習	臨床実習(臨床工学)	7	△			0・14	
		医療工学特別講義	2	△				0・2
	医療工学キャリア形成	健康情報学演習	2	△	2・0			
		生体医工学実習	2	△		4・0		
		医療工学基礎実習	2	△	0・4			

理学療法学科 関連科目		医療工学実習	2	△			4・0	
		機能解剖学	2	△	2・0			
	基礎医学	機能解剖学演習	2	△	0・2			
		運動学	2	△	0・2			
		運動学実習	2	△		4・0		
		生理学演習	2	△		2・0		
		解剖学演習	2	△		2・0		
		基礎医学実習	2	△		0・4		
	臨床医学	一般臨床内科学	2	△		2・0		
		神経内科学	2	△		2・0		
		リハビリテーション医学	2	△	0・2			
		整形外科学	2	△		2・0		
		障害学演習	2	△		0・2		
		臨床精神医学	2	△			2・0	
		臨床医学探究	2	△				2・0
	基礎理学療法 学	接遇マナーとコミュニケーション	1	△	0・1			
		日常生活活動学実習	2	△		0・4		
		物理療法学実習	2	△		4・0		
		運動療法学実習	2	△		4・0		
		理学療法管理学	2	△			0・2	
		理学療法関係法規	2	△		2・0		
		理学療法評価学	2	△		2・0		
		理学療法評価学実習1	2	△		4・0		
		理学療法評価学実習2	2	△		0・4		
		生体動作探究	2	△	0・2			
		姿勢・動作解析学演習	2	△		0・2		
		義肢装具学実習	2	△			4・0	
		チームマネジメント	2	△		0・2		
	理学療法治療 学	神経系理学療法学演習A	2	△		0・2		
		内部障害系理学療法学演習A	2	△		0・2		

		小児系理学療法学演習	2	△			2・0	
		運動系理学療法学演習A	2	△		0・2		
		神経系理学療法学演習B	2	△		0・2		
		内部障害系理学療法学演習B	2	△			2・0	
		老年系理学療法学演習	2	△			0・2	
		運動系理学療法学演習B	2	△			2・0	
		神経系理学療法学演習C	2	△			2・0	
		予防理学療法学演習	2	△			0・2	
		地域理学療法学演習	2	△			0・2	
		運動系理学療法学基礎演習	2	△			0・2	
		運動系理学療法学発展演習	2	△			0・2	
		神経系理学療法学基礎演習	2	△			0・2	
		神経系理学療法学発展演習	2	△			0・2	
		スポーツ理学療法特修A	1	△			1・0	
		スポーツ理学療法特修B	1	△			0・1	
	応用理学療法 学	実践理学療法学演習A	2	△			2・0	
		実践理学療法学演習B	2	△			2・0	
		臨床理学療法学演習A	2	△			0・2	
		地域健康支援実習	2	△		2・2		
		チームリハビリテーション	2	△			0・2	
		総合理学療法学演習A	2	△				0・2
		総合理学療法学演習B	2	△				0・2
		総合理学療法学演習C	2	△				0・2
		臨床理学療法学演習B	2	△				2・0
		臨床理学療法学探究	2	△				2・0
	学外実習	臨床実習(理学療法)1	1	△		0・2		
		臨床実習(理学療法)2	3	△			6・0	
		臨床実習(理学療法)3	6	△			0・12	
		臨床実習(理学療法)4	1	△				0・2
		臨床実習(理学療法)5	10	△				0・20

スポーツ科学関連科目	ひと・社会とスポーツ	体育・スポーツ原理	2	△		2・0		
		体育・スポーツ社会学	2	△		0・2		
		スポーツマネジメント論	2	△			2・0	
		スポーツビジネス論	2	△				2・0
	スポーツとからだ	スポーツバイオメカニクス	2	△		2・0		
		運動生理学	2	△		2・0		
		体力測定評価演習	2	△		2・0		
		健康スポーツ科学実習	1	△		0・2		
		スポーツ栄養学演習	2	△			2・0	
		運動生理学実習	1	△			0・2	
	こころとスポーツ	体育・スポーツ心理学	2	△		2・0		
		健康心理学	2	△			2・0	
	スポーツ医学	スポーツ医学と救急救命演習	2	△		0・2		
		精神医学	2	△			0・2	
	スポーツ教育	スポーツ教育学	1	□b	0・1			
		スポーツ教育学基礎演習 1	1	△		0・1		
		スポーツ教育学基礎演習 2	1	△			1・0	
		スポーツ教育学応用演習	2	△			1・1	
		学校保健	2	△			0・2	
	スポーツコーチング	トレーニング論	2	△	2・0			
		スポーツコーチング論	1	□b	0・1			
		スポーツトレーニング実習	1	△		2・0		
		スポーツコーチング実習	1	△			2・0	
		スポーツ指導実習	1	△			0・2	
	ヘルスプロモーション	生活習慣病と介護予防	2	△		0・2		
		健康運動指導基礎演習	2	△		0・2		
		健康トレーニング実習	1	△			2・0	
		健康運動指導応用演習	2	△			0・2	
	生涯スポーツ	スポーツ・レクリエーション論	2	△		2・0		
		スポーツ・レクリエーション実習	1	△		0・2		

	e スポーツ	アダプテッドスポーツ	2	△				2・0
		e スポーツ科学概論	1	△			1・0	
		e スポーツ科学演習	1	△			1・0	
	スポーツ方法	スポーツ方法実習(器械運動)	1	△	2・0			
		スポーツ方法実習(ベースボール型球技)	1	△	2・0			
		スポーツ方法実習(ネット型球技1)	1	△	0・2			
		スポーツ方法実習(陸上競技)	1	△	0・2			
		野外活動	2	△		2・0		
		スポーツ方法実習(ネット型球技2)	1	△		2・0		
		スポーツ方法実習(武道)	1	△		2・0		
		スポーツ方法実習(e スポーツ)	1	△		2・0		
		スポーツ方法実習(水泳・水中運動)	1	△		0・2		
		体づくり運動と運動遊び	1	△		0・2		
		スポーツ方法実習(ダンス)	1	△		0・2		
		スポーツ方法実習(海洋スポーツ)	1	△			2・0	
		スポーツ方法実習(バスケットボール)	1	△			2・0	
		スポーツ方法実習(ニュースポーツ)	1	△			2・0	
		スポーツ方法実習(冬季スポーツ)	1	△			0・2	
		スポーツ方法実習(ゴール型球技)	1	△			0・2	

(注) 必選欄 ○：必修科目 □b:選択必修科目 △：選択科目

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分			授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件 単位数	
						1年次	2年次	3年次	4年次		
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期		
共通科目	人文学・社会科学・自然群	大学の学び	総合教養	2	△	2・0				4単位以上	人文学・社会科学・自然群、外国語群、健康・スポーツ群、プロジェクトスキル形成群をあわせて22単位から30単位
			総合ゼミナール	2	△	2・0					
			社会生活と法	2	△	2・0					
			現代社会と青年の心理	2	△	2・0					
			OECU概論1	1	△	1・0					
		視野を広げる	異文化の理解	2	△	0・2					
			政治学	2	△	0・2					
			発達心理学	2	△	0・2					
			アジアの言語と文化	2	△	0・2					
			ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2					
		社会とつながる	現代社会を考える1	2	△	2・0					
			現代社会を考える2	2	△	0・2					
			歴史学の世界	2	△	2・0					
			経済学の世界	2	△	2・0					
			哲学の世界	2	△	2・0					
			教育制度論	2	△	2・0					
			文学の世界	2	△	0・2					
			日本国憲法	2	△	0・2					
			ジェンダー論	2	△	0・2					
		世界を知る	国際コミュニケーション	2	△	2・0					
			平和学	2	△	2・0					
		日本を知る	企業社会と労働	2	△	2・0					
			日本の近代史	2	△	0・2					
			技術と倫理	2	△	0・2					
		科学と技術	学術横断講座	2	△	2・0					

	術	研究交流講座	2	△	0・2				位ま で
		科学のための教養1	2	△	2・0				
		科学のための教養2	2	△	0・2				
	外国 語群	英語	Core English 1	1	□	2・0			選 択 必 修 科 目4 単 位 以 上 を 含 み4 単 位 以 上
		英語	Core English 2	1	□	0・2			
		英語	Core English 3	1	□	2・0			
		英語	Core English 4	1	□	0・2			
		英語	Intermediate Discourse 1	1	□		2・0		
		英語	Intermediate Discourse 2	1	□		0・2		
		英語	Intermediate Communication 1	1	□		2・0		
		英語	Intermediate Communication 2	1	□		0・2		
		英語	資格対策英語1	1	□		2・0		
		英語	資格対策英語2	1	□		0・2		
		英語	Advanced Discourse 1	1	□			2・0	
		英語	Advanced Discourse 2	1	□			0・2	
		英語	Advanced Communication 1	1	□			2・0	
		英語	Advanced Communication 2	1	□			0・2	
		中国語	中国語1	1	△	2・0			
			中国語2	1	△	0・2			
			中国語3	1	△		2・0		
			中国語4	1	△		0・2		
	健 康・ スポ ーツ 群	健康とス ポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0			3単 位 以 上
			スポーツ実習2	1	△	0・2			
			スポーツ実習3	1	△			(2・0) (0・2)	
			健康・スポーツ科学論	2	△		2・0		
			スポーツ文化論	2	△		0・2		
	プロ ジェ クト活動	プロジェ クト活動	プロジェクト活動スキル入門	2	△	2・0			2単 位
			プロジェクト活動演	1	△		2・0		

ク ト ス キ ル 形 成 群		習1							以 上
		プロジェクト活動演習2	1	△		0・2			
		キャリア設計プロジェクト実践	2	△			2・0		
	日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0				
		日本語上達法2	2	△	0・2				
		日本語活用法	2	△		(2・0) (0・2)			
	地域プロジェクト活動	地域プロジェクト活動1	2	△	1・1				
		地域プロジェクト活動2	2	△		1・1			
	スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0		
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0		
	社会を知る	就業体験実習	2	△		2・2			
		インターンシップ	2	△			2・2		
情 報 基 礎 群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0				必 修 科 目 2 単 位 、 選 択 科 目 を あ わ せ て 6 単 位 ま で
		コンピュータ基礎演習	2	○	2・0				
		コンピュータで文化を測る	2	△	0・2				

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位	必選	週時間数	卒業要件単
----	------	----	----	------	-------

			数		1年次 前期・後期	2年次 前期・後期	3年次 前期・後期	4年次 前期・後期	位数
基礎専門科目	数学	基礎解析学1演習	2	△	4・0				必修科目18単位、選択科目をあわせて22単位から40単位まで
		基礎解析学2演習	2	△	0・4				
		基礎解析学3演習	2	△		4・0			
		線形代数	2	△	2・0				
		解析学	2	△			2・0		
		確率・統計1	2	△	0・2				
		確率・統計2	2	△		2・0			
		応用数学	2	△		2・0			
		離散数学	2	△			2・0		
	理科	基礎力学	2	△	2・0				
		基礎物理学	2	△	0・2				
	情報	OECU概論2	1	△	1・0				
		情報工学入門	2	△	2・0				
		情報工学概論	2	△	0・2				
		コンピュータ工学1	2	○	2・0				
		コンピュータ工学2	2	○	0・2				
		データベース基礎演習	2	△	0・2				
		プログラミング入門演習1	2	○	〈4・0〉・〈0・0〉				
		プログラミング入門演習2	2	○	〈0・4〉・〈0・0〉				
		プログラミング基礎演習1	2	○	〈0・0〉・〈4・0〉				
		プログラミング基礎演習2	2	○	〈0・0〉・〈0・4〉				
		基礎電気回路	2	△		2・0			
		基礎電子回路	2	△		0・2			
		情報工学基礎実験1	3	○		[4・0] [0・4]			
		情報工学基礎実験2	3	○		[4・0] [0・4]			
専	情報工	情報理論1	2	△		2・0			区分「情報

門 学 科 目	情報学	情報理論2	2	△		0・2			工学」から 必修科目6単 位、選択科 目8単位以 上、区分 「コンピュ ータネット ワーク」 「情報情報 科学」「デ ータサイエ ンス」「情 報システ ム」「メデ ィア情報処 理」「その 他」から必 修科目10単 位、選択科 目30単位以 上あわせて 54単位から 80単位まで
		論理回路1	2	△		2・0			
		論理回路2	2	△		0・2			
		数値計算論	2	△			0・2		
		プログラミング応用 演習1	2	△		〈4・0〉・ 〈0・0〉			
		プログラミング応用 演習2	2	△		〈0・4〉・ 〈0・0〉			
		プログラミング発展 演習1	2	△		〈0・0〉・ 〈4・0〉			
		プログラミング発展 演習2	2	△		〈0・0〉・ 〈0・4〉			
		情報科学演習	2	△			2・0		
		メディア情報処理演 習	2	△			2・0		
		情報システム設計演 習	2	△			2・0		
		データサイエンス演 習	2	△			2・0		
		情報工学実験1	3	○			[4・0] [0・4]		
		情報工学実験2	3	○			[4・0] [0・4]		
	コンピ ュータ ネット ワーク	コンピュータネット ワーク基礎	2	△		2・0			
		コンピュータアーキ テクチャ	2	△		0・2			
		ネットワーク工学	2	△		0・2			
		オペレーティングシ ステム	2	△			2・0		
		ネットワークプログ ラミング論	2	△			2・0		
		クラウドコンピュー ティング	2	△			0・2		
	知能情 報科学	知能情報科学基礎	2	△		2・0			
		知能情報科学応用	2	△		0・2			
		データベース工学	2	△			2・0		
		アルゴリズム設計論	2	△			2・0		
		人工知能	2	△			0・2		

	ソフトコンピューティング	2	△			0・2	
データサイエンス	データサイエンス基礎	2	△		2・0		
	データサイエンス応用	2	△		0・2		
	ビッグデータサイエンス	2	△			2・0	
	オペレーションズリサーチ	2	△			2・0	
	認知科学	2	△			2・0	
	データマイニング	2	△			0・2	
	データマネジメント	2	△			0・2	
情報システム	情報システム学基礎	2	△		2・0		
	情報システム学応用	2	△		0・2		
	情報特許論	2	△		0・2		
	集積回路学	2	△			2・0	
	組み込みシステム論	2	△			0・2	
	ヒューマンインタフェース	2	△			0・2	
	情報セキュリティ工学	2	△			0・2	
メディア情報処理	メディア情報処理学基礎	2	△		2・0		
	メディア情報処理学応用	2	△		0・2		
	カラービジョン	2	△			2・0	
	音声・言語情報処理	2	△			2・0	
	コンピュータグラフィックス	2	△			0・2	
	画像情報処理	2	△			0・2	
	ロボット工学	2	△			0・2	
その他	特別ゼミナール1	2	△		2・0		
	特別ゼミナール2	2	△		0・2		
	先端情報工学1	2	△		2・0		
	先端情報工学2	2	△		0・2		
	プレゼミナール	2	○			0・2	

		卒業研究	8	○				◎・◎	
--	--	------	---	---	--	--	--	-----	--

(注) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

別表第1—11 情報通信工学部 通信工学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件単位 数	
					1年次	2年次	3年次	4年次		
					前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期		
共通科目	人文・社会・自然群	大学の学び びりテラ シー	総合教養	2	△	2・0				2単位以上 人文・社会・自然群、外国語群、健康・スポーツ群、プロジェクトスキル形成群、情報基礎群をあわせて22単位から40単位まで
			総合ゼミナール	2	△	2・0				
			社会生活と法	2	△	2・0				
			現代社会と青年の心理	2	△	2・0				
			OECU概論1	1	△	1・0				
		視野を広げる	異文化の理解	2	△	0・2				
			政治学	2	△	0・2				
			発達心理学	2	△	0・2				
			アジアの言語と文化	2	△	0・2				
			ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2				
			コンピュータで文化を測る	2	△	0・2				
		社会とつながる	現代社会を考える1	2	△	2・0				
			現代社会を考える2	2	△	0・2				
			歴史学の世界	2	△	2・0				
			経済学の世界	2	△	2・0				
			哲学の世界	2	△	2・0				
			教育制度論	2	△	2・0				
			文学の世界	2	△	0・2				
			日本国憲法	2	△	0・2				
			ジェンダー論	2	△	0・2				
		世界を知	国際コミュニケーション	2	△	2・0				

		る	平和学	2	△	2・0				
		日本を知る	企業社会と労働	2	△	2・0				
			日本の近代史	2	△	0・2				
		る	技術と倫理	2	△	0・2				
			科学と技術	2	△	2・0				
		科学と技術	学術横断講座	2	△	2・0				
			研究交流講座	2	△	0・2				
			科学のための教養1	2	△	2・0				
			科学のための教養2	2	△	0・2				
		外国語群	英語	Core English 1	1	□	2・0			選択必修科目4単位以上を含む4単位以上
			英語	Core English 2	1	□	0・2			
			英語	Core English 3	1	□	2・0			
			英語	Core English 4	1	□	0・2			
			英語	Intermediate Discourse 1	1	□		2・0		
			英語	Intermediate Discourse 2	1	□		0・2		
			英語	Intermediate Communication 1	1	□		2・0		
			英語	Intermediate Communication 2	1	□		0・2		
			英語	資格対策英語1	1	□		2・0		
			英語	資格対策英語2	1	□		0・2		
			英語	Advanced Discourse 1	1	□			2・0	
			英語	Advanced Discourse 2	1	□			0・2	
			英語	Advanced Communication 1	1	□			2・0	
			英語	Advanced Communication 2	1	□			0・2	
		中国語	中国語	中国語1	1	△	2・0			
			中国語	中国語2	1	△	0・2			
			中国語	中国語3	1	△		2・0		
			中国語	中国語4	1	△		0・2		

健康・スポーツ群	健康とスポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0				1単位以上
		スポーツ実習2	1	△	0・2				
		スポーツ実習3	1	△			(2・0)	(0・2)	
		健康・スポーツ科学論	2	△		2・0			
		スポーツ文化論	2	△		0・2			
	プロジェクト活動スキル形成群	プロジェクト活動スキル入門	2	○	2・0				必修科目2単位を含む4単位以上
		プロジェクト活動演習1	1	△		2・0			
		プロジェクト活動演習2	1	△		0・2			
		キャリア設計プロジェクト実践	2	△			2・0		
		日本語活用	日本語上達法1	2	△	2・0			
			日本語上達法2	2	△	0・2			
			日本語活用法	2	△		(2・0)	(0・2)	
		地域プロジェクト活動	地域プロジェクト活動1	2	△	1・1			
			地域プロジェクト活動2	2	△		1・1		
		スキルアップ	グローバル研修	2	△			2・0	
			グローバル研修(英語)	2	△			2・0	
		社会を知る	就業体験実習	2	△		2・2		
			インターンシップ	2	△			2・2	
情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0				必修科目4単位、選択科目をあわ
		コンピュータリテラシー	2	○	2・0				
		プログラミング基礎演習	2	○	0・2				

									せて6 単位まで	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分		授業科目	単位 数	必選	週時間数				卒業要件 単位数
					1年次	2年次	3年次	4年次	
					前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	
基礎 専門 科目	数学	基礎解析学1演習	2	△	4・0				必修科目6 単位、選 択科目を あわせ て、12単 位から22 単位まで
		基礎解析学2演習	2	△	0・4				
		基礎解析学3演習	2	△		4・0			
		微分方程式	2	△		0・2			
		線形代数	2	△	2・0				
		確率・統計	2	△		2・0			
		解析学	2	△			2・0		
	物理	物理学1演習	2	△	4・0				
		物理学実験	2	○	4・0				
		物理学2	2	△	0・2				
	工学入門	情報通信工学入門	2	○	2・0				
		基礎電気回路	2	○	2・0				
		OECU概論2	1	△	1・0				
専 門 科 目	通信方式	電気回路1a・演習	2	○	<0・0>・ <4・0>				必修科目 28単位、 選択必修 科目10単 位以上、 選択科目 をあわせ て62単位
		電気回路1b・演習	2	○	<0・0>・ <0・4>				
		基礎電磁気学1・演習	2	○	<0・0>・ <4・0>				
		基礎電磁気学2・演習	2	○	<0・0>・ <0・4>				
		電気回路2	2	□		2・0			
		電子回路1	2	□		2・0			
		電磁気学1	2	□		2・0			

		計測工学	2	△		0・2			から90単位まで
		電子回路2	2	□		0・2			
		電磁気学2	2	□		0・2			
		パルス回路	2	△			2・0		
		アンテナ工学	2	□			2・0		
		伝送線路工学	2	△			0・2		
		ワイヤレス通信	2	△			0・2		
	情報通信ネットワーク	通信工学基礎	2	△	0・2				
		情報伝送工学	2	□			2・0		
		ネットワーク工学	2	△			2・0		
		光通信工学	2	△			2・0		
		デジタル伝送工学	2	△			0・2		
		ネットワーク設計	2	△			0・2		
		モバイル通信	2	△			0・2		
		光エレクトロニクス	2	△			0・2		
		電波法規	2	△				2・0	
	情報工学	基礎情報工学	2	□	0・2				
		コンピュータ工学	2	□		2・0			
		ソフトウェア工学	2	□		2・0			
		情報通信理論	2	△		0・2			
		コンピュータシステム	2	□		0・2			
		マルチメディア情報処理	2	△			2・0		
		符号理論	2	△			2・0		
		情報セキュリティ	2	△			0・2		
		プログラミング演習1	2	□		2・0			
		プログラミング演習2	2	□		0・2			
		プログラミング応用演習	2	□			2・0		
		Webプログラミング	2	△			0・2		
		データサイエンス基礎	2	△		2・0			

	人工知能	2	△			0・2	
実験	工学基礎実験	2	○	0・4			
	電気実験1	2	○		4・0		
	電気実験2	2	○		0・4		
	情報通信工学実験1	2	○			4・0	
	情報通信工学実験2	2	○			0・4	
	情報通信工学実験2	2	○			0・4	
その他	特別ゼミナール1	2	△	2・0			
	特別ゼミナール2	2	△		0・2		
	特別ゼミナール3	2	△			2・0	
	プレゼミナール	2	○			0・2	
	異分野協働エンジニアリング・デザイン演習	2	△			1・1	
	IoT実習	1	△				2・0
	卒業研究	8	○				◎・◎

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

別表第1—12 総合情報学部 デジタルゲーム学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件単位 数	
					1年次 前期 ・ 後期	2年次 前期 ・ 後期	3年次 前期 ・ 後期	4年次 前期 ・ 後期		
人 文 ・ 社 会 ・ 自 然 群	大学の学びリ テラシー	総合教養	2	△	2・0				8単位 から 28単 位ま で	人文・ 社会・ 自然 群、外 国語 群、健 康・ス ポーツ 群、情
		総合ゼミナール	2	△	2・0					
		日本語上達法1	2	△	2・0					
		社会生活と法	2	△	2・0					
		OECU概論1	1	△	1・0					
	視野を広げる	異文化の理解	2	△	0・2					
		政治学	2	△	0・2					
		発達心理学	2	△	0・2					
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0					

		アジアの言語と文化	2	△	0・2				報基礎 群をあ わせて 14単位 から34 単位ま で
		ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2				
		大阪の文化と歴史	2	△	0・2				
		高齢者社会と医療福祉	2	△	0・2				
		からだの科学	2	△	2・0				
	社会とつながる	現代社会を考える	2	△	2・0				
		歴史学の世界	2	△	2・0				
		経済学の世界	2	△	2・0				
		哲学の世界	2	△	2・0				
		文学の世界	2	△	0・2				
		日本国憲法	2	△	0・2				
		教育制度論	2	△	2・0				
		ジェンダー論	2	△	0・2				
		国際コミュニケーション	2	△	2・0				
		平和学	2	△	2・0				
		日本の近代史	2	△	0・2				
		企業社会と労働	2	△	0・2				
		日本語上達法2	2	△	0・2				
		文字の文化と歴史	2	△	0・2				
	科学と技術	学術横断講座	2	△	2・0				
		研究交流講座	2	△	0・2				
外国語群	英語	Core English 1	1	△	2・0				4単位 から 18単 位ま で
		Core English 2	1	△	0・2				
		Core English 3	1	△	2・0				
		Core English 4	1	△	0・2				
		Applied English 1	1	△		2・0			
		Applied English 2	1	△		0・2			
		Practical English 1	1	△		2・0			
		Practical English 2	1	△		0・2			

		Advanced English 1	1	△			2・0		
		Advanced English 2	1	△			0・2		
	中国語	中国語1	1	△		2・0			
		中国語2	1	△		0・2			
		中国語3	1	△			2・0		
		中国語4	1	△			0・2		
	日本語	日本語1	1	△	2・0				
		日本語2	1	△	0・2				
		日本語3	1	△	2・0				
		日本語4	1	△	0・2				
	グローバル	グローバル研修(英語)	2	△			2・0		
		グローバル研修	2	△			2・0		
健康・スポーツ群	健康とスポーツ	健康・スポーツ科学論	2	△		2・0			2単位から6単位まで
		スポーツ文化論	2	△		0・2			
		スポーツ実習1	1	△	2・0				
		スポーツ実習2	1	△	0・2				
		スポーツ実習3	1	△			[2・0] [0・2]		
情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0				0単位から2単位まで

(注) 必選欄 △：選択科目

(2) 専門教育科目 デジタルゲーム学科

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件単位数
				1年次 前期・後期	2年次 前期・後期	3年次 前期・後期	4年次 前期・後期	
専門	グラフィック3Dグラフィックス演習1	2	△	0・4				卒業研究以外 必修科目20単
	グラフィック3Dグラフィックス演習2	2	△		4・0			

教 育 科 目		Webデザイン演習	2	△			2・0		位、卒業研究8 単位、選択科 目をあわせて 90単位から110 単位まで
	クリエイショ ン	デザイン基礎演習	2	△	2・0				
		デッサンの基礎演習	2	△	0・4				
		映像制作基礎演習	2	△		2・0			
		デッサン演習	2	△		4・0			
		表現演習1	2	△		0・4			
		映像制作演習	2	△			2・0		
		UI・UXデザイン	2	△			2・0		
		表現演習2	2	△			0・4		
		イラストレーション 演習	2	△			0・2		
		視覚表現論	2	△	0・2				
	アニメーショ ン	アニメーション概論	2	△	2・0				
		2DCGアニメーショ ン演習	2	△		0・2			
		3DCGアニメーショ ン演習1	2	△		0・4			
		3DCGアニメーショ ン演習2	2	△			2・0		
		モーションデザイン 演習	2	△			4・0		
	ゲーム制作	ゲーム学	2	○	2・0				
		ゲーム制作入門演習	2	△	2・0				
		知的財産権	2	○	0・2				
		インタラクティブメ ディア概論	2	△	0・2				
		ゲーム史	2	△		2・0			
		ゲームデザイン	2	△		0・2			
		シリアスゲーム論	2	△			0・2		
		ゲームの心理学	2	△	2・0				
		ゲームの数学1	2	△	2・0				
		ゲームの数学2	2	△		2・0			
		基礎物理	2	△	2・0				
		確率・統計入門	2	△		0・2			

	ゲームと人工知能	2	△			2・0	
情報工学	コンピュータリテラシー	2	○	2・0			
	人間工学	2	△		2・0		
	プログラミングシステム論	2	△			2・0	
	ゲームセンサー論	2	△			2・0	
	情報ネットワーク	2	△		0・2		
	データサイエンス基礎	2	△		2・0		
	人工知能	2	△			0・2	
プログラミング	アルゴリズム基礎論	2	△	0・2			
	スクリプトプログラミング演習1	2	△	2・0			
	プログラミング演習1	2	△	0・2			
	プログラミング演習2	2	△		2・0		
	プログラミング演習3	2	△		0・2		
	データ構造とアルゴリズム	2	△		2・0		
	オブジェクト指向ソフトウェア開発	2	△		0・2		
	スクリプトプログラミング演習2	2	△		2・0		
	プログラミング演習4	2	△			2・0	
	ネットワークシステム	2	△			0・2	
	Webプログラミング	2	△			0・2	
	スクリプトプログラミング演習3	2	△			2・0	
マネジメント	ゲームプランニング	2	△	0・2			
	アクティブシンキング演習	2	△	2・0			
	コンテンツマーケティング	2	△		2・0		
	コンテンツマネジメント	2	△		0・2		
	ビジネスマネジメント論	2	△			2・0	
キャリア形成	大学とその学び	2	○	2・0			

		キャリアと学び	2	△	0・2			
		キャリア実践	2	○		1・1		
		インターンシップ	2	△			2・2	
		問題解決の基礎	2	△	2・0			
		ゲーム・メディア制作特論	2	△	0・2			
		コミュニケーション技法	2	△	0・2			
		キャリアプランニング	2	○		2・0		
		キャリア実践上級	2	○			1・1	
		OECU概論2	1	△	1・0			
	プロジェクト	プロジェクト入門演習	2	○	0・2			
		プロジェクト演習1	2	△		2・0		
		プロジェクト演習2	2	△		0・2		
		プロジェクト演習3	2	△			2・2	
		特別活動A	2	△		◎・◎		
		特別活動B	2	△		◎・◎		
	ゼミナール	プレゼミ	2	○			2・0	
		ゼミナール	2	○			0・2	
		卒業研究	8	○				◎・◎

(注) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

別表第1—13 総合情報学部 ゲーム&メディア学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				卒業要件単位 数	
					1年次	2年次	3年次	4年次		
					前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期		
人 文 ・ 社	大学の学びリ テラシー	総合教養	2	△	2・0				8単位 から28 単位ま で	人文・ 社会・ 自然 群、外
		総合ゼミナール	2	△	2・0					
		日本語上達法1	2	△	2・0					
		社会生活と法	2	△	2・0					

会 ・ 自 然 群	視野を広げる	OECU概論1	1	△	1・0				国語 群、健 康・ス ポーツ 群、情 報基礎 群をあ わせて 14単位 から34 単位ま で
		異文化の理解	2	△	0・2				
		政治学	2	△	0・2				
		発達心理学	2	△	0・2				
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0				
		アジアの言語と文化	2	△	0・2				
		ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2				
		大阪の文化と歴史	2	△	0・2				
		高齢者社会と医療福祉	2	△	0・2				
		からだの科学	2	△	2・0				
	社会とつながる	現代社会を考える	2	△	2・0				
		歴史学の世界	2	△	2・0				
		経済学の世界	2	△	2・0				
		哲学の世界	2	△	2・0				
		文学の世界	2	△	0・2				
		日本国憲法	2	△	0・2				
		教育制度論	2	△	2・0				
		ジェンダー論	2	△	0・2				
		国際コミュニケーション	2	△	2・0				
		平和学	2	△	2・0				
		日本の近代史	2	△	0・2				
		企業社会と労働	2	△	0・2				
		日本語上達法2	2	△	0・2				
		文字の文化と歴史	2	△	0・2				
外 国 語 群	英語	Core English 1	1	△	2・0				4単位 から18 単位ま で
		Core English 2	1	△	0・2				
		Core English 3	1	△	2・0				
		Core English 4	1	△	0・2				
		Applied English 1	1	△		2・0			

		Applied English 2	1	△		0・2		
		Practical English 1	1	△		2・0		
		Practical English 2	1	△		0・2		
		Advanced English 1	1	△			2・0	
		Advanced English 2	1	△			0・2	
	中国語	中国語1	1	△		2・0		
		中国語2	1	△		0・2		
		中国語3	1	△			2・0	
		中国語4	1	△			0・2	
	日本語	日本語1	1	△	2・0			
		日本語2	1	△	0・2			
		日本語3	1	△	2・0			
		日本語4	1	△	0・2			
	グローバル	グローバル研修(英語)	2	△			2・0	
		グローバル研修	2	△			2・0	
健康・スポーツ群	健康とスポーツ	健康・スポーツ科学論	2	△		2・0		
		スポーツ文化論	2	△		0・2		
		スポーツ実習1	1	△	2・0			
		スポーツ実習2	1	△	0・2			
		スポーツ実習3	1	△			[2・0] [0・2]	
情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0			
								2単位から6単位まで
								0単位から2単位まで

(注) 必選欄 △：選択科目

(2) 専門教育科目 ゲーム&メディア学科

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件単位数
				1年次	2年次	3年次	4年次	
				前期・	前期・	前期・	前期・	

						後期	後期	後期	後期	
専門科目	ゲーム	ゲーム学	ゲーム学	2	△	2・0				卒業研究以外 必修科目18単位、卒業研究8単位、選択科目をあわせて90単位から110単位まで
			ゲームの心理学	2	△	2・0				
			インタラクティブメディア概論	2	△	0・2				
			遊戯の歴史	2	△		2・0			
			知的財産権	2	○		0・2			
			ゲーム評価法演習	2	△		0・2			
			ゲームと学び・演習	2	△			2・0		
		ゲーム制作	ゲーム・メディア制作特論	2	△	0・2				
			ゲーム制作入門演習	2	△	0・2				
			ゲーム・映像シナリオ	2	△		2・0			
			ゲームビジネス	2	△		0・2			
			ゲーム制作演習	2	△			2・0		
			キャラクターデザイン演習	2	△			0・2		
			ゲームミュージック演習	2	△			0・2		
		プロデュース	プランニング入門演習	2	△	2・0				
			コンセプトメイキング	2	△		0・2			
			イベント制作概論	2	△		0・2			
			メディア論	2	△			0・2		
		マーケティング	コンテンツマーケティング演習	2	△			2・0		
			マーケティング論	2	△			2・0		
			広告デザイン	2	△			2・0		
		ライブ	ライブ配信演習1	2	△	0・2				
			ライブ配信演習2	2	△		2・0			
			ゲーム・メディアライブ演習	2	△		0・2			
	メディア	CG	3Dグラフィックス演習1	2	△	2・0				
			3Dグラフィックス演習2	2	△	0・2				

			2DCGアニメーション演習1	2	△		2・0		
			2DCGアニメーション演習2	2	△		0・2		
			3DCGアニメーション演習1	2	△		0・2		
			3DCGアニメーション演習2	2	△			2・0	
			モーションデザイン演習	2	△			4・0	
			メタバース特論	2	△			0・2	
		サウンド	音楽理論	2	△	2・0			
			サウンドデザイン演習	2	△	0・2			
			音楽制作演習	2	△		2・0		
			映像音響演習	2	△		0・2		
		メディア表現	メディアコミュニケーションデザイン演習1	2	△	2・0			
			メディアコミュニケーションデザイン演習2	2	△	0・2			
			メディア表現演習	2	△		2・0		
			メディアアート演習	2	△		2・0		
			デジタルファブリケーション演習	2	△		0・2		
			先端メディア表現演習	2	△			4・0	
		映像	映像・映画概論	2	△	2・0			
			映像制作基礎演習	2	△	2・0			
			アニメーション概論	2	△	2・0			
			アニメーション技法	2	△	0・2			
			映像設計	2	△	0・2			
			映像制作演習	2	△		2・0		
	デザイン	デザイン表現	デザイン基礎演習	2	△	2・0			
			グラフィックデザイン演習1	2	△	0・2			
			グラフィックデザ	2	△		2・0		

		イン演習2						
		イラストレーション演習	2	△		0・2		
		プロダクトデザイン演習	2	△			2・0	
		エディトリアルデザイン演習	2	△			2・0	
		UI・UXデザイン	2	△			0・2	
	情報デザイン	スクリプトプログラミング入門演習	2	△	2・0			
		プログラミング演習1	2	△	0・2			
		スクリプトプログラミング演習	2	△		2・0		
		Webデザイン演習1	2	△		4・0		
		Webデザイン演習2	2	△		0・2		
		プログラミング演習2	2	△		0・2		
		アルゴリズム基礎論	2	△			2・0	
	リテラシー	アートリテラシー	芸術概論	2	△	2・0		
			メディア芸術文化論	2	△	2・0		
			演劇概論	2	△	0・2		
			デッサンの基礎演習	2	△	0・4		
			クリエイティブライティング	2	△	0・2		
			物語のデザイン	2	△		2・0	
			デッサン演習	2	△		4・0	
		コミュニケーション	問題解決の基礎	2	△	2・0		
			文書処理リテラシー	2	△	0・2		
			ビジネスコミュニケーション演習	2	△		0・2	
		プロジェクト	プロジェクト演習1	2	△	0・2		
			プロジェクト演習2	2	△		0・2	
			社会プロジェクト演習	2	△			0・2
	情報リテラシー	社会学概論	2	△		2・0		

	一	情報通信論	2	△		2・0		
		認知科学	2	△		0・2		
キャリア	キャリア形成基礎	コンピュータリテラシー	2	○	2・0			
		学びとキャリア	2	○	2・0			
		仕事とキャリア	2	○	0・2			
		メディアリテラシー	2	△	0・2			
		キャリアプランニング	2	○		2・0		
		キャリア実践	2	○		0・2		
		キャリア実践上級	2	○			1・1	
		インターンシップ	2	△			2・2	
ゼミナール	ゼミナール	プレゼミ	2	○			2・0	
		制作・研究	2	○			0・2	
		卒業制作・研究	8	○				◎・◎
全学共通	全学共通	OECU概論2	1	△	1・0			
		データサイエンス基礎	2	△		2・0		
		人工知能	2	△			0・2	
その他	その他	特別活動	2	△		◎・◎		

(注) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

別表第1—14 総合情報学部 情報学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分		授業科目	単位数	コース別		週時間数				卒業要件単位数			
				CSコース	DMコース	1年次 前期・後期	2年次 前期・後期	3年次 前期・後期	4年次 前期・後期	CSコース	DMコース		
人文・社会	大学の学び	総合教養	2	△	△	2・0				8単位	8単位	人	人
		総合ゼミナール	2	△	△	2・0				位	文	位	文
		日本語上達法1	2	△	△	2・0				か	・	か	・

会・自然群	テラシー 視野を 広げる	社会生活と法	2	△	△	2・0				ら 12 単 位 ま で 、 外 国 語 群 、 健 康 ・ ス ポ ー ツ 群 、 情 報 基 礎 群 を	社 会 ・ 自 然 群 、 外 国 語 群 、 健 康 ・ ス ポ ー ツ 群 、 情 報 基 礎 群 を	ら 28 単 位 ま で 、 外 国 語 群 、 健 康 ・ ス ポ ー ツ 群 、 情 報 基 礎 群 を	社 会 ・ 自 然 群 、 外 国 語 群 、 健 康 ・ ス ポ ー ツ 群 、 情 報 基 礎 群 を
		OECU概論1	1	△	△	1・0							
		異文化の理解	2	△	△	0・2							
		発達心理学	2	△	△	0・2							
		アジアの言語と文化	2	△	△	0・2							
		ヨーロッパの言語と文化	2	△	△	0・2							
		大阪の文化と歴史	2	△	△	0・2							
		高齢者社会と医療福祉	2	△	△	0・2							
		からだの科学	2	△	△	2・0							
		現代社会と青年の心理	2	△	△	2・0							
		政治学	2	△	△	0・2							
	社会とつながる	現代社会を考える	2	△	△	2・0							
		歴史学の世界	2	△	△	2・0							
		経済学の世界	2	△	△	2・0							
		哲学の世界	2	△	△	2・0							
		文学の世界	2	△	△	0・2							
		日本国憲法	2	△	△	0・2							
		教育制度論	2	△	△	2・0							
		ジェンダー論	2	△	△	0・2							
		国際コミュニケーション	2	△	△	2・0							
		平和学	2	△	△	2・0							
外国語群	英語	Core English 1	1	□a	△	2・0				選 択 必 修 科 目	合 わ せ て	4 単 位 か ら	合 わ せ て
		Core English 2	1	□a	△	0・2							
		Core English 3	1	□a	△	2・0							
		Core English 4	1	□a	△	0・2							

		Applied English 1	1	□a	△		2・0			□a4単位以上、選択科目を合わせて8単位まで	14単位から	18単位まで	14単位から
		Applied English 2	1	□a	△		0・2						
		Practical English 1	1	□a	△		2・0						
		Practical English 2	1	□a	△		0・2						
		Advanced English 1	1	□a	△			2・0					
		Advanced English 2	1	□a	△			0・2					
	中国語	中国語1	1	△	△		2・0						
		中国語2	1	△	△		0・2						
		中国語3	1	△	△			2・0					
		中国語4	1	△	△			0・2					
	グローバル	グローバル研修(英語)	2	△	△			2・0					
		グローバル研修	2	△	△			2・0					
健康・スポーツ群	健康とスポーツ	健康・スポーツ科学論	2	△	△		2・0			2単位から6単位まで	2単位から6単位まで		
		スポーツ文化論	2	△	△		0・2						
		スポーツ実習1	1	△	△	2・0							
		スポーツ実習2	1	△	△	0・2							
		スポーツ実習3	1	△	△			[2・0] [0・2]					
情報基礎群	情報	AI・データサイエンス入門	2	△	△	2・0				0単位から2単位まで	0単位から2単位まで		

(注) 必選欄 △：選択科目 □a：選択必修科目

CSコース：コンピュータサイエンスコース、DMコース：デジタルメディアコース

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単位	コース別 必選	週時間数				卒業要件単位数	
				1年次	2年次	3年次	4年次	CSコース	DMコー

		数	CSコース	DMコース	前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期		ス	
基礎専門科目	数学	基礎解析学1演習	2	○	△	4・0				必修科目	必修科目
		基礎解析学2演習	2	△	△	0・4				16単位、	2単位、
		情報数学1	2	○	△	2・0				選択必修	選択科目
		情報数学2	2	○	△	0・2				科目(□	をあわせ
		ベクトルと行列	2	○	△	2・0				b)4単位	て20～36
		空間幾何	2	△	△		2・0			以上、選	単位
		確率・統計演習	2	○	△		2・0			択科目を	
		解析学	2	△	△			2・0		あわせて	
	理科	基礎化学	2	□b	△	0・2				20～30単	
		力学	2	□b	△		2・0			位まで	
		電気・電子回路	2	□b	△		0・2				
	情報	情報リテラシ演習1	2	○	○	2・0					
		情報リテラシ演習2	2	△	△	0・2					
		コンピュータ活用演習	2	○	△	0・2					
		コンピュータと社会	2	○	△	2・0					
		Linux演習	2	△	△		2・0				
		CGデザイン演習	2	△	△	0・2					
		ウェブデザイン演習	2	△	△		0・2				
	専門学 科目	アルゴリズムとデータ構造1	2	○	△		0・2			必修科目	必修科目
		アルゴリズムとデータ構造2	2	□c	△			2・0		48単位、	18単位、
		プログラミング言語論	2	○	△		0・2			選択必修	選択必修
情報理論		2	○	△		0・2			科目(□	科目(□	
データベース		2	□c	△			2・0		c)12単位	d)4単位	
数値計算演習		2	△	△			0・2		以上、選	以上、選	
人工知能		2	△	△			0・2		択科目を	択科目を	

ソフトウェア科学	C++プログラミング実習1	2	○	□d	4・0				80～94単位まで	56～94単位まで
	C++プログラミング実習2	2	○	□d	0・4					
	C++プログラミング実習3	2	○	□d		4・0				
	C++プログラミング実習4	2	□c	△		0・4				
	プログラミング総合演習1	2	□c	□d		2・0				
	プログラミング総合演習2	2	□c	△		0・2				
	プログラミング総合演習3	2	□c	△			2・0			
	グループプログラミング演習	2	○	△		0・2				
	オブジェクト指向設計論	2	△	△				2・0		
コンピュータ工学	コンピュータアーキテクチャ1	2	○	△	0・2				80～94単位まで	56～94単位まで
	コンピュータアーキテクチャ2	2	□c	△		2・0				
	論理回路	2	○	△		2・0				
	論理設計演習	4	□c	△		0・4				
	組み込みシステム論	2	□c	△			2・0			
	コンピュータ計測と制御	2	△	△				2・0		
情報システム	情報システム実験	2	○	○		4・0				
	情報ネットワーク	2	○	△		2・0				
	ウェブプログラミング演習	2	△	△		0・2				
	オペレーティングシステム	2	○	△			2・0			
	情報セキュリティマネジメント	2	△	△			2・0			
	情報システム設計論	2	○	△			2・0			
	並列分散システム	2	△	△			0・2			
	情報システム管理論	2	△	△			0・2			

情報メディア	ヒューマンコンピュータインタラクション	2	△	△	0・2			
	CGプログラミング演習	2	△	△		0・2		
	画像情報処理	2	△	△			2・0	
	GUIデザイン演習	2	△	△			0・2	
	コンピュータモデリング手法	2	△	△			0・2	
	情報メディア論	2	△	△				2・0
	データ解析手法	2	△	△				0・2
ITキャリア形成	スタディスキル	2	○	○	1・1			
	情報学入門	2	△	△	2・0			
	テクニカルプレゼンテーション	2	○	△	0・2			
	問題解決法	2	△	△		2・0		
	ITマネジメント	2	△	△		0・2		
	エンジニアリングデザイン演習	2	○	△			2・0	
	テクニカルコミュニケーション	2	○	△			0・2	
	キャリアプランニング	2	○	○			0・2	
	IT産業論	2	○	○				2・0
	インターンシップ	2	△	△			2・2	
	OECU概論2	1	△	△	1・0			
	データサイエンス基礎	2	△	△		2・0		
ゼミ及び研究	プレゼミ	2	○	○		1・1		
	卒業研究	8	○	○			◎・◎	
	特別研究	4	△	△				◎・◎

(注) コース別必選欄 ○：必修科目 □b、□c、□d：選択必修科目 △：選択科目

総合情報学部他学科の指定された科目を専門科目の選択科目として10単位まで認定する。

CSコース：コンピュータサイエンスコース

DMコース：デジタルメディアコース

別表第1—15 建築・デザイン学部 建築・デザイン学科

(1) 共通科目

(2024年度からの教育課程)

区分			授業科目	単位数	必選	週時間数				卒業要件 単位数	
						1年次	2年次	3年次	4年次		
						前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期		
共通科目	人文・社会科学・自然群	大学	総合教養	2	△	2・0				8単位以上	人文・社会・自然群、外国語群、健康・スポーツ群、プロジェクトスキル形成群、情報基礎群をあわせて24単位から36単位まで
			総合ゼミナール	2	△	2・0					
			テラ社会生活と法	2	△	2・0					
			シー現代社会と青年の心理	2	△	2・0					
			OECU概論1	1	△	1・0					
			視野異文化の理解	2	△	0・2					
			を広政治学	2	△	0・2					
			げる発達心理学	2	△	0・2					
			アジアの言語と文化	2	△	0・2					
			ヨーロッパの言語と文化	2	△	0・2					
			社会現代社会を考	2	△	2・0					
			とつえる1								
			なが現代社会を考	2	△	0・2					
			るえる2								
			歴史学の世界	2	△	2・0					
			経済学の世界	2	△	2・0					

			哲学の世界	2	△	2・0				
			教育制度論	2	△	2・0				
			文学の世界	2	△	0・2				
			日本国憲法	2	△	0・2				
			ジェンダー論	2	△	0・2				
		世界を知 る	国際コミュニ ケーション	2	△	2・0				
			平和学	2	△	2・0				
		日本を知 る	企業社会と労 働	2	△	2・0				
			日本の近代 史	2	△	0・2				
			技術と倫理	2	△	0・2				
	外国 語群	英語	Core English 1	1	□	2・0				選択 必修 科目4 単位 を含 み、4 単位 以上
			Core English 2	1	□	0・2				
			Core English 3	1	□	2・0				
			Core English 4	1	□	0・2				
			Intermediate Discourse 1	1	□		2・0			
			Intermediate Discourse 2	1	□		0・2			
			Intermediate Communication 1	1	□		2・0			
			Intermediate Communication	1	□		0・2			

		n 2						
		資格対策英 語1	1	□		2・0		
		資格対策英 語2	1	□		0・2		
		Advanced Discourse 1	1	□			2・0	
		Advanced Discourse 2	1	□			0・2	
		Advanced Communication 1	1	□			2・0	
		Advanced Communication 2	1	□			0・2	
	中国語	中国語1	1	△	2・0			
		中国語2	1	△	0・2			
		中国語3	1	△		2・0		
		中国語4	1	△		0・2		
健康・スポーツ 群	健康・スポーツ	スポーツ実習1	1	△	2・0			1単位以上
		スポーツ実習2	1	△	0・2			
		スポーツ実習3	1	△			0・2	
		健康・スポーツ科学論	2	△		2・0		
		スポーツ文化論	2	△		0・2		
プロ	プロ	プロジェクト活	1	△	2・0			3単位

プロジェクト活動 グループ	プロジェクト活動	動スキル入門							以上
		プロジェクト活動演習1	1	△		2・0			
		プロジェクト活動演習2	1	△		0・2			
		キャリア設計 プロジェクト実践	1	△			2・0		
		日本語活用	2	△	2・0				
		日本語活用	2	△	0・2				
		日本語活用	2	△		2・0			
		地域プロジェクト活動1	2	△	1・1				
		地域プロジェクト活動2	2	△		1・1			
		グローバル研修	2	△			2・0		
		グローバル研修(英語)	2	△			2・0		
		社会を知る	2	△			2・2		
	情報基礎群	AI・データサイエンス入門	2	△	2・0				必修科目2
		コンピュータリテラシー1	2	○	2・0				単位を含む

		コンピューターリ テラシー2	2	△	0・2				み、2 単位 以上
		プログラミング 基礎演習	2	△	0・2				

(注) 必選欄 ○:必修科目 □:選択必修科目 △:選択科目

(2) 専門教育科目

(2024年度からの教育課程)

区分	授業科目	単 位 数	必選		週時間数				卒業要件 単位数
			建 築 専 攻	空 間 デ ザ イ ン 専 攻	1年次 前期・ 後期	2年次 前期・ 後期	3年次 前期・ 後期	4年次 前期・ 後期	
基 礎 専 門 科 目	数学	基礎数学	2	△	△	2・0			4単位から11単 位まで
	物理	力学	2	△	△	2・0			
		物理学	2	△	△	0・2			
	建築・ デザイ ン入門	建築学入門	2	△	△	2・0			
		空間デザイン 学入門	2	△	△	2・0			
		建築構造入門	2	△	△	2・0			
		OECU概論2	1	△	△	1・0			
専 門 科 目	建築設 計実習	建築・デザイン	2	○	○	0・4			建築専攻:必修 科目50単位、選 択科目あわせ て、77単位から 96単位まで 空間・デザイン 専攻:必修科目 26単位、 選択科目あわ せて、77単位か ら96単位まで
		設計基礎実習							
		建築設計実習 1	4	○	○		8・0		
		建築設計実習 2	4	○	△		0・8		
		建築設計実習 3	4	△	△			8・0	
		建築・デザイン 総合演習	4	△	△			0・4	
	建築計 画	建築史・都市 史1	2	△	△		2・0		
		建築史・都市	2	△	△		0・2		

	史2						
	建築史・都市史3	2	△	△		2・0	
	建築史実習	2	△	△			4・0
	建築計画1	2	○	△	2・0		
	建築計画2	2	○	△	0・2		
	住環境計画	2	△	△		0・2	
	都市・街並み計画	2	△	△		2・0	
	環境デザイン論	2	△	△		0・2	
建築環境	建築環境工学1	2	○	△	0・2		
	建築環境工学2	2	△	△	2・0		
	建築環境工学実習	2	△	△		0・4	
建築設備	建築設備1	2	○	△	0・2		
	建築設備2	2	△	△		2・0	
建築構造	建築構造力学1	2	○	△	0・2		
	建築構造力学2	2	○	△	2・0		
	建築構造力学3	2	△	△	0・2		
	建築構造力学4	2	△	△		2・0	
建築一般構造	建築構造1	2	○	△	0・2		
	建築構造2	2	○	△		2・0	
	建築構造3	2	○	△		0・2	

建築材料	建築材料・構成概論	2	○	△	2・0			
	建築材料・構造実験	2	△	△			4・0	
建築生産	建築生産1	2	○	△			2・0	
	建築生産2	2	△	△			0・2	
	建築経済	2	△	△			0・2	
建築法規	建築法規	2	○	△			2・0	
建築実務	建築技術者倫理	2	△	△			0・2	
空間デザイン	空間デザイン概論	2	△	○	2・0			
	建築都市デザイン	2	△	△		0・2		
	インテリアデザイン概論	2	△	△		2・0		
	インテリアデザイン実践	2	△	△		0・2		
	ランドスケープデザイン	2	△	△			2・0	
	建築プロジェクトデザイン	2	△	△			0・2	
アート&デザイン	基礎造形	2	△	○	2・0			
	空間芸術表現論	2	△	△		0・2		
	デッサン実習	2	△	○	4・0			
	デザイン概論	2	△	△	2・0			
	デザイン基礎演習	2	△	△	0・2			

機能デザイン	自然災害概論	2	△	△	0・2			
	都市環境の設備1	2	△	△		0・2		
	都市環境の設備2	2	△	△			2・0	
	住環境設備実験	2	△	△			0・4	
	空間環境デザイン1	2	△	△	0・2			
	空間環境デザイン2	2	△	△		2・0		
	構造デザイン 総論	2	△	△		2・0		
デジタルデザイン	デジタル空間の表現	2	△	△		2・0		
	コンピュータ製図実習	1	△	△		2・0		
	コンピュータショナルデザイン	2	△	△		2・0		
	サイバー空間創成	2	△	△		0・2		
	行動シミュレーション	2	△	△			0・2	
	Building Information Modeling	2	△	△			2・0	
データ指向デザイン	空間表現の情報技術	2	△	△	0・2			
	社会データ分析	2	△	△		2・0		

	空間シミュレーション	2	△	△			0・2	
	建築空間DX	2	△	△			2・0	
	都市空間DX	2	△	△			2・0	
	構造シミュレーション	2	△	△				2・0
	空間情報数理	2	△	△				2・0
データサイエンス	データサイエンス基礎	2	△	△		2・0		
	人工知能	2	△	△			0・2	
その他	特別ゼミナール1	2	△	△		2・0		
	特別ゼミナール2	2	△	△		0・2		
	建築・デザイン プレゼミナール1	2	○	○		0・2		
	建築・デザイン プレゼミナール2	2	○	○			2・0	
	建築・デザイン プレゼミナール3	2	○	○			0・2	
	卒業研究	8	○	○				◎・◎

(注) 必選欄 ○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

別表第2 教職課程

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目 工学部電気電子工学科

(2024年度からの教育課程)

免許 教科	免許法施行規則に定める科目区分等	授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
					1年次	2年次	3年次	4年次
					前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期

数学	教科に関する専門的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2		
			代数学2	2	△			2・0	
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0		
			幾何学2	2	△			0・2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		数学科教育法1	2	○		2・0		
			数学科教育法2	2	○		0・2		
			数学科教育法3 *	2	△			2・0	
			数学科教育法4 *	2	△			0・2	
工業	教科に関する専門的事項	職業指導	職業指導	2	○		2・0		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		工業科教育法1	2	○		2・0		
			工業科教育法2	2	○		0・2		
情報	教科に関する専門的事項	情報社会(職業に関する内容を含む。・情報倫理)	情報と職業	2	○		0・2		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		情報科教育法1	2	○		2・0		
			情報科教育法2	2	○		0・2		

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(2) 教科及び教科の指導法に関する科目 工学部電子機械工学科

(2024年度からの教育課程)

免許 教科	免許法施行規則に定める科目区分等	授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
					1年次	2年次	3年次	4年次
					前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
数学	教科に関する専門的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2	
			代数学2	2	△			2・0
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0	
			幾何学2	2	△			0・2
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		数学科教育法1	2	○		2・0	
			数学科教育法2	2	○		0・2	
			数学科教育法3 *	2	△			2・0

			数学科教育法4 *	2	△			0・2	
工業	教科に関する専門的事項	職業指導	職業指導	2	○		2・0		
			各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法1	2	○		2・0	
			工業科教育法2	2	○		0・2		

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(3) 教科及び教科の指導法に関する科目 工学部機械工学科

(2024年度からの教育課程)

《2024年度からの教育課程》									
免許 教科	免許法施行規則に定 める科目区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
						1年次	2年次	3年次	4年次
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
数学	教科に関 する専門 的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2		
			代数学2	2	△			2・0	
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0		
			幾何学2	2	△			0・2	
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		数学科教育法1	2	○		2・0		
			数学科教育法2	2	○		0・2		
			数学科教育法3 ＊	2	△			2・0	
			数学科教育法4 ＊	2	△			0・2	
工業	教科に関 する専門 的事項	職業指導	職業指導	2	○		2・0		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		工業科教育法1	2	○		2・0		
		工業科教育法2	2	○		0・2			
技術	教科に関 する専門 的事項	材料加工(実 習を含む。)	木材加工	2	△		2・0		
		生物育成	栽培	2	○		2・0		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		技術科教育法1	2	○		2・0		
			技術科教育法2	2	○		0・2		
			技術科教育法3	2	○		2・0		
			技術科教育法4	2	○		0・2		

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(4) 教科及び教科の指導法に関する科目 工学部基礎理工学科

(2024年度からの教育課程)

免許 教科	免許法施行規則に定 める科目区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
						1年次	2年次	3年次	4年次
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
数学	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		数学科教育法1	2	○		2・0		
			数学科教育法2	2	○		0・2		
			数学科教育法3 *	2	△			2・0	
			数学科教育法4 *	2	△			0・2	
理科	教科に関 する専門 的事項	「物理学実 験、化学実 験、生物学 実験、地学 実験」用を含 む。)	地学実験 *	1	△		2・0		
			理科教育法1	2	○		2・0		
			理科教育法2 *	2	△		0・2		
			理科教育法3	2	○		0・2		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		理科教育法4 *	2	△		0	0・2	

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(注3) 「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」は、中一種においては、物理学実験・化学実験・生物実験・地学実験に読み替える。

(5) 削除

(6) 教科及び教科の指導法に関する科目 健康情報学部健康情報学科

(2025年度からの教育課程)

免許 教科	免許法施行規則に定 める科目区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
						1年次	2年次	3年次	4年次
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
数学	教科に関 する専門 的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2		
			代数学2	2	△			2・0	
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0		
			幾何学2	2	△			0・2	
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		数学科教育法1	2	○		2・0		
			数学科教育法2	2	○		0・2		

			数学科教育法3 *	2	△			2・0	
			数学科教育法4 *	2	△			0・2	
工業	教科に関する専門的事項	職業指導	職業指導	2	○		2・0		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		工業科教育法1	2	○		2・0		
			工業科教育法2	2	○		0・2		
保健体育	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		保健体育科教育法1	2	○		2・0		
			保健体育科教育法2	2	○		0・2		
			保健体育科教育法3 *	2	△		2・0		
			保健体育科教育法4 *	2	△		0・2		

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(7) 削除

(8) 教科及び教科の指導法に関する科目 情報通信工学部情報工学科

(2024年度からの教育課程)

免許 教科		免許法施行規則に定 める科目区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
							1年次	2年次	3年次	4年次
							前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
数学	教科に関 する専門 的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2			
			代数学2	2	△			2・0		
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0			
			幾何学2	2	△			0・2		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		数学科教育法1	2	○		2・0			
			数学科教育法2	2	○		0・2			
			数学科教育法3 *	2	△			2・0		
			数学科教育法4 *	2	△			0・2		
工業	教科に関 する専門 的事項	職業指導	職業指導	2	○		2・0			
			各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		工業科教育法1	2	○		2・0	
	工業科教育法2	2			○		0・2			
情報	教科に関 する専門 的事項	情報社会(職 業に関する 内容を含	情報と職業	2	○		0・2			

	む。）・情報倫理						
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	情報科教育法1	2	○		2・0	
		情報科教育法2	2	○		0・2	

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(9) 教科及び教科の指導法に関する科目 情報通信工学部通信工学科

(2024年度からの教育課程)

2021年度からの教育課程										
免許 教科	免許法施行規則に定 める科目区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数				
						1年次	2年次	3年次	4年次	
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	
数学	教科に関 する専門 的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2			
			代数学2	2	△			2・0		
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0			
			幾何学2	2	△			0・2		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		数学科教育法1	2	○		2・0			
			数学科教育法2	2	○		0・2			
			数学科教育法3 ＊	2	△			2・0		
			数学科教育法4 ＊	2	△			0・2		
	工業	教科に関 する専門 的事項	職業指導	職業指導	2	○		2・0		
各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)			工業科教育法1	2	○		2・0			
		工業科教育法2	2	○		0・2				
情報	教科に関 する専門 的事項	情報社会(職 業に関する 内容を含 む。)・情報倫 理	情報と職業	2	○		0・2			
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		情報科教育法1	2	○		2・0			
		情報科教育法2	2	○		0・2				

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(10) 削除

(11) 教科及び教科の指導法に関する科目 総合情報学部情報学科

(2024年度からの教育課程)

免許 教科	免許法施行規則に定 める科目区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
						1年次	2年次	3年次	4年次
						前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
数学	教科に関 する専門 的事項	代数学	代数学1	2	○		0・2		
			代数学2	2	△			2・0	
		幾何学	幾何学1	2	○		2・0		
			幾何学2	2	△			0・2	
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		数学科教育法1	2	○		2・0		
			数学科教育法2	2	○		0・2		
			数学科教育法3 * *	2	△			2・0	
			数学科教育法4 * *	2	△			0・2	
情報	教科に関 する専門 的事項	情報社会(職 業に関する 内容を含 む。)・情報倫 理	情報と職業	2	○		0・2		
	各教科の指導法(情報 通信技術の活用を含 む。)		情報科教育法1	2	○		2・0		
		情報科教育法2	2	○		0・2			

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(12) 教育の基礎的理解に関する科目等

工学部、情報通信工学部、医療健康科学部、総合情報学部

(2024年度からの教育課程)

免許法施行規則に定める科目 区分等		授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
科目	各科目に含めるこ とが必要な事項				1年次 前期・ 後期	2年次 前期・ 後期	3年次 前期・ 後期	4年次 前期・ 後期
教育の基 礎的理解 に関する 科目	教育の理念並びに 教育に関する歴史 及び思想	教育原理	2	○		2・0		
		教職論	2	○		0・2		
	教職の意義及び教 員の役割・職務内 容(チーム学校運 営への対応を含 む。)							
	教育に関する社会 的、制度的又は経 営的事項(学校と地 域との連携及び学	教育制度論	2	○		0・2		

	校安全への対応を含む。)						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	○	2・0		
		発達心理学	2	△	0・2		
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別ニーズ教育の基礎と方法	2	○	2・0		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	○		0・2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法*	2	△	2・0		
	総合的な探究の時間の指導法	教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法	2	○	2・0		
	教育の方法及び技術						
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	情報通信技術活用論	2	○		2・0	
	特別活動の指導法	特別活動指導法	2	○	0・2		
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論	2	○		0・2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	○		0・2	
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習1	2	○			2・2
		教育実習2 *	2	△			2・2
		事前・事後指導	1	○			1・1
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	○			0・2

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(注3) 総合的な探究の時間の指導法は、中一種においては、総合的な学習の時間の指導法に読み替える。

(2025年度からの教育課程)

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数	必選	週時間数				
科目	各科目に含めることが必要な事項				1年次	2年次	3年次	4年次	
					前期・後期	前期・後期	前期・後期	前期・後期	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	○		2・0			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	○		0・2			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度論	2	○		0・2			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	○		2・0			
		発達心理学	2	△	0・2				
		現代社会と青年の心理	2	△	2・0				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別ニーズ教育の基礎と方法	2	○		2・0			
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	○			0・2		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2	△		2・0		
		総合的な探究の時間の指導法	教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法	2	○		2・0		
教育の方法及び技術									
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		情報通信技術活用論	2	○			2・0		
特別活動の指導法		特別活動指導法	2	○		0・2			
生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	○			0・2		
進路指導及びキャリア教育									

	リア教育の理論及び方法						
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	○			0・2
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習1	2	○			2・2
		教育実習2 *	2	△			2・2
		事前・事後指導	1	○			1・1
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	○			0・2

(注1) 必選欄 ○：必修科目 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

(注3) 総合的な探究の時間の指導法は、中一種においては、総合的な学習の時間の指導法に読み替える。

(13) 大学が独自に設定する科目

(2019年度からの教育課程)

免許法施行規則に定める科目 区分等	授業科目	単 位 数	必 選	週時間数			
				1年次	2年次	3年次	4年次
				前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期	前期・ 後期
大学が独自に設定する科目	介護等体験指導 *	1	△			2・0	

(注1) 必選欄 △：選択科目

(注2) *印の授業科目は、中一種必修とする。

別表第3 進級・卒業要件一覧表

(1) 工学部 電気電子工学科、電子機械工学科、機械工学科

(2024年度からの教育課程)

区分	卒業要件単位数			
	学科	電気電子工学 科	電子機械工学 科	機械工学科
共通科目	人文・社会・自然群	8～14単位	6～16単位	6～16単位
	外国語群	選択必修 科目	4～8単位	—
		選択科目	0～4単位	3～12単位
		計	4～12単位	3～12単位
	健康・スポーツ群	1～5単位	2～5単位	2～7単位
	プロジェクト 必修科目	2単位	2単位	—

		トスキル形成群	選択科目	2～15単位	2～14単位	2～14単位
			計	4～17単位	4～16単位	2～14単位
		情報基礎群	必修科目	4単位	4単位	4単位
			選択科目	0～4単位	0～4単位	0～8単位
			計	4～8単位	4～8単位	4～12単位
		計		22～42単位	19～40単位	22～34単位
		専門教育科目	基礎専門科目	必修科目		8単位
選択科目				6～22単位	11～29単位	8～17単位
計				14～30単位	14～30単位	14～23単位
専門科目	必修科目		卒業研究	8単位		
			卒業研究以外	32単位	16単位	25単位
	選択必修科目		4～10単位	—	□A 4～7単位 □B 4～16単位 □C 14～20単位 □D 8～18単位	
	選択科目		16～40単位	40～64単位	0～4単位	
	特別選択科目		0～10単位	0～10単位	0～10単位	
	計		68～88単位	64～88単位	68～82単位	
	合計		124単位			

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位数のうち、94単位以上を修得していること。

	3 次の授業科目の単位を修得していること。 電気電子工学科：工学基礎実験 2単位、電気電子工学実験1 2単位、プレゼミナール 2単位 電子機械工学科：(授業科目、単位の指定はない。) 機械工学科：(授業科目、単位の指定はない。)
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目

グローバル研修

グローバル研修(英語)

就業体験実習

インターンシップ

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教育の基礎的理解に関する科目等のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

(注2) 特別選択科目による他学科専門科目の履修について

自身の所属する学科に無い、他学科の学科専門科目のうち、実験、実習、演習及びゼミナール関連科目を除く授業科目について履修することができ、特別選択科目として10単位まで単位認定される。ただし、2年次生以上でかつ在籍年次より下の年次に配当されている授業科目を履修できることとする。また、科目担当教員の受講許可を必要とする。

(2) 工学部 基礎理工学科

(2024年度からの教育課程)

区分	卒業要件単位数
----	---------

				数理科学専攻		環境化学専攻		
共通科目		人文・社会・自然群		6～26単位				
		外国語群	選択必修科目		2～14単位			
			選択科目		0～4単位			
			計		3～16単位			
		健康・スポーツ群		2～6単位				
		プロジェクトスキル形成群		2～10単位				
		情報基礎群	必修科目		2単位			
			選択科目		0～6単位			
			計		2～8単位			
		計		24～36単位				
専門科目 教育科目 育科目	基礎専門科目	必修科目		2単位				
		選択科目		10～20単位				
		計		12～22単位				
	専門科目	必修科目	卒業研究		8単位		8単位	
			卒業研究以外		6単位		4単位	
		選択必修科目		□a 4～18単位 □b 4～16単位 □c 4～20単位 □d 2～4単位		□e 4～8単位		
		選択科目		8～50単位		36～72単位		
		特別選択科目		0～10単位		0～10単位		
		計		66～88単位				
合計		124単位						

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位数のうち、94単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目

インターンシップ

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教育の基礎的理解に関する科目等のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

(注2) 特別選択科目による他学科専門科目の履修について

自身の所属する学科に無い、他学科の学科専門科目のうち、実験、実習、演習及びゼミナール関連科目を除く授業科目について履修することができ、特別選択科目として10単位まで単位認定される。ただし、2年次生以上でかつ在籍年次より下の年次に配当されている授業科目を履修できることとする。また、科目担当教員の受講許可を必要とする。

(3) 健康情報学部 健康情報学科 医療工学専攻

(2025年度からの教育課程)

区分			卒業要件単位数
共通科目	必修科目		2単位
	選択必修科目a		1～ 6単位
	選択科目		17～31単位
	計		20～34単位
専門教育科目	必修科目	卒業研究	8単位
		卒業研究以外	6単位
	選択必修科目b		6～16単位
	選択必修科目c		6～12単位
	選択科目		64～78単位
	計		90～104単位

合計	124単位
----	-------

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位数のうち94単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目

国家試験受験資格取得に必要な指定科目

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教職に関する科目のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

(注2) 留年生に対する特例措置

- ① 留年した1年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が20単位以上の者は、1年次配当科目のほか、2年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、専門教育科目の実習科目の履修は認めない。
- ② 留年したことのある2年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が50単位以上の者は、2年次配当科目のほか、3年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、専門教育科目で実習科目の履修は認めない。なお、プレゼミは履修登録すること。
- ③ 上記①、②とも、低学年配当の必修科目を優先して履修する。
- (4) 健康情報学部 健康情報学科 理学療法学専攻

(2025年度からの教育課程)

区分			卒業要件単位数
共通科目	必修科目		2単位
	選択必修科目a		1～ 6単位
	選択科目		17～21単位
	計		20～24単位
専門教育科目	必修科目	卒業研究	8単位
		卒業研究以外	72単位
	選択必修科目b		20～24単位
	選択科目		0～ 4単位
	計		100～104単位
	合計		124単位

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	休学・停学期間を除き3年以上在学していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、48単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目
国家試験受験資格取得に必要な指定科目

(注2) 留年生に対する特例措置

- ① 留年した1年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が20単位以上の者は、1年次配当科目のほか、2年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。

② 留年したことのあつた2年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が50単位以上の者は、2年次配当科目のほか、3年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。

③ 上記①、②とも、低学年配当の必修科目を優先して履修する。

(注3) 国家試験出願条件

専攻に3年以上在籍し、卒業見込みであること。

(5) 健康情報学部 健康情報学科 スポーツ科学専攻

(2025年度からの教育課程)

(2025年度からの教育課程)

区分			卒業要件単位数
共通科目	必修科目		8単位
	選択必修科目a		1～ 6単位
	選択科目		11～25単位
	計		20～34単位
専門教育科目	必修科目	卒業研究	8単位
		卒業研究以外	5単位
	選択必修科目b		2～ 4単位
	選択科目		75～89単位
	計		90～104単位
	合計		124単位

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位数のうち94単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、48単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教職に関する科目のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

(注2) 留年生に対する特例措置

① 留年した1年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が20単位以上の者は、1年次配当科目のほか、2年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。

② 留年したことのある2年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が50単位以上の者は、2年次配当科目のほか、3年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。

③ 上記①②とも、低学年配当の必修科目を優先に履修する。

(6) 情報通信工学部 情報工学科

(2024年度からの教育課程)

区分			卒業要件単位数
共通科目	人文・社会・自然群		4～16単位
	外国語群	選択必修科目	4～8単位
		選択科目	0～4単位
		計	4～12単位
	健康・スポーツ群		3～5単位
	プロジェクトスキル形成群		2～10単位
	情報基礎群	必修科目	2単位
		選択科目	0～4単位
		計	2～6単位
	計		22～30単位
専門教育科目	基礎専門科目	必修科目	18単位
		選択科目	4～22単位
		計	22～40単位

専門科目	情報工学	必修科目	6単位
		選択科目	8～20単位
	情報工学以外	必修科目	2単位
		選択科目	30～54単位
	卒業研究	必修科目	8単位
	特別選択科目		0～10単位
	計		54～80単位
	合計		124単位

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位数のうち、94単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目

グローバル研修

グローバル研修(英語)

就業体験実習

インターンシップ

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教育の基礎的理解に関する科目等のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

(注2) 特別選択科目による他学科専門科目の履修について

自身の所属する学科に無い、他学科の学科専門科目のうち、実験、実習、演習、ゼミナール関連科目を除く授業科目について履修することができ、特別選択科目として10単位まで単位認定される。ただし、2年次生以上でかつ在籍年次より下の年次に配当されている授業科目を履修できることとする。また、科目担当教員の受講許可を必要とする。

(7) 情報通信工学部 通信工学科

(2024年度からの教育課程)

(2024年度からの教育課程)

区分			卒業要件単位数	
共通科目	人文・社会・自然群		2～14単位	
	外国語群	選択必修科目	4～8単位	
		選択科目	0～4単位	
		計	4～12単位	
	健康・スポーツ群		1～5単位	
	プロジェクトスキル形成群	必修科目	2単位	
		選択科目	2～12単位	
		計	4～12単位	
	情報基礎群	必修科目	4単位	
		選択科目	0～2単位	
		計	4～6単位	
	計		22～40単位	
専門教育科目	基礎専門科目	必修科目		6単位
		選択科目		6～16単位
		計		12～22単位
	専門科目	必修科目	卒業研究	8単位
			卒業研究以外	20単位
		選択必修科目		10～28単位
		選択科目		14～41単位
		特別選択科目		0～10単位
		計		62～90単位

合計	124単位
----	-------

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 各履修プログラムの卒業要件単位数のうち94単位以上を修得していること。
卒業要件	1 休学・停学期間を除き4年以上在学していること。 2 各履修プログラムの卒業要件単位数124単位以上をいずれかの履修プログラムにおいて修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目

グローバル研修

グローバル研修(英語)

就業体験実習

インターンシップ

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教育の基礎的理解に関する科目等のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

(注2) 特別選択科目による他学科専門科目の履修について

自身の所属する学科に無い、他学科の学科専門科目のうち、実験、実習、演習、ゼミナール関連科目を除く授業科目について履修することができ、特別選択科目として10単位まで単位認定される。ただし、2年次生以上でかつ在籍年次より下の年次に配当されている授業科目を履修できることとする。また、自学科主任の許可及び科目担

当教員の受講許可を必要とする。

(8) 総合情報学部 デジタルゲーム学科

(2024年度からの教育課程)

区分	卒業要件単位数		
共通科目	人文・社会・自然群		8～28単位
	外国語群		4～18単位
	健康・スポーツ群		2～6単位
	情報基礎群		0～2単位
	計		14～34単位
専門教育科目	必修科目	卒業研究	8単位
		卒業研究以外	20単位
	選択科目		62～82単位
	計		90～110単位
合計			124単位

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	休学・停学期間を除き2年以上在学していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位94単位以上を修得していること。
卒業要件	1 休学・停学期間を除き4年以上在学していること。 2 卒業要件単位数 124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目
インターンシップ

(注2) 他学科履修

総合情報学部の他学科専門科目のうち、指定された授業科目について、選択科目と

して10単位まで履修することができる。

(9) 総合情報学部 ゲーム&メディア学科

(2024年度からの教育課程)

区分	卒業要件単位数		
共通科目	人文・社会・自然群		8～28単位
	外国語群		4～18単位
	健康・スポーツ群		2～6単位
	情報基礎群		0～2単位
	計		14～34単位
専門教育科目	必修科目	卒業制作・研究	8単位
		卒業制作・研究以外	18単位
	選択科目		64～84単位
	計		90～110単位
合計			124単位

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	休学・停学期間を除き2年以上在学していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 卒業要件単位94単位以上を修得していること。
卒業要件	1 休学・停学期間を除き4年以上在学していること。 2 卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目
インターンシップ

(注2) 他学科履修

総合情報学部の他学科専門科目のうち、指定された授業科目について、選択科目と

して10単位まで履修することができる。

(10) 総合情報学部 情報学科

(2024年度からの教育課程)

区分		卒業要件単位数	
		CSコース (コンピュータサイエンスコース)	DMコース (デジタルメディアコース)
共通科目	人文・社会・自然群	8～12単位	8～28単位
	外国語群	選択必修科目 □a 4～8単位	—
		選択科目 0～4単位	—
		合計 4～8単位	4～18単位
	健康・スポーツ群	2～6単位	2～6単位
	情報基礎群	0～2単位	0～2単位
	計	14～18単位	14～34単位
基礎専門科目	必修科目	16単位	2単位
	選択必修科目	□b 4～6単位	—
	選択科目	0～12単位	18～34単位
	計	20～30単位	20～36単位
専門科目	必修科目	48単位	18単位
	選択必修科目	□c 12～20単位	□d 4～8単位
	選択科目	12～34単位	30～72単位
	計	80～94単位	56～94単位
合計		124単位	124単位

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。

	2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2 CSコース又はDMコースのいずれかの卒業要件単位数が90単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業時に所属コースの卒業要件単位数124単位以上を修得していること。(なお4年次途中でのコース変更は認めない。)

(注1) 履修制限

- ① 一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目
インターンシップ

別表第2に定める教職課程の科目 ただし、教育の基礎的理解に関する科目等のうち次の科目は履修制限単位数に算入する。

発達心理学

現代社会と青年の心理

教育制度論

- ② 卒業研究に着手している期間、3年次の授業時間割に編成された卒業研究の時間において、次の科目を除き授業を履修することはできない。

(a) スタディスキル、C++プログラミング実習1、C++プログラミング実習2、情報システム実験、キャリアプランニング、IT産業論

(b) 教職課程における免許取得上の必修科目

(注2) 留年生に対する特例措置

留年したことのある3年次生は、4年次配当科目を履修することができる。また、卒業要件を満たした場合、卒業することができる。

(注3) 卒研着手条件

3年次生以上で、かつ「プレゼミ」の科目に合格していること。

(注4) 他学科履修

4年次生は、総合情報学部の手学科の開講科目の中で、学科で指定された科目を

同一年度に10単位まで履修することができる。なお、合格した場合は専門科目の選択科目(△)として単位認定する。

(11) 建築・デザイン学部 建築・デザイン学科

(2024年度からの教育課程)

区分			卒業要件単位数		
			建築専攻	空間デザイン専攻	
共通科目	人文・社会・自然群		8～24単位		
	外国語群	選択必修科目	4～8単位		
		選択科目	0～4単位		
		計	4～12単位		
	健康・スポーツ群		1～5単位		
	プロジェクトスキル形成群		3～14単位		
	情報基礎群	必修科目	2単位		
		選択科目	0～6単位		
		計	2～8単位		
	計		24～36単位		
専門教育科目	基礎科目	選択科目	4～11単位		
	専門科目	必修科目	卒業研究	8単位	8単位
			卒業研究以外	42単位	18単位
		選択科目		23～49単位	47～73単位
		特別選択科目		0～10単位	0～10単位
		計		77～96単位	
	合計		124単位		

2年次進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次進級要件	1 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2 総修得単位50単位以上を修得していること。
4年次進級要件	1 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。

	2 卒業要件単位数のうち、94単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業要件単位数124単位以上を修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、44単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者に、年間4単位の緩和措置を設けることがある。なお、緩和措置については当該年度内で有効とし、緩和措置の累積は行わない。また、次の科目の単位数については履修制限単位数に含めない。

履修登録する時点で夏期及び春期集中科目として開講予定の科目
インターンシップ

(注2) 特別選択科目による他学科専門科目の履修について

自身の所属する学科に無い、他学科の学科専門科目のうち、実験、実習、演習、ゼミナール関連科目を除く授業科目について履修することができ、特別選択科目として10単位まで単位認定される。ただし、2年次生以上でかつ在籍年次より下の年次に配当されている授業科目を履修できることとする。また、科目担当教員の受講許可を必要とする。

○教職課程履修規程

(目的)

第1条 この規程は、大阪電気通信大学学則(以下「学則」という。)第27条の規定に基づき、教育職員免許状の資格を得るための必要な事項を定める。

(教職課程)

第2条 本学に教育職員免許法(昭和24年法律第147号)に基づく、中学校又は高等学校の教育職員免許状の資格を取得することを目的として教職課程を置く。

(免許状の種類及び教科)

第3条 本学において取得することができる教育職員免許状の種類及び免許教科は、次のとおりとする。

学部	学科等	免許状の種類及び免許教科
工学部	電気電子工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)(情報)
	電子機械工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)
	機械工学科	中学校教諭一種免許状(数学)(技術) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)
	基礎理工学科	中学校教諭一種免許状(数学)(理科) 高等学校教諭一種免許状(数学)(理科)
健康情報学部	健康情報学科	中学校教諭一種免許状(数学)
	医療工学専攻	高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)
	健康情報学科	中学校教諭一種免許状(保健体育)
	スポーツ科学専攻	高等学校教諭一種免許状(保健体育)
情報通信工学部	情報工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)(情報)
	通信工学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(工業)(情報)
総合情報学部	情報学科	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)(情報)

(履修手続き及び選考)

第4条 教職課程の履修を希望する者は、所定の期日に教職課程履修願を提出し、別に学費等納入規則で定める教職課程履修料を納入しなければならない。

2 数学の教職課程の履修を希望する者には選考試験を行い、選考試験に合格した者に限り教職課程の履修ができる。

(修得単位数)

第5条 本学において教育職員免許状の資格を取得するには、学則に定める卒業の要件を満たすほか、次の各号に定める授業科目について所定の単位を修得しなければならない。

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			本学の授業科目
免許教科		単位数	
数学	中学校教諭一種免許状	28	別表第1
	高等学校教諭一種免許状	24	
技術	中学校教諭一種免許状	28	別表第2
工業	高等学校教諭一種免許状	24	別表第3
情報	高等学校教諭一種免許状	24	別表第4
理科	中学校教諭一種免許状	28	別表第5
	高等学校教諭一種免許状	24	
保健体育	中学校教諭一種免許状	28	別表第6
	高等学校教諭一種免許状	24	

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			本学の授業科目
免許教科		単位数	
数学	中学校教諭一種免許状	27	別表第7
	高等学校教諭一種免許状	23	
技術	中学校教諭一種免許状	27	
工業	高等学校教諭一種免許状	23	
情報	高等学校教諭一種免許状	23	
理科	中学校教諭一種免許状	27	
	高等学校教諭一種免許状	23	

保健体育	中学校教諭一種免許状	27	
	高等学校教諭一種免許状	23	

(3) 大学が独自に設定する科目

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
大学が独自に設定する科目	中学校教諭一種免許状 4 高等学校教諭一種免許状 12	介護等体験指導		1	(注)

注

- 1 中学校教諭一種免許状を取得するには、「介護等体験指導」のほか3単位は教科及び教科の指導法に関する科目又は教育の基礎的理解に関する科目等の単位数を充当すること。
- 2 高等学校教諭一種免許状を取得するには、12単位を必要とするが、「介護等体験指導」、教科及び教科の指導法に関する科目又は教育の基礎的理解に関する科目等の単位数を充当すること。

(4) 教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)第66条の6に定める科目

工学部

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康・スポーツ科学論	2		
		スポーツ実習1		1	これら3科目から 1単位選択必修
		スポーツ実習2		1	
		スポーツ実習3		1	

外国語コミュニケーション	2	Intermediate Communication 1		1	2単位選択必修
		Intermediate Communication 2		1	
		Advanced Communication 1		1	
		Advanced Communication 2		1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	コンピュータリテラシー1		2	2単位選択必修
		コンピュータリテラシー2		2	

健康情報学部健康情報学科医療工学専攻

2025年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	身体・スポーツ文化論	2		
		生涯スポーツ実習 A		1	これら2科目から 1単位選択必修
		生涯スポーツ実習 B		1	
外国語コミュニケーション	2	Practical English 1	1		
		Practical English 2	1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	コンピュータリテラシー1	2		
		コンピュータリテラシー2		2	
		プログラミング基礎演習		2	

健康情報学部健康情報学科スポーツ科学専攻

2025年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	本学の授業科目	備考
----------------------	---------	----

科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	身体・スポーツ文化論	2		
		スポーツ方法実習（器械運動）		1	これら5科目から1単位選択必修
		スポーツ方法実習（陸上競技）		1	
		スポーツ方法実習（武道）		1	
		スポーツ方法実習（水泳・水中運動）		1	
		スポーツ方法実習（ダンス）		1	
外国語コミュニケーション	2	Practical English 1	1		
		Practical English 2	1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	コンピュータリテラシー1	2		
		コンピュータリテラシー2	2		
		プログラミング基礎演習		2	

情報通信工学部情報工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康・スポーツ科学論	2		
		スポーツ実習1		1	これら3科目から1単位選択必修
		スポーツ実習2		1	
		スポーツ実習3		1	

外国語コミュニケーション	2	Intermediate Communication 1		1	2単位選択必修
		Intermediate Communication 2		1	
		Advanced Communication 1		1	
		Advanced Communication 2		1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	コンピュータ基礎演習		2	2単位選択必修
		データベース基礎演習		2	

情報通信工学部通信工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康・スポーツ科学論	2		
		スポーツ実習1		1	これら3科目から 1単位選択必修
		スポーツ実習2		1	
		スポーツ実習3		1	
外国語コミュニケーション	2	Intermediate Communication 1		1	2単位選択必修
		Intermediate Communication 2		1	
		Advanced Communication 1		1	
		Advanced Communication 2		1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	コンピュータリテラシー		2	2単位選択必修
		コンピュータリテラシー2		2	

総合情報学部情報学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康・スポーツ科学論	2		
		スポーツ実習1		1	これら3科目から1単位選択必修
		スポーツ実習2		1	
		スポーツ実習3		1	
外国語コミュニケーション	2	Practical English 1		1	2単位選択必修
		Practical English 2		1	
		Advanced English 1		1	
		Advanced English 2		1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	情報リテラシ演習1		2	2単位選択必修
		情報リテラシ演習2		2	

(教育実習履修条件)

第6条 教育実習を履修するには、次に掲げる要件を満たしていなければならない。

(1) 数学の教育職員免許状の場合

ア 中学校教諭一種免許状

教育原理、教育心理学、数学科教育法1、数学科教育法2、数学科教育法3、数学科教育法4、代数学1、幾何学1の8科目の単位を修得していること。

イ 高等学校教諭一種免許状

教育原理、教育心理学、数学科教育法1、数学科教育法2、代数学1、幾何学1の6科目の単位を修得していること。

(2) 技術の教育職員免許状の場合

教育原理、教育心理学、技術科教育法1、技術科教育法2、技術科教育法3、技術科教育

法4の6科目の単位を修得していること。

(3) 工業の教育職員免許状の場合

教育原理、教育心理学、工業科教育法1、工業科教育法2の4科目の単位を修得していること。

(4) 情報の教育職員免許状の場合

教育原理、教育心理学、情報科教育法1、情報科教育法2の4科目の単位を修得していること。

(5) 理科の教育職員免許状の場合

ア 中学校教諭一種免許状

教育原理、教育心理学、理科教育法1、理科教育法2、理科教育法3、理科教育法4の6科目の単位を修得していること。

イ 高等学校教諭一種免許状

教育原理、教育心理学、理科教育法1、理科教育法2の4科目の単位を修得していること。

(6) 保健体育の教育職員免許状の場合

ア 中学校教諭一種免許状

教育原理、教育心理学、保健体育科教育法1、保健体育科教育法2、保健体育科教育法3、保健体育科教育法4の6科目の単位を修得していること。

イ 高等学校教諭一種免許状

教育原理、教育心理学、保健体育科教育法1、保健体育科教育法2の4科目の単位を修得していること。

- 2 前項各号においていずれかの科目が不合格の場合は、面接により、教職を希望する強い意志と教職者としての適性があると判断される者については教育実習を認めることがある。

(教育職員免許状の出願手続)

第7条 教育職員免許状の一括申請を希望する者は、指定する期日に、申請書類を学務部学務課又は四條畷学務課に提出しなければならない。この場合における申請は大阪府教育委員会に行う。

- 2 一括申請を希望しない者は、個人で都道府県の教育委員会に申請しなければならない。

(改正手続)

第8条 この規程の改正は、教職課程委員会及び教授会での意見を参酌し、運営会議の審議を経て学長が決定し、理事長へ報告する。

附 則

- 1 この規則は、平成3年4月1日から施行する。
- 2 教職課程履修要綱(昭和38年2月1日制定)は廃止する。ただし、第5条第2号に定める数学の教科に関する科目については、平成元年度までの入学者には教職課程履修要綱の数学の(2)教科に関する科目を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成6年4月1日から改正・施行する。
- 2 第5条第1号については、平成5年度までの入学者には従前の当該規定を適用する。ただし、休学等により平成6年度以降の教育課程を適用される者は、この限りではない。

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成8年4月1日から施行する。(第3条改正)

附 則

この規則は、平成9年4月1日から施行する。(第3条改正)

附 則

- 1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。(第1条、第2条、第3条、第4条、第5条、第6条、第7条改正)
- 2 知能機械工学科第1部の免許教科「技術」については、平成10年度1年次入学生より適用する。
- 3 第5条については、電子物性工学科、経営工学科、精密工学科および応用電子工学科の在籍者には従前の当該規定を適用する。

附 則

この規則は、平成11年4月1日から施行する。(別表A改正)

附 則

- 1 この規則は、平成12年4月1日から施行する。(第5条、第6条改正)
- 2 平成11年度以前の教育課程を適用されるものについては、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成13年4月1日から施行する。(第3条、第5条、第6条改正)
- 2 免許教科「情報」については、平成13年度1年次入学生より適用する。

ただし、平成12年度教育課程適用者で、「情報」の免許取得に要する科目の単位を平成13

年度以降に修得した場合は、当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 工学部第1部電子工学科および工学部第2部電子工学科の免許教科「情報」については、平成14年度1年次入学生から適用する。
- 3 医療福祉工学科の免許教科「数学」および「工業」については、平成14年度1年次入学生から適用する。ただし、平成13年度教育課程適用者で、「数学」または「工業」の免許取得に要する科目の単位を平成14年度以降に修得した場合は、改正後の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 工学部第1部通信工学科および光システム工学科の免許教科「情報」については、平成15年度1年次入学生から適用する。ただし、平成12年度教育課程適用者で、「情報」の免許取得に要する科目の単位を平成15年度以降に修得した場合は、当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 総合情報学部デジタルゲーム学科の免許教科「情報」については、平成16年度1年次入学生から適用する。ただし、平成15年度教育課程適用者で、「情報」の免許取得に要する科目の単位を平成16年度以降に修得した場合は、当該規定を適用する。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 次の者については、従前の規則を適用する。
 - (1) 工学部第1部通信工学科の学生
 - (2) 工学部第1部光システム工学科の学生
 - (3) 総合情報学部情報工学科の学生
 - (4) 医療福祉工学部医療福祉工学科の学生の内、平成16年度までの教育課程適用者

附 則

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 平成17年度以前の教育課程適用者については、従前の当該規定を適用する。
- 3 医療福祉工学科の免許教科「情報」については、平成18年度1年次入学生から適用する。た

だし、平成17年度教育課程適用者で、「情報」の免許取得に要する科目の単位を平成18年度以降に修得した場合は、前項の規定にかかわらず改正後の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 応用化学科の免許教科「理科」ならびに環境技術学科の免許教科「数学」、「技術」および「工業」については、平成19年度1年次入学生から適用する。ただし、平成18年度教育課程適用者で、免許取得に要する科目の単位を平成19年度以降に修得した場合は、改正後の当該規定を適用する。
- 3 改正後の第6条第1項第1号アおよび第2号については、平成18年度1年次入学生から適用する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 工学部基礎理工学科の免許教科「数学」、「理科」については、平成20年度1年次入学生から適用する。ただし、平成19年度教育課程適用者で、免許取得に要する科目の単位を平成20年度以降に修得した場合は、改正後の当該規定を適用する。
- 3 工学部応用化学科の中一種免許教科「理科」については、平成20年度1年次入学生から適用する。ただし、平成18年度以降の教育課程適用者で、免許取得に要する科目の単位を平成20年度以降に修得した場合は、改正後の当該規定を適用する。
- 4 情報通信工学部光・エレクトロニクス学科の学生については、従前の規則を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 次の者については、従前の当該規定を適用する。
 - (1) 工学部電子工学科
 - (2) 工学部応用化学科
 - (3) 工学部基礎理工学科
 - (4) 総合情報学部メディアコンピュータシステム学科

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成22年3月31日に当該学科に在学する者、平成22年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成23年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成24年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規程を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成23年3月31日に当該学科に在学する者、平成23年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成24年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成25年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規程を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日に各学科に在学する者、平成24年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成25年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成26年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

この規則は、平成24年6月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成27年3月31日に各学科に在学する者、平成27年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成28年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成29年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年3月31日に各学科に在学する者、平成28年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成29年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成30年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 平成29年3月31日に各学科に在学する者、平成29年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、平成30年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに平成31年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第3条及び第5条については、平成29年度以前に入学した者は従前の当該規程を適用する。
- 3 改正後の別表第4及び別表第7については、平成29年度以前に入学した者は従前の当該規程を適用する。

附 則

この規程は、平成30年10月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 2019年3月31日に各学科に在籍する者は、在籍の間、従前の当該規定を適用する。
- 3 2019年3月31日に他大学及び本学において教職課程を有する学部・学科に在学し、教職課程を有する学部・学科に編入学及び転部・転科する者は、在籍の間、従前の規定を適用する。ただし、本学、他大学及び短期大学を卒業した者は除く。

附 則

- 1 この規程は、2020年4月1日から施行する。
- 2 2020年3月31日に各学科に在学する者、2020年度に2年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者、2021年度に3年次以上に編入学、再入学、転部又は転科した者並びに2022年度に4年次に再入学した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2022年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第7にかかわらず、各学科に2021年度以前に入学、編入学又は再入学した者、2022年度に2年次以上に転部又は転科した者及び2023年度に3年次以上に転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2024年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第5条(3)、(4)及び別表第1から別表第5にかかわらず、各学科に2023年度以前に入学、編入学又は再入学した者、2024年度に2年次以上に転部又は転科した者及び2025年度に3

年次以上に転部又は転科した者は、従前の当該規程を適用する。

附 則

- 1 この規程は、2025年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第7にかかわらず、医療健康科学部医療科学科及び健康スポーツ科学科に2024年度以前に入学、編入学又は再入学した者、2025年度に2年次以上に転部又は転科した者及び2026年度に3年次以上に転部又は転科した者は、従前の当該規定を適用する。

別表第1 数学の教科及び教科の指導法に関する科目

工学部 電気電子工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関 する 専門 的事 項	代数学	代数学1	2		
		代数学2		2	
		線形代数		2	
	幾何学	幾何学1	2		
		幾何学2		2	
	解析学	解析学	2		
		基礎解析1・演習		3	
		基礎解析2・演習		3	
		基礎解析3・演習		3	
		微分方程式		2	
		電気数学・演習	2		
	「確率論、統計学」	確率・統計	2		
	コンピュータ	コンピュータリテラシー1	2		
		コンピュータリテラシー2		2	
		情報工学2		2	
		ハードウェア設計演習		2	
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)		数学科教育法1	2		中一種必修
		数学科教育法2	2		
		数学科教育法3		2	
		数学科教育法4		2	

修得すべき単位数	必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上
----------	------------------------------

工学部 電子機械工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関 する 専門 的事 項	代数学	代数学1	2		
		代数学2		2	
		線形代数		2	
	幾何学	幾何学1	2		
		幾何学2		2	
	解析学	解析学	2		
		基礎解析1・演習		3	
		基礎解析2・演習		3	
		基礎解析3・演習		3	
		微分方程式		2	
		メカトロニクス応用数学		2	
		力学2		2	
		力学3		2	
	「確率論、統計学」	確率・統計	2		
	コンピュータ	コンピュータリテラシー1	2		
		コンピュータリテラシー2		2	
		プログラミング基礎演習		2	
		コンピュータ工学1		2	
		コンピュータ工学2		2	
		コンピュータ演習1		2	
		コンピュータ演習2		2	
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)		数学科教育法1	2		
		数学科教育法2	2		
		数学科教育法3		2	中一種必修

	数学科教育法4	2	
修得すべき単位数	必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上		

工学部 機械工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考			
			必修	選択				
教科 に関 する 専門 的事 項	代数学	代数学1	2					
		代数学2		2				
		線形代数		2				
		ロボット工学		2				
	幾何学	幾何学1	2					
		幾何学2		2				
	解析学	解析学	2					
		基礎解析1演習		2				
		基礎解析2演習		2				
		基礎解析3演習		2				
		微分方程式		2				
		力学2		2				
		材料力学3		2				
		「確率論、統計学」	確率・統計	2				
			コンピュータ	コンピュータリテラシー1				2
	コンピュータリテラシー2			2				
	プログラミング基礎演習			2				
	プログラミング演習2			2				
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	数学科教育法1	2		中一種必修				
	数学科教育法2	2						
	数学科教育法3		2					
	数学科教育法4		2					
修得すべき単位数		必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上						

工学部 基礎理工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関 する 専門 的事 項	代数学	代数学1	2		
		線形代数		2	
		代数学2		2	
	幾何学	幾何学1	2		
		幾何学2		2	
	解析学	解析学	2		
		基礎解析1・演習		2	
		基礎解析2・演習		2	
		基礎解析3・演習		2	
		応用解析		2	
		常微分方程式		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計	2	
	コンピュータと確率・統計			2	
	コンピュータ	プログラミング基礎演習	2		
		コンピュータリテラシー1	2		
		コンピュータリテラシー2		2	
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)		数学科教育法1	2		中一種必修
		数学科教育法2	2		
		数学科教育法3		2	
		数学科教育法4		2	
修得すべき単位数		必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上			

健康情報学部 健康情報学科医療工学専攻

2025年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	

教科 に関する 専門 的事 項	代数学	代数学1	2		
		代数学2		2	
		線形代数		2	
	幾何学	幾何学1	2		
		幾何学2		2	
	解析学	解析学	2		
		基礎解析学 1 演習		2	
		基礎解析学 2 演習		2	
		情報システム工学		2	
		微分方程式		2	
		「確率論、統計学」	確率・統計	2	
	医療健康統計演習			2	
	コンピュータ	コンピュータリテラシー1	2		
		コンピュータリテラシー2		2	4単位選択必修
		プログラミング基礎演習		2	
		データ処理プログラミング		2	
		情報工学基礎演習		2	
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	数学科教育法1	2			
	数学科教育法2	2			
	数学科教育法3		2	中一種必修	
	数学科教育法4		2		
修得すべき単位数		必修科目及び選択必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24 単位以上			

情報通信工学部 情報工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関する	代数学	代数学1	2		
		代数学2		2	

する		線形代数		2	
専門	幾何学	幾何学1	2		
的事		幾何学2		2	
項	解析学	解析学	2		
		基礎解析1演習		2	
		基礎解析2演習		2	
		基礎解析3演習		2	
		応用数学		2	
		離散数学		2	
	「確率論、統計学」	確率・統計1	2		
		確率・統計2		2	
		データサイエンス基礎		2	
	コンピュータ	プログラミング入門演習1	2		
		プログラミング入門演習2	2		
		人工知能		2	
		アルゴリズム設計論		2	
各教科の指導法(情報通信	数学科教育法1	2			
技術の活用を含む。)	数学科教育法2	2			
	数学科教育法3		2		中一種必修
	数学科教育法4		2		
修得すべき単位数	必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上				

情報通信工学部 通信工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関 する	代数学	代数学1	2		
		代数学2		2	
		線形代数		2	
専門	幾何学	幾何学1	2		

的事 項		幾何学2		2		
	解析学	解析学	2			
		基礎解析1演習		2		
		基礎解析2演習		2		
		基礎解析3演習		2		
		微分方程式		2		
		「確率論、統計学」	確率・統計	2		
	コンピュータ	コンピュータリテラシー	2			
		コンピュータリテラシー2		2		
		プログラミング基礎演習	2			
		基礎情報工学		2		
	各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	数学科教育法1	2			中一種必修
		数学科教育法2	2			
		数学科教育法3		2		
		数学科教育法4		2		
修得すべき単位数	必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上					

(注) コンピュータリテラシー2：工学部電気電子工学科専門科目

総合情報学部 情報学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関 する 専門 的事 項	代数学	代数学1	2		
		代数学2		2	
		ベクトルと行列		2	
		論理回路		2	
		情報数学2		2	
	幾何学	幾何学1	2		
		幾何学2		2	
		空間幾何		2	
	解析学	解析学	2		

		基礎解析1演習		2	
		基礎解析2演習		2	
	「確率論、統計学」	確率・統計演習	2		
		情報理論		2	
	コンピュータ	情報リテラシ演習2	2		
		アルゴリズムとデータ構造2		2	
		数値計算演習		2	
		コンピュータ計測と制御		2	
		データ解析手法		2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	数学科教育法1	2		中一種必修	
	数学科教育法2	2			
	数学科教育法3		2		
	数学科教育法4		2		
修得すべき単位数		必修科目を含み中一種は28単位以上、高一種は24単位以上			

別表第2 技術の教科及び教科の指導法に関する科目

工学部 機械工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 に関する専門的事項	材料加工(実習を含む。)	木材加工		2
		機械製図基礎	2	
		機械工作法1	2	
		機械工作法2		2
		機械設計製図1		2
		機械設計製図2		2
		機械工学実験1	2	
	機械・電気(実習を含む。)	機械工学実験2	2	
		機械創成工学実習		2
		CAD実習		1

	3次元CAD実習		1
	機械要素設計1	2	
	機械要素設計2		2
	機械要素設計演習		1
	機械運動学		2
	機械力学1	2	
	機械力学演習		1
	機械材料学		2
	計測工学		2
	制御工学1	2	
	制御工学演習		1
	制御工学2		2
	熱力学1	2	
	熱力学演習		1
	熱力学2		2
	伝熱工学		2
	電気電子工学		2
	機械工学入門	2	
生物育成	栽培	2	
情報とコンピュータ	プログラミング演習1	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	技術科教育法1	2	
	技術科教育法2	2	
	技術科教育法3	2	
	技術科教育法4	2	
修得すべき単位数	必修科目を含み30単位以上		

別表第3 工業の教科及び教科の指導法に関する科目

工学部 電気電子工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	本学の授業科目	単位数	
		必修	選択

教科	職業指導	職業指導	2	
に関する専門的事項	工業の関係科目	工学基礎実験	2	
		電気電子工学実験1	2	
		電気電子工学実験2		2
		電気電子工学実験3		2
		基礎電磁気学・演習		2
		電磁気学1		2
		電磁気学2		2
		電気回路演習	2	
		電子回路演習	2	
		電気回路1		2
		電気回路2		2
		基礎電子回路		2
		デジタル電子回路		2
		アナログ電子回路		2
		パワーエレクトロニクス・演習		2
		ロボット制御		2
		固体物理学・演習	2	
		電気電子材料		2
		半導体デバイス		2
		半導体工学・演習	2	
		光エレクトロニクス		2
		発電工学		2
		高電圧変電工学		2
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		工業科教育法1	2	
		工業科教育法2	2	
修得すべき単位数		必修科目を含み24単位以上		

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 に関する 専門的 事項	職業指導	職業指導	2	
	工業の関係科目	基礎電気回路		2
		基礎製図2		2
		電磁気学1		2
		電磁気学2		2
		機械運動学		2
		材料力学1		2
		材料力学2		2
		熱工学		2
		流体力学		2
		機械モデル論		2
		工作法1		2
		工作法2		2
		材料工学		2
		基礎製図1		1
		電子機械演習1	3	
		電子機械演習2	3	
		電気回路1		2
		電気回路2		2
		基礎電子回路	2	
		電子回路		2
		デジタル回路		2
		制御基礎論		2
		システム制御工学		2
		センシング論		2
		メカトロニクス1		2
		メカトロニクス2		2
		ロボット工学		2

	電子機械実験1	3	
	電子機械実験2	3	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法1	2	
	工業科教育法2	2	
修得すべき単位数	必修科目を含み24単位以上		

工学部 機械工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 に関する専門的事項	職業指導	職業指導	2	
	工業の関係科目	工業力学及び演習1	3	
		工業力学及び演習2		2
		機械運動学		2
		機械力学1	2	
		機械力学演習		1
		材料力学1	2	
		材料力学演習		1
		材料力学2		2
		流体力学1	2	
		流体力学演習		1
		流体力学2		2
		熱力学1	2	
		熱力学演習		1
		熱力学2		2
		伝熱工学		2
		計測工学		2
		制御工学1	2	
		制御工学演習		1
		制御工学2		2
		機械材料学		2

	機械工作法1	2	
	機械工作法2	2	
	機械要素設計1	2	
	機械要素設計2	2	
	機械要素設計演習	1	
	機械創成工学実習	2	
	機械製図基礎	2	
	CAD実習	1	
	3次元CAD実習	1	
	機械設計製図1	2	
	機械設計製図2	2	
	機械工学実験1	2	
	機械工学実験2	2	
	電気電子工学	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法1	2	
	工業科教育法2	2	
修得すべき単位数	必修科目を含み29単位以上		

健康情報学部健康情報学科医療工学専攻

2025年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等	本学の授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
教 科 に 関 す る 専 門 的	職業指導	2		
	工業の関係科目	3		
	電気電子工学実験		2	6単位選択必修
	プログラミング応用実習		2	
	ヒト型ロボット製作実習		2	
	ヒト型ロボット制御実習		2	
	創造製作実習		2	
	生体計測装置学実習		2	
	基礎電気工学		2	
	応用電気工学		2	

事項		基礎電子工学	2	
		応用電子工学	2	
		医用電気電子工学演習	1	
		医用材料工学	2	
		生体物性工学	2	
		医用機械工学	2	
		メカトロニクス	2	
		基礎製図演習	2	
		製図・CAD実習	1	
		計測工学	2	
		医用機器学概論	2	
		医用計測学	2	
		生体計測装置学	2	
		医用生体計測学演習	1	
		医用治療機器学	2	
		医療安全管理学	2	
		呼吸療法装置学	2	
		体外循環装置学	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		工業科教育法1	2	
		工業科教育法2	2	
修得すべき単位数		必修科目及び選択必修科目を含み24単位以上		

情報通信工学部 情報工学科

2022年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関する 専門 的事	職業指導	職業指導	2		
	工業の関係科目	基礎電子回路		2	2単位選択必修
		基礎電気回路		2	
		数値計算論		2	
		情報理論1		2	

項	情報理論2		2	
	論理回路1		2	
	論理回路2		2	
	データサイエンス応用		2	
	コンピュータアーキテクチャ		2	
	認知科学		2	
	データマネジメント		2	
	ビッグデータサイエンス		2	
	オペレーションズリサーチ		2	
	データマイニング		2	
	組み込みシステム論		2	
	ソフトコンピューティング		2	
	音声・言語情報処理		2	
	カラービジョン		2	
	ロボット工学		2	
各教科の指導法(情報通		工業科教育法1	2	
信技術の活用を含む。)		工業科教育法2	2	
修得すべき単位数		必修科目及び選択必修科目を含み24単位以上		

情報通信工学部 通信工学科

2022年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 に関する 専門的 事項	職業指導	職業指導	2	
	工業の関係科目	基礎電気回路	2	
		電気回路1a・演習	2	
		電気回路1b・演習	2	
		電気回路2		2
		基礎電磁気学1・演習	2	
		基礎電磁気学2・演習	2	

		電磁気学1	2	
		電磁気学2	2	
		電子回路1	2	
		電子回路2	2	
		計測工学	2	
		パルス回路	2	
		アンテナ工学	2	
		ワイヤレス通信	2	
		伝送線路工学	2	
		情報通信理論	2	
		符号理論	2	
		情報伝送工学	2	
		デジタル伝送工学	2	
		光エレクトロニクス	2	
		電波法規	2	
		工学基礎実験	2	
		電気実験1	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		工業科教育法1	2	
		工業科教育法2	2	
修得すべき単位数		必修科目を含み24単位以上		

別表第4 情報の教科及び教科の指導法に関する科目

工学部 電気電子工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理		情報工学概論	2	
		情報と職業	2	
	専門 コンピュータ・情報処	コンピュータ・ハードウェア	2	

的事理 項		プログラム演習2	2	
		計測・センサ工学	2	
		制御工学・演習	2	
	情報システム	コンピュータ・ソフトウェア・演習	2	
		情報工学1	2	
	情報通信ネットワーク	情報工学3	2	
		プログラミング基礎演習	2	
		デジタル信号処理		2
	マルチメディア表現・ マルチメディア技術	画像・映像工学	2	
		プログラム演習1	2	
		音響工学		2
各教科の指導法(情報通信技		情報科教育法1	2	
術の活用を含む。)		情報科教育法2	2	
修得すべき単位数		必修科目を含み28単位以上		

(注)情報工学概論：情報工学科専門科目

情報通信工学部 情報工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関する 事項 専門 的事 項	情報社会（職業に 関関する内容を含 む。）・情報倫理	情報工学概論	2		
		情報特許論		2	
		情報と職業	2		
	コンピュータ・情 報処理	コンピュータ工学1	2		
		コンピュータ工学2		2	
		プログラミング基礎演習1		2	
		プログラミング基礎演習2		2	
		情報工学基礎実験1		3	
		情報工学基礎実験2		3	
	情報システム	データベース基礎演習		2	

		データベース工学		2	
		情報システム学基礎	2		
		情報システム学応用		2	
	情報通信ネットワーク	ネットワーク工学		2	
		コンピュータ基礎演習		2	
		コンピュータネットワーク基礎	2		
		情報セキュリティ工学		2	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	情報工学実験1		3	
		情報工学実験2		3	
		メディア情報処理学基礎	2		
		メディア情報処理学応用		2	
		画像情報処理		2	
		コンピュータグラフィックス		2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	情報科教育法1	2		
		情報科教育法2	2		
	修得すべき単位数	必修科目を含み24単位以上			

情報通信工学部 通信工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 に関する 専門的 事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報工学概論	2	
		情報と職業	2	
	コンピュータ・情報処理	電気実験2	2	
		プログラミング演習1	2	
		プログラミング演習2	2	
		コンピュータ工学		2
		ソフトウェア工学		2
	情報システム	ネットワーク設計	2	
		コンピュータシステム	2	

		モバイル通信		2
	情報通信ネットワーク	情報通信工学実験1	2	
		ネットワーク工学	2	
		情報セキュリティ	2	
		光通信工学		2
		情報通信工学実験2	2	
	マルチメディア表現・ マルチメディア技術	マルチメディア情報処理	2	
		Webプログラミング		2
		プログラミング応用演習	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	情報科教育法1		2	
	情報科教育法2		2	
修得すべき単位数	必修科目を含み30単位以上			

(注)情報工学概論：情報工学科専門科目

総合情報学部 情報学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数	
			必修	選択
教科 に関する 専門的 事項	情報社会（職業に関する内容を 含む。）・情報倫理	コンピュータと社会	2	
		情報と職業	2	
	コンピュータ・情報処理	Linux演習		2
		情報リテラシ演習1	2	
		C++プログラミング実習1	2	
		C++プログラミング実習2	2	
		プログラミング言語論		2
		アルゴリズムとデータ構造1		2
		コンピュータアーキテクチャ1		2
		コンピュータアーキテクチャ2		2
		情報システム実験	2	

		オペレーティングシステム		2
	情報システム	データベース	2	
		情報システム設計論	2	
		情報システム管理論		2
	情報通信ネットワーク	情報ネットワーク	2	
		ウェブプログラミング演習	2	
		情報セキュリティマネジメント		2
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	ヒューマンコンピュータインタラクション	2	
		画像情報処理	2	
		CGプログラミング演習		2
		コンピュータモデリング手法		2
各教科の指導法(情報通信技		情報科教育法1	2	
術の活用を含む。)		情報科教育法2	2	
修得すべき単位数		必修科目を含み28単位以上		

別表第5 理科の教科及び教科の指導法に関する科目

工学部 基礎理工学科

2024年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分等		本学の授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
教科 に関する 専門的 事項	物理学	物理学1・演習	2		
		物理学2	2		
		電磁気学		2	
		熱力学		2	
		物理学3	2		
		一般力学		2	
		量子力学		2	
	化学	化学1	2		
		化学2	2		
		無機化学		2	

		有機化学1		2	
		有機化学2		2	
		物理化学1		2	
		物理化学2		2	
		高分子化学		2	
		分析化学		2	
		食品化学実験		2	
	生物学	生物化学	2		
		生化学	2		
		微生物学		2	
		食品微生物学実験		2	
	地学	地球科学	2		
		宇宙科学		2	
	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	物理学・実験	2		
		サイエンス実験		2	
		化学実験		2	
		生物学実験		2	
		地学実験		1	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	理科教育法1	2			
	理科教育法2	2			
	理科教育法3		2		
	理科教育法4		2		
修得すべき単位数		必修科目を含み中一種は31単位以上、高一種は24単位以上			

「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」は、中一種においては、物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験に読み替える。

別表第6 保健体育の教科及び教科の指導法に関する科目

健康情報学部健康情報学科スポーツ科学専攻

2025年度からの教育課程

教育職員免許法施行規則	本学の授業科目	単位数	備考
-------------	---------	-----	----

に定める科目区分等			必修	選択	
教科 に関する 専門的 事項	体育実技	スポーツ方法実習（器械運動）	1		
		スポーツ方法実習（ベースボール型球技）	1		
		スポーツ方法実習（陸上競技）	1		
		スポーツ方法実習（武道）	1		
		スポーツ方法実習（水泳・水中運動）	1		
		体づくり運動と運動遊び	1		
		スポーツ方法実習（ダンス）	1		
		スポーツ方法実習（バスケットボール）	1		
		スポーツ方法実習（ネット型球技1）		1	1単位選択必修
		スポーツ方法実習（ネット型球技2）		1	
		スポーツトレーニング実習		1	
		スポーツ方法実習（冬季スポーツ）		1	
		スポーツ方法実習（ゴール型球技）		1	
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	身体・スポーツ文化論	2		
		体育・スポーツ原理	2		
		体育・スポーツ心理学	2		
		体育・スポーツ社会学		2	
		スポーツマネジメント論		2	
		スポーツ指導演習		1	
	生理学(運動生理学を含む。)	解剖生理学1	2		
		運動生理学	2		
		解剖生理学2		2	

衛生学・公衆衛生学	公衆衛生学	1		
学校保健(小児保健、	スポーツ医学と救急救命演習	2		
精神保健、学校安全	学校保健	2		
及び救急処置を含む。)				
各教科の指導法(情報通信	保健体育科教育法1	2		
技術の活用を含む。)	保健体育科教育法2	2		
	保健体育科教育法3		2	中一種必修
	保健体育科教育法4		2	
修得すべき単位数	必修科目及び選択必修科目を含み中一種は32単位以上、高一種は28単位以上			

別表第7 教育の基礎的理解等に関する科目

工学部、情報通信工学部、医療健康科学部、総合情報学部

2024年度からの教育課程

免許法施行規則に定める科目区分等			本学の授業科目	単位数		備考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度論	2		
	・幼児、児童及び生徒の		教育心理学	2		

	心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2		
			現代社会と青年の心理	2		
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別ニーズ教育の基礎と方法	2		
	・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法	2		中一種必修
	・特別活動の指導法		特別活動指導法	2		
	・総合的な探究の時間の指導法		教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法	2		
	・教育の方法及び技術		情報通信技術活用論	2		
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒・進路指導論	2		
	・生徒指導の理論及び方法					
	・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談	2		
	教育実習	中5	教育実習1	2		
		高3	教育実習2		2	中一種必修
			事前・事後指導	1		
	教職実践演習	2	教職実践演習	2		

			(中・高)			
--	--	--	-------	--	--	--

注

- 1 中一種…中学校教諭一種免許状
- 2 高一種…高等学校教諭一種免許状
- 3 総合的な探究の時間の指導法は、中一種においては、総合的な学習の時間の指導法に読み替える。

健康情報学部

2025年度からの教育課程

免許法施行規則に定める科目区分等			本学の授業科目	単位数		備考
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度論	2		
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		
			発達心理学		2	
			現代社会と青年の心理		2	
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別ニーズ教育の基礎と方法	2		
	・教育課程の意義及び編		教育課程論	2		

	成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法	2		中一種必修
	・特別活動の指導法		特別活動指導法	2		
	・総合的な探究の時間の指導法		教育方法技術論と総合的な学習の時間の指導法	2		
	・教育の方法及び技術		情報通信技術活用論	2		
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒・進路指導論	2		
	・生徒指導の理論及び方法					
	・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談	2		
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習1	2		
			教育実習2		2	中一種必修
			事前・事後指導	1		
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2		

注

- 1 中一種…中学校教諭一種免許状
- 2 高一種…高等学校教諭一種免許状
- 3 総合的な探究の時間の指導法は、中一種においては、総合的な学習の時間の指導法に読み替える。